世界知的所有権機関 国際事務局 特許協力条約に基づいて公開された国際出願



(51) 国際特許分類6

C07C 62/34, 69/734, 323/52, C07D 213/30, 263/32, 277/24, 317/54, 413/04, 417/04, 417/12, A61K 31/19, 31/215, 31/42, 31/425, 31/44, 31/36

(11) 国際公開番号 A1 WO99/46232

(43) 国際公開日

1999年9月16日(16.09.99)

(21) 国際出願番号

PCT/JP99/01134

PC1/JP99/01134

(22) 国際出願日

1999年3月9日(09.03.99)

(30) 優先権データ

特願平10/58444

1998年3月10日(10.03.98)

特願平10/87560

1998年3月31日(31.03.98)

(71) 出願人 (米国を除くすべての指定国について) 小野薬品工業株式会社

(ONO PHARMACEUTICAL CO., LTD.)[JP/JP] 〒541-8526 大阪府大阪市中央区道修町2丁目1番5号

Osaka, (JP) (72) 発明者;および

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ)

田嶋久男(TAJIMA, Hisao)[JP/JP]

中山孝介(NAKAYAMA, Yoshisuke)[JP/JP]

福島大吉(FUKUSHIMA, Daikichi)[JP/JP]

〒618-8585 大阪府三島郡島本町桜井3丁目1番1号

小野薬品工業株式会社 水無獺総合研究所内 Osaka, (JP)

(74) 代理人

弁理士 大家邦久, 外(OHIE, Kunihisa et al.)

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2丁目2番6号

堀口第2ビル7階 大家特許事務所 Tokyo, (JP)

(81) 指定国 AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, CA, CH, CN, CU, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MD, MG, MK, MN, MW, MX, NO, NZ, PL, PT, RO, RU, SD, SE, SG, SI, SK, SL, TJ, TM, TR, TT, UA, UG, US, UZ, VN, YU, ZW, 欧州特許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE), OAPI特許 (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), ARIPO特許 (GH, GM, KE, LS, MW, SD, SL, SZ, UG, ZW), ユーラシア特許 (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM)

添付公開書類

国際調査報告書

(54)Title: CARBOXYLIC ACID DERIVATIVES AND DRUGS CONTAINING THE SAME AS THE ACTIVE INGREDIENT

(54)発明の名称 カルボン酸誘導体およびその誘導体を有効成分として含有する薬剤

$$(\mathbb{R}^{1})_{n} \qquad \mathbb{R}^{2}$$

$$(\mathbb{C}yc2) \qquad \mathbb{C}yc1 \qquad \mathbb{A}^{1} \qquad \mathbb{A}^{2} \qquad \mathbb{R}^{3}$$

$$(1)$$

(57) Abstract

Compounds represented by general formula (I), nontoxic salts thereof or hydrates of the same; and peroxisome proliferator-activated receptor regulating agents containing the same as the active ingredient, wherein each symbol is as defined in the specification. Because of having an effect of regulating PPAR receptor, the compounds of the general formula (I) are useful as hypoglycemic agents, lipid-lowering agents, preventives and/or remedies for diseases associating metabolic errors (diabetes, obesity, syndrome X, hypercholesterolemia, hyperlipoproteinemia, etc.), hyperlipemia, arteriosclerosis, hypertension, circulatory diseases, overeating, ischemic heart diseases, etc., HDL cholesterol-elevating agents, LDL cholesterol and/or VLDL cholesterol-lowering agents and drugs for relieving risk factors of diabetes or syndrome X.

(57)要約

一般式(I)

(式中の記号は明細書記載の通り。)で示される化合物、それらの非毒性塩、またはそれらの水和物、およびそれらを有効成分として含有するペルオキシソーム増殖薬活性化受容体制御剤。

一般式(I)で示される化合物は、PPAR受容体を制御する作用を有しており、血糖降下剤、脂質低下剤、糖尿病、肥満、シンドローム X、高コレステロール血症、高リポ蛋白血症等の代謝異常疾患、高脂血症、動脈硬化症、高血圧、循環器系疾患、過食症、虚血性心疾患等の予防および/または治療剤、HDLコレステロール上昇剤、LDLコレステロールおよび/またはVLDLコレステロールの減少剤、糖尿病やシンドローム Xのリスクファクター軽減剤として有用である。

PCTに基づいて公開される国際出願のパンフレット第一頁に掲載されたPCT加盟国を同定するために使用されるコード(参考情報)

```
アラブ省長国室邦
アルバニア
アルメニア
オーストリア
オーストリア
オーストラリア
オイントラリア
ボズニア・ス
ベルギー
ブルギー・フェッ
                                                                                                                                                                                スーダン
スウェーデン
シンガエーア
スロヴェニキン
スロヴェネン
AL
AM
AT
                                                                                                                                                                       SSSTTTTTTTT TUU
                                                                                                                                                                                セネガルスワジラ
BE
BF
BG
                                                                                                                                                                                 チャード
トーゴー
                                                                ペアン
プラシル
カナダ
中央アプー
カン
                                                                                                                                                                                 トルクメニスタン
                                                                                                               MNRWXELOZLTOU
NN NN PPOU
                                                                                                                                                                                 トリニダッド・トバゴ
ウクライナ
ウガンダ
                                                                                                                      I D
I E
I L
       コンコー
スコートジボアール
カメルーン
中国
コスタ・リカ
                                                                                                                                                                        US
UZ
VN
YU
ZA
ZW
                                                                                                                                                                                リカンタ
米国
グイキスタン
ヴィーゴースラピア
南アフリカ共和国
ジンパブエ
        コスケ・リ
キュース
チェッコ
デンマーク
```

明細書

カルボン酸誘導体およびその誘導体を有効成分として含有する薬剤

5

技術分野

本発明はカルボン酸誘導体およびカルボン誘導体を有効成分として含有する ペルオキシソーム増殖薬活性化受容体制御剤に関する。

さらに詳しく言えば、一般式(I)

$$(R^1)_n \qquad R^2$$

$$Cyc2 \qquad Cyc1 \qquad A^1 \qquad A^2 \qquad \frac{2}{3} \qquad R^3$$

$$R^3 \qquad (I)$$

10

15

(式中、すべての記号は後記と同じ意味を表わす。)で示されるカルボン酸誘導体、それらの非毒性塩およびそれらの水和物を有効成分として含有するペルオキシソーム増殖薬活性化受容体制御剤、および一般式(I)で示される新規なカルボン酸誘導体、それらの非毒性塩、それらの水和物およびそれらの製造方法に関する。

背景技術

最近、脂肪細胞分化マーカー遺伝子の発現誘導にかかわる転写因子の研究に 20 おいて、核内受容体であるペルオキシソーム増殖薬活性化受容体(Peroxisome Proliferator Activated Receptor;以下、PPAR受容体と略記する。)が注目され ている。PPAR受容体は、さまざまな動物種からcDNAがクローニングさ れ、複数のアイソフォーム遺伝子が見出され、哺乳類ではα、δ、γの3種類

が知られている(J. Steroid Biochem. Molec. Biol., <u>51</u>, 157 (1994); Gene Expression., <u>4</u>, 281 (1995); Biochem Biophys. Res. Commun., <u>224</u>, 431 (1996); Mol. Endocrinology., <u>6</u>, 1634 (1992)参照)。さらに、ア型は主に脂肪組織、免疫細胞、副腎、脾臓、小腸で、α型は主に脂肪組織、肝臓、網膜で発現し、δ型は組織特異性が見られず普遍的に発現していることが知られている(Endocrinology., <u>137</u>, 354 (1996)参照)。

5

10

ところで、以下に示したチアゾリジン誘導体は、インスリン非依存型糖尿病 (NIDDM) に対する治療薬として知られており、糖尿病患者の高血糖を是正するために用いられる血糖降下剤である。また、高インスリン血症の是正または改善、耐糖能の改善、また血清脂質の低下に効果を示し、インスリン抵抗性改善薬としてきわめて有望であると考えられている化合物である。

また、これらのチアゾリジン誘導体の細胞内標的蛋白質の一つがPPARγ 受容体であり、PPARγの転写活性を増大させることが判明している (Endocrinology., <u>137</u>, 4189 (1996); Cell., <u>83</u>, 803 (1995); Cell., <u>83</u>, 813 (1995); J. Biol. Chem., <u>270</u>, 12953 (1995) 参照)。従って、PPARγの転写活性を増大さ

せる P P A R γ 活性化剤(アゴニスト)は、血糖降下剤および/または脂質低下剤として有望であると考えられる。また、P P A R γ アゴニストは P P A R γ 蛋白自身の発現を亢進することが知られている(Genes & Development., 10, 974 (1996))ことから、P P A R γ を活性化するのみならず P P A R γ 蛋白自身の発現を増加させる薬剤も臨床的に有用と考えられる。

核内受容体PPAR γ は脂肪細胞分化に関わっており(J. Biol. Chem., 272, 5637 (1997) およびCell., 83, 803 (1995)参照)、これを活性化できるチアゾリジン誘導体は脂肪細胞分化を促進することが知られている。最近、ヒトにおいて、チアゾリジン誘導体が体脂肪を増生させ、体重増加、肥満を惹起するとの報告がなされた(Lancet., 349, 952 (1997)参照)。従って、PPAR γ 活性を抑制する拮抗剤(アンタゴニスト)やPPAR γ 蛋白自身の発現を減少できる薬剤も臨床的に有用であると考えられる。ところで、Science., 274, 2100 (1996)には、PPAR γ をリン酸化することによってその活性を抑制できる化合物が紹介されており、そのことからPPAR γ 蛋白には結合しないもののその活性を抑制する薬剤もまた臨床的に有用であると考えられる。

10

15

20

これらのことからPPAR ア 受容体の活性化剤(アゴニスト)、また蛋白自身の発現を増加できるPPAR ア 蛋白発現制御剤は血糖降下剤、脂質低下剤、糖尿病、肥満、シンドロームX、高コレステロール血症、高リポ蛋白血症等の代謝異常疾患、高脂血症、動脈硬化症、高血圧、循環器系疾患、過食症等の予防および/または治療剤として有用であることが期待される。

一方、PPAR γ 受容体の転写活性を抑制するアンタゴニスト、あるいは蛋白自身の発現を抑制できるPPAR γ 蛋白発現制御剤は、血糖降下剤、糖尿病、肥満、シンドローム X 等の代謝異常疾患、高脂血症、動脈硬化症、高血圧、過食症等の予防および/または治療剤として有用であることが期待される。

また、以下に示すフィブレート系化合物、例えば、クロフィブレートは脂質 低下剤として知られているが、

5

10

15

20

フィブレート系化合物の細胞内標的蛋白質の一つが PPAR α 受容体であることも判明している(Nature., 347, 645 (1990); J. Steroid Biochem. Molec. Biol., 51, 157 (1994); Biochemistry., 32, 5598 (1993)参照)。これらのことから、フィブレート系化合物が活性化しうる PPAR α 受容体の制御剤は、脂質低下作用を有していると考えられ、高脂血症等の予防および/または治療剤として有用であることが期待される。

これ以外にも、PPAR αが関与する生物活性として、最近、WO 9 7 3 6 5 7 9 号明細書には抗肥満作用があることが報告された。また、J. Lipid Res., 39, 17 (1998)には PPAR α 受容体の活性化によって高密度リポ蛋白 (HDL) コレステロール上昇作用、そして、低密度リポ蛋白 (LDL) コレステロールや超低密度リポ蛋白 (VLDL) コレステロール、さらにはトリグリセドの低下作用を有していることが報告されている。Diabetes., 46, 348 (1997)にはフィブレート系化合物の一つ、ベザフィブレートによって血中脂肪酸組成や高血圧の改善、インスリン抵抗性の改善が認められたと報告されている。従ってPPAR α 受容体を活性化するアゴニストやPPAR α 蛋白自身の発現を亢進するPPAR α 制御剤は脂質低下剤、高脂血症治療薬として有用であるばかりでなく、HDLコレステロール上昇作用、LDLコレステロールおよび/またはVLDLコレステロールの減少作用、そして動脈硬化進展抑制やその治

療、また肥満抑制効果が期待され、血糖降下剤として糖尿病の治療や予防、高 血圧の改善、シンドロームXのリスクファクター軽減や虚血性心疾患の発症予 防にも有望であると考えられる。

一方、PPAR & 受容体を有意に活性化したリガンドやPPAR & 受容体が 5 関与する生物活性の報告は少ない。

PPARδは、ときにPPARβ、あるいはヒトの場合にはNUC1とも称されている。これまでにPPARδの生物活性として、WO9601430号明細書にはhNUC1B(ヒトNUC1とアミノ酸1個が異なるPPARサブタイプ)がヒトPPARαや甲状腺ホルモンレセプターの転写活性を抑制できることが示されている。また、最近ではWO9728149号明細書において、PPARδ蛋白質に高い親和性を有し、PPARδを有意に活性化する化合物(アゴニスト)が見出され、さらにそれらの化合物がHDL(高密度リポ蛋白)コレステロール上昇作用を有していることが報告された。従って、PPARδを活性化できるアゴニストには、HDLコレステロール上昇作用、それによる動脈硬化進展抑制やその治療、脂質低下剤や血糖降下剤としての応用が期待され、さらには高脂血症の治療、血糖降下剤、糖尿病の治療やシンドロームXのリスクファクターの軽減や虚血性心疾患の発症予防にも有用であると考えられる。

PPAR受容体制御剤として、以下のものが報告されている。

20 (1) 例えばWO9728115号明細書には、一般式 (A)

$$(Z^{A}-W^{A})_{tA}$$
 $(X^{1A})_{0-3}$
 $(Z^{A}-W^{A})_{vA}$
 $(X^{1A})_{0-3}$
 $(X^{1A})_{0-3$

(式中、R^{1A}は水素原子、C3~10シクロアルキル等から選択され、R^{2A} は水素原子、C5~10アリール、C5~10ヘテロアリール等から選択され、 R⁴AはR²A等から選択され、(ZA-WA-)はZA-CR⁶AR⁷A、また はZA-CR6AR7A-R8A-等を表わし、R8AはCR6AR7A、O、 S(O) $_{\mathbf{D}\,\mathbf{A}}$ 等から選択され、 $\mathbf{R}^{\,\mathbf{6}\,\mathbf{A}}$ および $\mathbf{R}^{\,\mathbf{7}\,\mathbf{A}}$ はそれぞれ独立して、水素原 子、C1~6アルキルから選択され、X1AおよびX2Aはそれぞれ独立して、 水素原子、C1~15アルキル、ハロゲン原子等から選択され、YAは S(O)_{nA}、-O-等から選択され、Y^{1A}はO、C等から選択され、ZAは CO_2R^3A 等から選択され、tAおよびvAはそれぞれ独立して0または1を 表わし、tA+vAは1を表わし、QAは飽和または不飽和の2~4の直鎖の炭 10 化水素を表わし、pAは0~2を表わし、R3Aは水酸基、C1~15アルコ キシ等を表わす。)で示される化合物、またはそれらの医薬的に許容な塩がP PAR δ 受容体の調節剤であることが記載されている (式中の基の説明は必要 な部分を抜粋した。)。また、WO9727857号明細書およびWO972 15 8137号明細書にも上記と類似の化合物がPPAR δ 受容体の調節剤である ことが記載されている。

(2) また、WO9731907号明細書には、一般式 (B)

$$A^{B}-B^{B}-O$$

$$Alk^{B}$$

$$Z^{B}$$
(B)

20

(式中、ABはフェニルであり、前記フェニルは1つまたはそれ以上のハロゲン原子、 $C1\sim6$ アルキル、 $C1\sim3$ アルコキシ、 $C1\sim3$ フルオロアルコキシ、-トリルまたは $-NR^{7}BR^{8}B(R^{7}B$ および $R^{8}B$ はそれぞれ独立して、水素

原子またはC1~3アルキルを表わす。)で置換されてもよい;

BBは酸素原子、窒素原子および硫黄原子から選択されるヘテロ原子を少なくとも1つを含む、5または6員のヘテロ環-C1~6アルキレンーを表わし、前記ヘテロ環はC1~3アルキルで置換されてもよい;

5 AlkBはCl~3アルキレンを表わし;

10

20

 R^{1B} は水素原子または $C_{1}\sim 3$ アルキルを表わし;

 Z^B は-(C^1 ~ 3^2 アルキレン)フェニル、または-NR 3 BR 4 Bから選択される。)で示される化合物、またはそれらの医薬的に許容な塩が、PPAR 2 アゴニスト活性を有していることが記載されている(式中の基の説明は必要な部分を抜粋した。)。

(3) 一方、特開平9-323982号明細書には、一般式 (C)

$$R^{c}$$
 R^{6C}
 R^{10C}
 R^{10C}
 R^{7C}

(RCは R N または N (式中、R'Cは置換されていてもよい芳香族炭化水素基、置換されていてもよい環式脂肪族炭化水素基、置換されていてもよい複素環基または置換されてもよい縮合複素環基であり、R5Cは低級アルキル基である。)で表わされる基であり、R4Cは水素原子または低級アルキル基であり、R6Cは水素原子またはR9Cと一緒になって二重結合を形成し、R7'Cは水素原子、ヒドロキシ基、カルボキシ基、アシル基、置換されていてもよいアルコキシカルボニル基、置換されてもよい低級アルキル基、置換さ

れてもよいカルバモイル基、置換されてもよいアリールオキシカルボニル基、置換されてもよいアラルキルオキシカルボニル基または一般式ーYCーR8C(式中、YCはーNHーまたは酸素原子であり、R8Cは置換されてもよいアシル基、置換されてもよいアルコキシカルボニル基、アリールオキシカルボニル基またはアラルキルオキシカルボニル基である。)で表わされる基であり、R9Cは水素原子、置換されてもよい低級アルキル基または置換されてもよい低級アルコキシカルボニル基であり、R10Cはヒドロキシ基、置換されてもよいでアミノ基、置換されてもよい低級アルキル基、置換されてもよい低級アルキル基、置換されてもよいアラルキルオキシ基である。)で表わされるプロピオン酸誘導体またはその医薬上許容し得る塩を含有する医薬組成物が血糖低下作用および血中脂質低下作用を有していることが記載されている。また、特開平8-325264号明細書、特開平8-325250号明細書、W09638415号明細書、およびW09800137号明細書にも類似の化合物が血糖低下作用および血中脂質低下作用を有していることが記載されている。

5

10

15

(4) また、特開平8-104688号明細書には、一般式 (D)

$$R^{D} = (O)_{nD} \xrightarrow{\parallel} X^{D} \xrightarrow{\downarrow D} CH \xrightarrow{\downarrow D} MH \qquad (D)$$

20 (式中、R Dは炭素鎖を介して結合していてもよい置換されていてもよい炭化水素残基または複素環基を、n Dは 0 または 1 を、X Dは C Hまたは N を、Y Dは 2 価の炭化水素残基をそれぞれ示す。 R 1 Dおよび R 2 Dは同一または異なって水素原子、ハロゲン原子、置換されていてもよいヒドロキシル基または置換されていてもよい炭化水素残基を示し、R 1 D、R 2 D のいずれかと Y D の一部と

互いに結合して環を形成していてもよい。)で示される化合物またはその塩が 血糖低下作用および血中脂質低下作用を有していることが記載されている(式 中の基の説明は必要な部分を抜粋した。)。また、特開昭61-85372号 明細書にも同様の化合物が血糖降下作用および脂質低下作用を有していること が記載されている。

(5) 一方、特開平1-143856号明細書には、一般式 (E)

5

20

$$R^{3E}$$
 Y^{E}
 Z^{E}
 R^{2E}
 R^{2E}
 R^{2E}
 R^{2E}

10 (式中、 X^E は $-CR^{4E}$ =または-N=、 Y^E は $-CR^{4E}$ =N-、-N= CR^{4E} -、 $-CR^{4E}$ = CR^{4E} -、-O-、-S-または $-NR^{4E}$ -、 Z^E は $-(CH_2)_{nE}O$ -、 $-(CH_2)_{nE}S$ -等、 R^{1E} は $-(CHR^{7E})_{nE}$ $COOR^{6E}$ 等、nEは各々独立して0~5、 R^{2E} は各々水素、低級アルキル、低級アルコキシ、トリフルオロメチル、ニトロ、シアノまたはハロゲン等、

 W^E は結合であるかまたは-O-、-S-または $-NR^{4E}-$ 、mEは $1\sim15$ 、 R^{4E} は、各々、独立して水素または低級アルキル、 R^{7E} は水素またはメチルを意味する。)で示される化合物またはその医薬上許容される塩が、リポキシゲナーゼ抑制活性およびロイコトリエン拮抗活性を有することが記載されている。

(6) また、特表平8-504194号明細書には、一般式 (F)

$$X^F - Y^E - Z^E - TI - NF - A^E - B^F$$
 (F)

(式中、" アリールF" は0、1、2、3または4個のN原子を含み、置換基をもたないかまたは $R^{5}F$ で置換された単環式芳香族6員環系であり;

 X^F はN、O、Sから選択された0、1、2、3または4個のヘテロ原子を含み、置換基をもたないかまたは R^{1F} 、 R^{2F} 、 R^{3F} もしくは R^{4F} で置換された単環式または多環式の芳香族または非芳香族 $4\sim10$ 員環系等であり、

 R^{1F} 、 R^{2F} 、 R^{3F} および R^{4F} は、水素、 $C1\sim10$ アルキル、 $C3\sim8$ シクロアルキル、アリール $C0\sim8$ アルキル、アミノ $C0\sim8$ アルキル、 $C1\sim6$ ジアルキルアミノ $C0\sim8$ アルキル、 $C1\sim6$ ジアルキルアミノ $C0\sim8$ アルキル、 $C1\sim6$ ジアルキルアミノ $C0\sim8$ アルキル、 $C1\sim4$ アルコキシ $C0\sim6$ アルキル等から成る群から独立して選択され;

 Y^F は C_0 ~8アルキル、 C_0 ~8アルキルーO- C_0 ~8アルキル、 C_0 ~8アルキルー S_{n_F} - C_0 ~8アルキル等であり、ここで n_F は0~2の整数で

15 あり;

20

ならず;

ZFおよびAFは(CH $_2$) $_{mF}$ 、(CH $_2$) $_{mF}$ O(CH $_2$) $_{nF}$ 、(CH $_2$) $_{mF}$ SO $_2$ (CH $_2$) $_{nF}$ 、(CH $_2$) $_{mF}$ SO(CH $_2$) $_{nF}$ 、(CH $_2$) $_{mF}$ SO(CH $_2$) $_{nF}$ 等から独立して選択され、ここでmFおよびnFは $0\sim6$ から独立して選択される整数であり、ただしAFが(CH $_2$) $_{mF}$ であるとき、ZFおよび AFと結合した"アリールF"環は少なくとも 1 個のヘテロ原子を含まなければ

 R^{5F} は水素、 $C1\sim6$ アルキル、 $C0\sim6$ アルキルオキシ $C0\sim6$ アルキル、またはハロゲン等であり:

$$R^{10F}$$
 R^{11F} Q R^{12F} R^{12F} R^{12F} R^{10F} R^{10F}

 R^{6F} 、 R^{7F} 、 R^{8F} 、 R^{9F} 、 R^{10F} および R^{11F} は、水素、 $C_1 \sim 8$ アルキル等から独立して選択され、

R^{12F}はヒドロキシ、C1~8アルキルオキシ等から選択される。)で示される化合物および医薬的に許容可能なその塩がフィブリノーゲンレセプターアンタゴニスト活性を有することが記載されている(式中の基の説明は必要な部分を抜粋した。)。

発明の開示

本発明者らは、PPAR受容体の制御作用を有する化合物を見出すべく鋭意 10 研究を行なった結果、一般式(I)で示される化合物が目的を達成することを 見出し、本発明を完成した。

また、一般式(I)で示される化合物の一部は、前記特開平1-143856号明細書および特表平8-504194号明細書で既に公知であり、それらの作用、すなわち、リポキシゲナーゼ抑制活性、ロイコトリエン拮抗活性、フィブリノーゲンレセプターアンタゴニスト活性を有していることも公知であるが、これらのことからPPAR受容体の制御作用が予想されるものではない。

また、一般式(I)で示される化合物の一部はこれまで知られていない新規な化合物である。

本発明は、

15

20 1) 一般式(I)

(式中、

 A^1 は C_1 ~4アルキレン基または C_2 ~4アルケニレン基を表わし、

 A^2 は-O-基または-S-基を表わし、

A³はCH基またはN基を表わし、

5 nは1~5を表わし、

Rlは

- (i) 水素原子、
- (ii) C1~8アルキル基、
- (iii) ハロゲン原子、
- 10 (iv) C1~4アルコキシ基、
 - (v) ニトロ基、
 - (vi)トリハロメチル基、
 - (vii) トリハロメトキシ基、
 - (viii) トリハロメチルチオ基、
- 15 (ix) シアノ基、
 - (x) C1~4アルキルチオ基、
 - (xi) NR 5 R 6 基(基中、R 5 および R 6 はそれぞれ独立して、水素原子またはC 1 ~ 4 アルキル基を表わす。)、
 - (xii) 炭素環基、または
- 20 (xiii) ヘテロ環基を表わし、

R2は

- (i) 水素原子、
- (ii) C1~4アルキル基、
- (iii) ハロゲン原子、または
- 25 (iv) トリハロメチル基を表わし、

Cycl基は



Cyc2基は

- (i) 炭素環基、または
- (ii) ヘテロ環基を表わし、
- 5 R³は
 - (i) 水素原子、
 - (ii) C1~8アルキル基、
 - (iii) ハロゲン原子、
 - (iv) C1~4アルコキシ基、
- 10 (v) ニトロ基、
 - (vi) トリハロメチル基、
 - (vii) トリハロメトキシ基、
 - (viii) トリハロメチルチオ基、
 - (ix) シアノ基、または
- 15 (x) C1~4アルキルチオ基を表わし、

R 4 は

$$R^8$$
 R^9
(i) $-A^4-C-COOR^7$ 基、または

(ii) 2, 4-チアゾリジンジオン-5-イル基を表わし、

A 4 は

- 20 (i) 単結合、
 - (ii) C1~4アルキレン基、
 - (iii) -C1~4アルキレン-O-基、または
 - (iv) -C1~4アルキレン-S-基を表わし、

 R^7 、 R^8 および R^9 はそれぞれ独立して、水素原子、または $C1\sim4$ アルキル

基を表わす。

ただし、

- (1) R⁴は2位または3位に結合するものとし、
- (2) R 4 が 3 位に結合し、A 4 が単結合またはメチレンを表わし、A 3 がC H を表わし、C y c 1 がベンゼンを表わすとき、A 1 はメチレン、エチレン、またはビニレンを表わすものとする。) で示されるカルボン酸誘導体、それらの非毒性塩、またはそれらの水和物を有効成分として含有するベルオキシソーム増殖薬活性化受容体制御剤、

2) 一般式(I)

10

$$(R^{1})_{n} \qquad R^{2}$$

$$Cyc2 \qquad Cyc1 \qquad A^{1} \qquad A^{2} \qquad \frac{2}{3} \qquad R^{3}$$

$$(I)$$

(式中、

 A^1 は $C_1 \sim 4$ アルキレン基または $C_2 \sim 4$ アルケニレン基を表わし、

15 A^2 は-O-基または-S-基を表わし、

A³はCH基またはN基を表わし、

nは1~5を表わし、

R1は

- (i) 水素原子、
- 20 (ii) C1~8アルキル基、
 - (iii) ハロゲン原子、
 - (iv) C1~4アルコキシ基、

- (v) ニトロ基、
- (vi) トリハロメチル基、
- (vii) トリハロメトキシ基、
- (viii) トリハロメチルチオ基、
- 5 (ix) シアノ基、
 - (x) C1~4アルキルチオ基、
 - (xi) NR 5 R 6 基(基中、R 5 および R 6 はそれぞれ独立して、水素原子またはC 1 ~ 4 アルキル基を表わす。)、
 - (xii) 炭素環基、または
- 10 (xiii) ヘテロ環基を表わし、

R2は

- (i) 水素原子、
- (ii) C1~4アルキル基、
- (iii) ハロゲン原子、または
- 15 (iv) トリハロメチル基を表わし、

Cyc1基は



Cyc2基は

- (i) 炭素環基、または
- 20 (ii) ヘテロ環基を表わし、

R3は

- (i) 水素原子、
- (ii) C1~8アルキル基、
- (iii) ハロゲン原子、
- 25 (iv) C1~4アルコキシ基、

- (v) ニトロ基、
- (vi) トリハロメチル基、
- (vii) トリハロメトキシ基、
- (viii) トリハロメチルチオ基、
- 5 (ix) シアノ基、または
 - (x) C1~4アルキルチオ基を表わし、

R 4 は

$$R^8$$
 R^9
(i) $-A^4-C-COOR^7$ 基、または

- (ii) 2, 4-チアゾリジンジオン-5-イル基を表わし、
- 10 A 4 は
 - (i) 単結合、
 - (ii) C1~4アルキレン基、
 - (iii) -C1~4アルキレン-O-基、または
 - (iv) -C1~4アルキレン-S-基を表わし、
- 15 R^7 、 R^8 および R^9 はそれぞれ独立して、水素原子、または $C^1 \sim 4$ アルキル 基を表わす。

ただし、

25

- (1) R⁴は2位または3位に結合するものとし、
- (2) R⁴が3位に結合し、A⁴が単結合またはメチレンを表わし、A³がCH
- 20 を表わし、Cyclがペンゼンを表わすとき、Alはメチレン、エチレン、またはビニレンを表わすものとする。)で示されるカルボン酸誘導体、それらの非 毒性塩、またはそれらの水和物、および
 - 3) 一般式(I) で示される化合物の製造方法に関する。

発明の詳細な説明

本発明においては、特に指示しない限り異性体はこれをすべて包含する。例

えば、アルキル基、アルケニル基、アルキニル基、アルコキシ基、アルキルチオ基、アルキレン基、アルケニレン基およびアルキニレン基には直鎖のものおよび分岐鎖のものが含まれる。さらに、二重結合、環、縮合環における異性体(E、Z、シス、トランス体)、不斉炭素の存在等による異性体(R、S体、

5 α、β体、エナンチオマー、ジアステレオマー)、旋光性を有する光学活性体 (D、L、d、1体)、クロマトグラフ分離による極性体(高極性体、低極性 体)、平衡化合物、これらの任意の割合の化合物、ラセミ混合物は、すべて本 発明に含まれる。

本発明において、C1~4アルキル基とは、メチル、エチル、プロピル、ブ 10 チル基およびこれらの異性体基である。

C1~8アルキル基とは、メチル、エチル、プロピル、ブチル、ペンチル、 ヘキシル、ヘプチル、オクチル基およびこれらの異性体基である。

C1~4アルコキシ基とは、メトキシ、エトキシ、プロポキシ、ブトキシ基 およびこれらの異性体基である。

15 C1~4アルキルチオ基とは、メチルチオ、エチルチオ、プロピルチオ、ブ チルチオ基およびこれらの異性体基である。

C1~4アルキレン基とは、メチレン、エチレン、トリメチレン、テトラメ チレン基およびこれらの異性体基である。

 $C2 \sim 4$ アルケニレン基とは、エテニレン、プロペニレン、プテニレン基お 20 よびこれらの異性体基である。

ハロゲン原子とは、ヨウ素原子、臭素原子、フッ素原子および塩素原子である。

トリハロメチル基とは、ヨウ素原子、臭素原子、フッ素原子、塩素原子によってトリ置換されたメチル基である。

25 トリハロメトキシ基とは、ヨウ素原子、臭素原子、フッ素原子、塩素原子に よってトリ置換されたメトキシ基である。

トリハロメチルチオ基とは、ヨウ素原子、臭素原子、フッ素原子、塩素原子

によってトリ置換されたメチルチオ基である。

炭素環とは、C3~15の単環、二環、三環式炭素環および架橋式炭素環を 表わす。C3~15の単環、二環、三環式炭素環および架橋式炭素環としては、 例えば、シクロプロパン、シクロブタン、シクロペンタン、シクロヘキサン、 シクロヘプタン、シクロオクタン、シクロノナン、シクロデカン、シクロペン 5 テン、シクロヘキセン、シクロペンタジエン、シクロヘキサジエン、ベンゼン、 ペンタレン、インデン、ナフタレン、アズレン、フルオレン、フェナントレイ ン、アントラセン、アセナフチレン、ピフェニレン、ペルヒドロペンタレン、 インダン(ジヒドロインデン)、ペルヒドロインデン、ジヒドロナフタレン、 テトラヒドロナフタレン、ペルヒドロナフタレン、ペルヒドロアズレン、ペル 10 ヒドロフルオレン、ペルヒドロフェナントレイン、ペルヒドロアントラセン、 ペルヒドロアセナフチレン、ペルヒドロフェニレン、ビシクロペンタン、ビシ クロヘキサン、ビシクロヘプタン([2.2.1]ビシクロヘプタン)、ビシ クロオクタン、ビシクロノナン、ビシクロデカン、アダマンタン等が挙げられ 15 る。

ヘテロ環とは、 $1 \sim 4$ 個の窒素原子、 $1 \sim 2$ 個の酸素原子および/または1 個の硫黄原子を含む $4 \sim 1$ 8 貝の単環、二環または三環式複素環アリールまたはその一部または全部が飽和したものが含まれる。

前記した1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1個の硫 20 黄原子を含む4~18員の単環、二環または三環式複素環アリールとしては、 ピロール、イミダゾール、トリアゾール、テトラゾール、ピラゾール、ピリジ ン、ピラジン、ピリミジン、ピリダジン、アゼピン、ジアゼピン、フラン、ピ ラン、オキセピン、オキサゼピン、チオフェン、チアイン(チオピラン)、チ エピン、オキサゾール、イソオキサゾール、チアゾール、イソチアゾール、オ キサジアゾール、オキサアジン、オキサジアジン、オキサアゼピン、オキサジ アゼピン、チアジアゾール、チアアジン、チアジアジン、チアアゼピン、チア ジアゼピン、インドール、イソインドール、ベンゾフラン、イソベンゾフラン、

ベンゾチオフェン、イソベンゾチオフェン、インダゾール、キノリン、イソキ ノリン、フタラジン、ナフチリジン、キノキサリン、キナゾリン、シンノリン、 ペンゾオキサゾール、ペンゾチアゾール、ベンゾイミダゾール、カルバゾール、 アクリジン環等が挙げられる。

前記した1~4個の窒素原子、1~2個の酸素原子および/または1個の硫 5 黄原子を含む4~18員の単環、二環または三環式複素環で一部または全部飽 和したものとしては、ピロリン、ピロリジン、イミダゾリン、イミダゾリジン、 トリアゾリン、トリアゾリジン、テトラゾリン、テトラゾリジン、ジヒドロピ リジン、ジヒドロピラジン、ジヒドロピリミジン、ジヒドロピリダジン、ピペ リジン、ピペラジン、テトラヒドロピリミジン、テトラヒドロピリダジン、ジ 10 ヒドロフラン、テトラヒドロフラン、ジヒドロピラン、テトラヒドロピラン、 ジヒドロチオフェン、テトラヒドロチオフェン、ジヒドロチアイン(ジヒドロ チオピラン)、テトラヒドロチアイン(テトラヒドロチオピラン)、ジヒドロ オキサゾール、テトラヒドロオキサゾール、ジヒドロイソオキサゾール、テト ラヒドロイソオキサゾール、ジヒドロチアゾール、テトラヒドロチアゾール、 15 ジヒドロイソチアゾール、テトラヒドロイソチアゾール、モルホリン、チオモ ルホリン、インドリン、イソインドリン、ジヒドロベンゾフラン、パーヒドロ ベンゾフラン、ジヒドロイソベンゾフラン、パーヒドロイソベンゾフラン、ジ ヒドロベンゾチオフェン、パーヒドロベンゾチオフェン、ジヒドロイソベンゾ 20 チオフェン、パーヒドロイソベンゾチオフェン、ジヒドロインダゾール、パー ヒドロインダゾール、ジヒドロキノリン、テトラヒドロキノリン、パーヒドロ キノリン、ジヒドロイソキノリン、テトラヒドロイソキノリン、パーヒドロイ ソキノリン、ジヒドロフタラジン、テトラヒドロフタラジン、パーヒドロフタ ラジン、ジヒドロナフチリジン、テトラヒドロナフチリジン、パーヒドロナフ チリジン、ジヒドロキノキサリン、テトラヒドロキノキサリン、パーヒドロキ 25 ノキサリン、ジヒドロキナゾリン、テトラヒドロキナゾリン、パーヒドロキナ

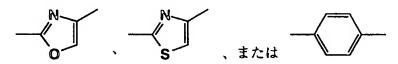
ゾリン、ジヒドロシンノリン、テトラヒドロシンノリン、パーヒドロシンノリ

PCT/JP99/01134

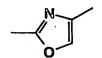
ン、ジヒドロベンゾオキサゾール、パーヒドロベンゾオキサゾール、ジヒドロ ベンゾチアゾール、パーヒドロペンゾチアゾール、ジヒドロベンゾイミダゾー ル、パーヒドロベンゾイミダゾール、ベンゾオキサゼピン、ベンゾオキサジア ゼピン、ベンゾチアアゼピン、ベンゾチアジアゼピン、ベンゾアゼピン、ベン **- ゾジアゼピン、インドロオキソアゼピン、インドロテトラヒドロオキサゼピン、** 5 インドロオキサジアゼピン、インドロテトラヒドロオキサジアゼピン、インド ロチアアゼピン、インドロテトラヒドロチアアゼピン、インドロチアジアゼピ ン、インドロテトラヒドロチアジアゼピン、インドロアゼピン、インドロテト ラヒドロアゼピン、インドロジアゼピン、インドロテトラヒドロジアゼピン、 ベンゾフラザン、ベンゾチアジアゾール、ベンゾトリアゾール、カンファー、 10 イミダゾチアゾール、ジヒドロカルバゾール、テトラヒドロカルバゾール、パ ーヒドロカルバゾール、ジヒドロアクリジン、テトラヒドロアクリジン、パー ヒドロアクリジン、1.3-ジオキサインダン、1.4-ジオキサインダン環 等が挙げられる。

15 一般式(I)中、 R^2 としては、好ましくは $C1\sim4$ アルキル基であり、特に 好ましくはメチル基およびエチル基である。

一般式(Ⅰ)中、Cyc1としては、好ましくは



(基中、右側の結合手がA¹に結合するものとする。)であり、特に好ましくは、



20

(基中、右側の結合手がA1に結合するものとする。) である。

一般式(I)中、 A^1 としては、好ましくは $C1\sim 4$ アルキレン基であり、特に好ましくは $C1\sim 2$ アルキレン基($-CH_2-$ 基、 $-(CH_2)_2-$ 基)である。

一般式(I)中、 A^2 としては、好ましくは-0-基である。

一般式(I)中、A3としては、好ましくはCH基である。

一般式(I)中、R4の好ましい結合位置は3位である。

一般式 (I) 中、R 4 としては、好ましくは $-A^4-C-COOR^7$ 基である。

一般式(I)中、A⁴としては、好ましくは単結合または一C1~4アルキレン-O-基または-C1~4アルキレン-S-基であり、特に好ましくは単結合、または-CH₂-S-基である。

一般式 (I) 中、 R^8 および R^9 としては、好ましくは水素原子またはメチル基であり、特に好ましくは水素原子である。

一般式(I)中、 R^1 としては、好ましくは水素原子、 $C1\sim8$ アルキル基、10 ハロゲン原子、トリハロメトキシ基、またはトリハロメチルチオ基であり、特に好ましくは水素原子、ハロゲン原子またはトリハロメトキシ基である。

一般式(I)中、Cyc2で表わされる炭素環としては、好ましくはC3~10の単環または二環式炭素環であり、より好ましくはシクロプロパン、シクロブタン、シクロペンタン、シクロヘキサン、シクロヘプタン、シクロオクタン、シクロノナン、シクロデカンまたはベンゼンであり、さらに好ましくはシクロプロパン、シクロペンタン、シクロヘキサンまたはベンゼンである。

15

20

一般式(I)中、Cyc2で表わされるヘテロ環としては、好ましくは1~2個の窒素原子、 $1\sim2$ 個の酸素原子および/または1個の硫黄原子を含む5~10員の単環または二環式複素環アリールまたはその一部または全部が飽和したものであり、より好ましくはフラン、チオフェン、ピリジン、キノリン、チアジアゾール(1,2,3ーチアジアゾール)、ピペラジンまたはジオキサインダン(1,3ージオキサインダン)であり、さらに好ましくはジオキサインダン(1,3ージオキサインダン)である。

一般式(I) 中、 R^1 で表わされる炭素環としては、好ましくは $C_3 \sim 1_0$ の 25 単環または二環式炭素環であり、より好ましくはシクロプロパン、シクロブタ

ン、シクロペンタン、シクロヘキサン、シクロヘプタン、シクロオクタン、シ クロノナン、シクロデカンまたはベンゼンであり、さらに好ましくはシクロプ ロパン、シクロペンタン、シクロヘキサンまたはベンゼンである。

一般式(I)中、 R^1 で表わされるヘテロ環としては、好ましくは $1\sim 2$ 個の 窒素原子、 $1\sim 2$ 個の酸素原子および/または 1 個の硫黄原子を含む $5\sim 1$ 0 貝の単環または二環式複素環アリールまたはその一部または全部が飽和したものであり、より好ましくはフラン、チオフェン、ピリジン、チアジアゾール(1、2, 3-4デジアゾール)、ピペラジンまたはジオキサインダン(1, 3-3 オキサインダン)であり、さらに好ましくはチアジアゾール(1, 2, 3-4 アジアゾール)である。

10

15

20

本発明において、PPAR受容体制御剤とは、PPAR受容体 α型、γ型、
る型、α型+γ型、α型+δ型、γ型+δ型およびα型+γ型+δ型制御剤
すべてを包含する。制御様式としては、好ましくはPPAR受容体 α型制御剤、
PPAR受容体 δ型制御剤、PPAR受容体 α型+γ型制御剤、またはPPA
R受容体 α型+δ型制御剤であり、特に好ましくはPPAR受容体 α型+γ型
制御剤、またはPPAR δ型制御剤である。

R受容体アンタゴニストも含まれるが、好ましくはPPAR受容体アゴニストであり、より好ましくはPPAR受容体 α 型アゴニスト、PPAR受容体 δ 型アゴニスト、PPAR受容体 α 型+ δ 型アゴニストであり、特に好ましくはPPAR受容体 α 型+ δ 型アゴニストであり、特に好ましくはPPAR受容体 α 型+ γ 型アゴニストである。

また、PPAR受容体制御剤には、PPAR受容体アゴニストおよびPPA

一般式 (I) で示される化合物のうち、好ましい化合物としては、 一般式 (I-a)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物、 -般式(I-c)

$$\begin{array}{c|c} (\mathbb{R}^1)_n & \mathbb{R}^8 & \mathbb{R}^9 \\ \hline \text{Cyc2} & \mathbb{R}^2 & \text{Cooh} & \text{(I-c)} \end{array}$$

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物、15 一般式 (I-d)

$$\begin{array}{c|c} (R^1)_n & & & \\ \hline \\ Cyc2 & & \\ \hline \\ O & & \\ \hline \\ R^2 & & \\ \end{array} \begin{array}{c} R^8 & R^9 \\ \hline \\ COOH \end{array} (I-d)$$

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物、 一般式 (I-e)

5

$$(R^1)_n$$
 S
 R^2
 $Cyc2$
 R^8
 R^9
 $COOH$
 $(I-e)$

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物、 一般式 (I-f)

10

$$\begin{array}{c|c}
(R^1)_n \\
\hline
Cyc2 \\
N
\end{array}$$

$$\begin{array}{c|c}
R^8 \\
\hline
R^9 \\
\hline
COOH
\end{array}$$
(I-f)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物、 一般式 (I-g)

15

$$(R^1)_n$$

$$(Cyc2)$$

$$R^2$$

$$R^3$$

$$R^3$$

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物、 一般式 (I-h)

5

$$\begin{array}{c|c} (R^1)_n & & & \\ \hline \\ Cyc2 & & \\ S & & \\ \end{array} \\ R^2 & & \\ \end{array} \\ \begin{array}{c|c} R_8 & R^9 \\ \hline \\ COOH \\ (I-h) \end{array}$$

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物、 一般式 \cdot (I-j)

10

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物、 一般式 (I-k)

15

$$\begin{array}{c|c}
(R^1)_n & R^2 \\
\hline
Cyc2 & S & COOH
\end{array}$$

$$\begin{array}{c|c}
R^8 & R^9 \\
\hline
COOH
\end{array}$$

$$\begin{array}{c|c}
(I-k) \\
\hline
R^3
\end{array}$$

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物、 一般式 (I-I)

5

$$(R^1)_n$$

$$Cyc2$$

$$R^8$$

$$R^9$$

$$COOH$$

$$(I-1)$$

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物、 -般式(I-m)

10

$$(R^1)_n$$
 $Cyc2$
 R^2
 R^3
 R^8
 R^9
 $COOH$ (I-m)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物、 それらの非毒性塩およびそれらの水和物が挙げられる。

15 具体的な化合物としては、以下の表 1 ~ 2 0 に記載した化合物、それらの非 毒性塩またはそれらの水和物が挙げられる。

$$(R^1)_n \xrightarrow{\text{Cyc2}} 0 \xrightarrow{\text{Me}} 0$$

$$Cyc2 \longrightarrow 0 \xrightarrow{\text{COOH } (I-a-1)}$$

No.	(R ¹) _n -(Cyc2)-	No.	(R ¹) _n -(Cyc2)	No.	(R ¹) _n - Cyc2
1	\bigcirc	11	Me ₂ N	21	[\$_
2	Me -	12	MC-{\bigs	22	\bigcirc
3	t-Bu—	13	MeS-	23	<u></u>
4	MeO-	14	Me CI	24	N-S N Me
5	F-	15	Me O ₂ N	25	N D
6	CI—	16	MeO ————	26	Me-N_N-
7	O ₂ N-{	17	MeO MeO MeO	27	
8	F ₃ C-\	18	Me F F	28	\$ N=N
9	F ₃ CO —	19	F F	29	
10	F ₃ CS-\bigcip_	20	\(\rightarrow	30	o√ F → o F

$$\frac{\underline{\underline{z}} \quad \underline{2}}{(R^1)_n}$$
 (Cyc2) $\stackrel{\bullet}{N}$ $\stackrel{\bullet}{\longrightarrow}$ COOH (I-a-2)

No.	(R ¹) _n - Cyc2	No.	(R ¹) _n -(Cyc2)-	No.	(R ¹) _n —Cyc2—
1		11	Me ₂ N —	21	S →
2	Me —	12	MC -	22	\bigcirc
3	t-Bu—	13	Mes-	23	
4	MeO -	14	Me CI	24	N-S N Me
5	F-(15	Me O ₂ N	25	N
6	cı———	16	MeO MeO	26	Me-W_N-eM
7	0211	17	MeO MeO MeO	27	\bigcirc
8	F ₃ C-\	18	Me F F	28	S NaMa
9	F₃co-{\backsquare}	19		29	
10	F ₃ CS—	20	\Diamond	30	F + O

$$\mathbb{R}^{1}$$
)n \mathbb{C} \mathbb{N}^{0} \mathbb{N}^{1} \mathbb{N}^{0} \mathbb{N}^{0}

No.	(R ¹) _n - Cyc2	No.	(R ¹) _n -(Cyc2)-	No.	(R ¹) _n —Cyc2
1.	<u></u>	11	Me ₂ N	21	[\$_
2	Me —	12	MC -	22	\bigcirc
3	t-Bu	13	WeS-	23	© —
4	MeO -	14	Me CI	24	N-S N Me
5	F-(15	Me — Co₂N	25	N
6	cı—(16	MeO ———	26	Me-N N-
7	O ₂ N—	17	MeO MeO	27	
8	F ₃ C	18	Me F F	28	S N = N
9	F ₃ CO-	19		29	
10	F ₃ CS —	20	○	30	O F

$$\mathbb{R}^{1}$$
)n \mathbb{C} \mathbb{R}^{2} \mathbb{C} \mathbb{R}^{1} \mathbb{C} \mathbb{C}

No.	(R ¹) _n - (Cyc2)	No.	(R ¹) _n Cyc2	No.	(R ¹) _n - (Cyc2)
1		11	Me ₂ N-	21	€ E
2	Me —	12	MC-{}	22	
3	t-Bu—	13	MeS —	23	
4	MeO-	14	Mo CI	24	N-S N Me
5	F-(15	Me O ₂ N	25	N —
6	cl—(16	MeO — MeO	26	Me-N N-
7	O ₂ N-	17	MeO MeO	27	
8	F ₃ C-\(\bigc\)	18	F F	28	\$ N = N
9	F₃CO-⟨¯¯⟩	19		29	
. 10	F ₃ CS —	20	○	30	F F O

$$(R^1)_n \xrightarrow{\text{Cyc2}} N \xrightarrow{\text{Ne}} COOH \text{ (I-c-1)}$$

No.	(R ¹) _n - Cyc2	No.	(R ¹) _n - Cyc2	No.	(R¹) _n -(Cyc2)-
1	\bigcirc	11	Me ₂ N —	21	[\$_
2	Me —	12	MC -	22	\bigcirc
3	t-Bu	13	MeS —	23	
4	MeO -	14	Me CI	24	N-S N Me
5	F-	15	Me — O₂N	25	M D
6	cı———	16	MeO ———	26	Me-N N-
7	O ₂ N-	17	MeO MeO	27	
8	F ₃ C —	18	Me F F	28	S N=N
9	F₃CO-{}	19		29	
10	F ₃ CS—	20	○	30	F+O

$$(R^1)_n - Cyc2 - N - COOH (I-c-2)$$

No.	(R ¹) _n -(Cyc2)-	No.	(R ¹) _n -(Cyc2)-	No.	(R ¹) _n - Cyc2
1		11	We₂N-	21	[\$_
2	Me —	12	MC-{}	22	
3	t-Bu—	13	MeS -	23	C >
4	MeO -	14	Me CI	24	N-S N Me
5	F-	15	Me O ₂ N	25	M D
6	cı—()—	16	OeM	26	Мө-и <u></u> и—
7	02N-	17	MeO MeO	27	
8	F ₃ C-	18	Me F F	28	s N≈N
9	F ₃ CO-	19		29	
10	F ₃ CS-\(\bigcirc\)	20	\Diamond	30	F+0 F

$$\mathbb{R}^{1}$$
) $_{n}$ \mathbb{C} \mathbb{N} $\mathbb{$

No.	(R ¹) _n -(Cyc2)-	No.	(R ¹) _n —Cyc2	No.	(R ¹) _n - Cyc2
1	<u></u>	11	Me ₂ N	21	[\$_
2	Me —	12	NC-()	22	
3	t-Bu—	13	MeS —	23	(>
4	MeO -	14	Me CI	24	N-S N Me
5	F-{	15	Me → O ₂ N	25	N D
6	cı—()—	16	MeO —	26	Me-N N-
7	O ₂ N-	17	MeO MeO MeO	27	
8	F ₃ C-	18	F F	28	S-N=N
9	F ₃ CO-	19		29	
10	F ₃ CS —	20	\Diamond	30	F+OF

$$\mathbb{R}^{1}$$
)_n \mathbb{C} \mathbb{N} \mathbb{R}^{1} \mathbb{C} \mathbb{R}^{1} \mathbb{C} \mathbb{C}

No.	(R ¹) _n —Cyc2—	No.	(R ¹) _n -Cyc2	No.	(R ¹) _n - Cyc2
1		11	Me ₂ N-\\\	21	S -
2	Me —	12	MC-{\rightarrow}	22	\bigcirc
3	t-Bu—	13	MeS —	23	C >
4.	MeO —	14	Me CI	24	N-S N Me
5	F-(15	Me — Co O₂N	25	N
6	cı—(16	MeO ————	26	Me-N N-
7	O ₂ N-	17	MeO MeO	27	
8	F ₃ C-\	18	Me F F	28	S N=N
9	F ₃ CO —	19	<u> </u>	29	
10	F₃CS-⟨¯¯⟩	20	○	30	F+OF

$$(R^{1})_{n} \xrightarrow{\overline{\mathbb{Z}} 9} \\ \text{N} \xrightarrow{\mathbb{N}} 0 \\ \text{COOH} (I-e-1)$$

No.	(R ¹) _n - Cyc2	No.	(R ¹) _n - Cyc2	No.	(R ¹) _n -Cyc2
1		11	Me ₂ N - ()	21	€ S
2	Me -	12	NC-	22	○ -
3	t-Bu—	13	MeS-	23	(>
4	MeO -	14	Me CI	24	N-S N Me
5	F-{	15	Me O ₂ N	25	N D
6	cı—()—	16	MeO —	26	₩ e -N N —
7	O ₂ N-	17	MeO MeO	27	
8	F ₃ C —	18	Me F F	28	s N=N
9	F₃CO-⟨¯¯⟩	19	F F	29	
10	F ₃ CS –	20	○ -	30	0 \\\ F \\ F \\

$$(R^1)_n$$
 $Cyc2$ S Et O $COOH$ $(I-e-2)$

No.	(R ¹) _n -(Cyc2)-	No.	(R ¹) _n -(Cyc2)-	No.	(R ¹) _n - Cyc2
1		11	Me2 N-	21	€ -
2	Me —	12	MC-{\bigc}-	22	\bigcirc
3	t-Bu—	13	MeS —	23	(°)
4	MeO-	14	Me — CI	24	N-S N Ne
5	F-	15	Me O ₂ N	25	N —
6	cı—()—	16	MeO ————	26	₩e - N N—
7	0211	17	MeO MeO MeO	27	
8	F ₃ C —	18	F F	28	\$ N=N
9	F ₃ CO -	19	<u> </u>	29	
10	F ₃ CS-	20	<u></u>	30	F+OF

$$(R^1)_n$$
 $Cyc2$ N N O S $COOH$ $(I-f-1)$

No.	(R ¹) _n - Cyc2	No.	(R ¹) _n -Cyc2	No.	(R ¹) _n Cyc2
1		11	Me ₂ N	21	€ S
2	Me —	12	MC -	22	\bigcirc
3.	t-Bu	13	MeS-	23	<u>(</u> }
4		14	Me CI	24	N-S N N We
5	F-{	15	Me ————— O ₂ N	25	N
6	ci—()—	16	MeO —	26	Me-N_N-
7	O₂N-{	17	MeO MeO	27	
8	F ₃ C	18	We F F	28	\$ N≈N
9.	F ₃ CO-	19	\triangleright	29	
10	F ₃ CS —	20	· O-	30	F+0 F

$$(R^1)_n$$
 $Cyc2$ S Et O S $COOH$ $(I-f-2)$

No.	(R ¹) _n —Cyc2—	No.	(R ¹) _n - Cyc2	No.	(R ¹) _n —Cyc2—
1	<u></u>	11	Me ₂ N	21	[\$_
2	We —	12	MC -	22	\bigcirc
3	t-Bu-	13	MeS-	23	© —
4	M=0-{\bigcirc}-	14	Me CI	24	N-S N-S Me
5	F-(15	Me → → O ₂ N	25	N
6	CI—	16	MeO ————————————————————————————————————	26	Мө-N <u></u> N-
7	O ₂ N	17		27	
8	F ₃ C —	18	Me — F	28	s ~~~~
9	F ₃ CO-	19	├	29	
10	F ₃ CS —	20	○	30	F-FO

$$(R^1)_n$$
 $Cyc2$ N N O $COOH$ $(I-g-1)$

No.	(R ¹) _n -(Cyc2)-	No.	(R ¹) _n -Cyc2-	No.	(R ¹) _n - Cyc2
1		11	Me ₂ N	21	[\$_
2	Me —	12	MC-	22	\bigcirc
3	t-Bu—	13	MeS —	23	
4	MeO-(14	Me CI	24	N-S N Me
5	F-(15	Me O ₂ N	25	N D
6	CI—	16	MeO SeM	26	Me-N_N-
7	O ₂ N-	17	MeO MeO	27	
8	F ₃ C-	18	Me F F	28	s N ₂ N
9	F ₃ CO —	19		29	6 -
10	F ₃ CS-\bigcip_	20	○	30	F+OF

$$\mathbb{R}^1$$
)n Cyc2 $\mathbb{R}^{\mathbb{N}}$ $\mathbb{R}^{\mathbb{N}}$ COOH (I-g-2)

No.	(R ¹) _n -(Cyc2)-	No.	(R ¹) _n -(Cyc2)-	No.	(R ¹) _n - Cyc2
1		11	Me ₂ N-	21	S-
2	Me —	12	MC-()	22	\bigcirc
3	t-Bu—	13	MeS-	23	(°)—
4	MeO -	14	Me CI	24	N-S N N
5	F-{\bar{\bar{\bar{\bar{\bar{\bar{\bar	15	Me - O ₂ N	25	N
6	cı—()—	16	MeO ————	26	Me-N N-
7	O ₂ N-	17	MeO MeO MeO	27	○-○ -
8	F ₃ C-\	18	Me F F	28	S N=N
9	F₃CO-{	19	<u> </u>	29	
10	F ₃ CS-	20	\Diamond	30	F O F

$$\frac{\underline{\$ 1 5}}{(R^1)_n}$$
 (Cyc2) $\stackrel{N}{\underset{S}{\longleftarrow}}$ $\stackrel{O}{\underset{Me}{\longrightarrow}}$ S COOH $_{(I-h-1)}$

No.	(R ¹) _n -Cyc2	No.	(R ¹) _n - Cyc2	No.	(R ¹) _n - Cyc2
1		11	Me ₂ N-	21	[\$_
2	Me -	12	MC-	22	\bigcirc
3	t-Bu—	13	MeS-	23	(>
4	MeO-	14	Me CI	24	N-S N N
5	F-()-	15	Me O ₂ N	25	N D
6	CI—	16	MeO MeO	26	Me-N_N-
7	O ₂ N-	17	MeO MeO	27	○-○ -
8	F ₃ C-	18	Me F F	28	S N
9	F ₃ CO —	19	\triangleright	29	
10	F ₃ CS	20	\(\)	30	F+OF

$$\frac{\underline{\pm 1 \ 6}}{(R^1)_n}$$
 (Cyc2) \mathbb{R}^{N} \mathbb{R}^{O} \mathbb{R}^{O}

No.	(R ¹) _n -(Cyc2)-	No.	(R ¹) _n - Cyc2	No.	(R ¹) _n - Cyc2
1		11	Ne ₂ N-	21	[\$_
2		12	MC-{\rightarrow}	22	\bigcirc
3	t-Bu—	13	Mes —	23	
4	MeO-	14	Me CI	24	N-S N Me
5	F-	15	Me O ₂ N	25	N
6	· cı—	16	MeO - MeO	26	Me-M_N-
7	O ₂ N-	17	MeO MeO	27	\bigcirc — \bigcirc —
8	F ₃ C-\	18	Me F F	28	s N≈N
9	F ₃ CO-	19		29	
10	F ₃ CS-\bigcip_	20	\(\rightarrow\)	30	F+OF

$$\overline{\underline{\$17}}$$
 (R¹) $_{\mathbf{n}}$ — Cyc2 — COOH $_{(\text{I-j-1})}$

No.	(R ¹) _n -(Cyc2)	No.	(R ¹) _n -(Cyc2)-	No.	(R ¹) _n - Cyc2
1		11	Me ₂ N-	21	S-
2	Ме —	12	ис-(22	\bigcirc
3	t-Bu—	13	MeS-	23	(°)—
4	MeO-	14	Me CI	24	N-S N N
5	F-(15	Me → O ₂ N	25	N
6	cı—(16	MeO — MeO	26	Me-N N-
7	O ₂ N-	17	MeO MeO	27	
8	F ₃ C-	18	Me F F	28	S N=N
9	F ₃ CO-	19		29	
10	F ₃ CS-\bigcip_	20	\(\rightarrow\)	30	0 F

$$(R^1)_n$$
 $Cyc2$ O S $COOH$ $(I-k-1)$

No.	(R ¹) _n - Cyc2	No.	(R ¹) _n - Cyc2	No.	(R ¹) _n - Cyc2
1		11	M⊗2N-{}	21	S
2	Me —	12	MC-()	22	\bigcirc
3	t-Bu	13	MeS-	23	
4	MeO -	14	Me CI	24	N-S N Me
5.	F-(15	Me — O₂N	25	M
6	cı—(16	MeO - MeO	26	Me-M∭
7	O ₂ N-	17	MeO MeO MeO	27	
8	F ₃ C-\(\bigc\)	18	F F F	28	S N = N
9	F₃CO-⟨¯¯⟩-	19		29	
10	F ₃ CS	20	○	30	F F O

$$(R^1)_n$$
 $(Cyc2)$ $(I-1-1)$

No.	(R ¹) _n -(Cyc2)-	No.	(R ¹) _n -(Cyc2)-	No.	(R ¹) _n - Cyc2
1		11	Me ₂ N - ()	21	€ S
2	Me —	12	ис-{-}	22	\bigcirc
3	t-Bu-	13	MeS-	23	
4	MeO -	14	Me CI	24	N-S N Me
5	F-{}	15	Me O ₂ N	25	₩ <u></u>
6	CI—	16	MeO MeO	26	Me-N N-
7	O ₂ N-	17	MeO MeO MeO	27	
8	F ₃ C-	18	Me F F	28	S N
9	F ₃ CO-	19		29	
10	F ₃ CS-	20	\Diamond	30	F+O

$$\frac{\underline{\underline{\$20}}}{\text{Cyc2}}$$
 S COOH (I-m-1)

No.	(R ¹) _n -(Cyc2)-	No.	(R ¹) _n -(Cyc2)-	No.	(R ¹) _n -Cyc2
1		11	Me ₂ N	21	€ S
2.	Me —	12	MC -	22	○ -
3	t-Bu—	13	Mes-	23	\$\bar{\bar{\bar{\bar{\bar{\bar{\bar{
4	WeO -	14	Me CI	24	N-S N Me
5	F-(15	Me → O ₂ N	25	N D
6	cı—()—	16	MeO MeO	26	Me-N N-
7	O ₂ N-	17	MeO MeO	27	
8	F ₃ C-\	18	Me F F	28	\$ N=N
9	F ₃ CO-	19	\triangleright	29	€ _
10	F ₃ CS —	20	○	30	F O F

[本発明化合物の製造方法]

(1) 一般式(I)で示される本発明化合物のうち、

$$(R^{1-1})_n \qquad R^2 \qquad R^8 \qquad R^9$$

$$Cyc2 \qquad Cyc1 \qquad A^1 \qquad A^2 \qquad R^3$$

$$R^3 \qquad (I-1)$$

5

(式中、R¹⁻¹およびCOOR⁷⁻¹はそれぞれR¹およびCOOR⁷と同じ意味を表わす。ただし、R¹⁻¹によって表わされるアミノ基は保護が必要な場合には保護されているものとし、COOR⁷⁻¹によって表わされるCOOH基は10 保護が必要な場合には保護されているものとする。アミノ基の保護基としては、例えば、ベンジルオキシカルボニル基、tープトキシカルボニル基、トリフルオロアセチル基等を意味し、COOH基の保護基としては、例えば、メチル基、エチル基、tープチル基、ベンジル基等を意味する。その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物は、一般式(II)

15

$$(R^{1-1})_n$$
 R^2 (II) (II)

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物と、一般式 (III)

20

$$\begin{array}{c|c} R^8 & R^9 \\ \hline A^4 - C - COOR^{7-1} \\ \hline & R^3 \end{array} (III)$$

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物を反応させるか、

5 一般式 (IV)

$$(R^{1-1})_n$$
 R^2 (IV)

(式中、 R^{10} はハロゲン原子またはメタンスルホニルオキシ基を表わし、その 他の記号は前記と同じ意味を表わす。) で示される化合物と一般式 (V)

$$R^{11}$$
 A^{4}
 C
 $COOR^{7-1}$
 A^{3}
 R^{3}
 R^{3}

(式中、R¹¹は水酸基またはメルカプト基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物を反応させることにより、製造することができる。

一般式 (II) で示される化合物と一般式 (III) で示される化合物の反応は公知 であり、例えば、一般式 (II) で示される化合物および一般式 (III) で示される 化合物を、有機溶媒 (塩化メチレン、エーテル、テトラヒドロフラン、アセト

ニトリル、ベンゼン、トルエン等)中、アゾ化合物(アゾジカルボン酸ジエチル、アゾジカルボン酸ジイソプロピル、1, 1, - (アゾジカルボニル) ジピペリジン、1, 1, - アゾビス (N, N - ジメチルホルムアミド等) およびホスフィン化合物(トリフェニルホスフィン、トリブチルホスフィン、トリメチルホスフィン等)存在下、0 \mathbb{C} - 0 \mathbb{C} \mathbb{C}

一般式 (IV) で示される化合物および一般式 (V) で示される化合物の反応は公知であり、例えば、一般式 (IV) で示される化合物および一般式 (V) で示される化合物を不活性有機溶媒 (テトロヒドロフラン (THF)、ジエチル10 エーテル、塩化メチレン、クロロホルム、四塩化炭素、ペンタン、ヘキサン、ペンゼン、トルエン、ジメチルホルムアミド (DMF)、ジメチルスルホキシド (DMSO)、ヘキサメチルホスファアミド (HMPA)等)中、塩基 (水素化ナトリウム、炭酸カリウム、トリエチルアミン、ピリジン、炭酸セシウム等)の存在下、場合によっては添加剤 (ヨウ化ナトリウム、ヨウ化カリウム等)を加えて、0~80℃で反応させることにより行なうことができる。

(2) 一般式(I)で示される化合物のうち、 R^4 が2, 4-4アゾリジンジオン-5-イル基を表わす化合物、すなわち一般式(I-2)

$$(R^{1-1})_n \qquad R^2 \qquad O \qquad H \qquad N$$

$$Cyc2 \qquad Cyc1 \qquad A^1 \qquad A^2 \qquad S \qquad (I-2)$$

$$A^3 \qquad R^3 \qquad (I-2)$$

20

5

(式中、すべての記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物は、一般式 (VI)

$$(R^{1-1})_n \qquad R^2$$

$$Cyc2 \qquad Cyc1 \qquad A^1 \qquad A^2 \qquad CN \qquad (VI)$$

(式中、Xはハロゲン原子を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)とチオ尿素を反応させることにより製造することができる。

- 5 上記反応は公知であり、例えば、一般式 (VI) で示される化合物およびチオ 尿素を有機溶媒 (メタノール、エタノール、プロパノール等) 中、0℃~溶媒 還流温度で3~20時間反応させた後、酸 (濃硫酸等) を加えて、0℃~溶媒 還流温度で3~20時間反応させることにより行なうことができる。
- (3) 一般式(I)で示される化合物のうち、 R^1 および $COOR^7$ のうちの 10 少なくとも1つの基がCOOH基またはアミノ基を表わす化合物、すなわち一般式(I-3)

$$(R^{1-2})_n$$
 R^2 R^8 R^9 $A^4-C-COOR^{7-2}$ R^3 R^3 R^3

15 (式中、 R^{1-2} および $COOR^{7-2}$ はそれぞれ R^{1} および $COOR^{7}$ と同じ意味を表わす。ただし、 R^{1-2} および $COOR^{7-2}$ のうちの少なくとも1つの基がアミノ基またはCOOH基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示さされる化合物は前記一般式(I-1)で示される化合物をアルカリ加水分解、酸性条件下における脱保護反応または加水素分解による脱保護反応に付すことによっても製造することができる。

アルカリ加水分解による脱保護反応は公知であり、例えば、有機溶媒(メタ ノール、エタノール、テトラヒドロフラン、ジオキサン等)中、アルカリ金属 の水酸化物(水酸化ナトリウム、水酸化カリウム、水酸化リチウム等)、アル カリ土類金属の水酸化物(水酸化バリウム、水酸化カルシウム等)または炭酸 塩(炭酸ナトリウム、炭酸カリウム等)あるいはその水溶液もしくはこれらの 混合物を用いて0~40℃の温度で行なわれる。

酸性条件下での脱保護反応は公知であり、例えば有機溶媒(塩化メチレン、 クロロホルム、ジオキサン、酢酸エチル、アニソール等)中、有機酸(酢酸、 トリフルオロ酢酸、メタンスルホン酸、ヨウ化トリメチルシリル等)、または 無機酸(塩酸、硫酸等)もしくはこれらの混合物(臭化水素酢酸等)中、0~ 100℃の温度で行なわれる。

10

加水素分解による脱保護反応は公知であり、例えば不活性溶媒 [エーテル系 (例えば、テトラヒドロフラン、ジオキサン、ジメトキシエタン、ジエチルエーテル等)、アルコール系 (例えば、メタノール、エタノール等)、ベンゼン系 (例えば、ペンゼン、トルエン等)、ケトン系 (例えば、アセトン、メチルエチルケトン等)、ニトリル系 (例えば、アセトニトリル等)、アミド系 (例えば、ジメチルホルムアミド等)、水、酢酸エチル、酢酸またはそれらの2以上の混合溶媒等]中、水素化触媒 (例えば、パラジウムー炭素、パラジウム黒、パラジウム、水酸化パラジウム、二酸化白金、ニッケル、ラネーニッケル、塩化ルテニウム等)の存在下、無機酸 (例えば、塩酸、硫酸、次亜塩素酸、ホウ酸、テトラフルオロホウ酸等)または有機酸 (例えば、酢酸、pートルエンスルホン酸、シュウ酸、トリフルオロ酢酸、ギ酸等)の存在下または非存在下、常圧または加圧下の水素雰囲気下またはギ酸アンモニウム存在下、0~200℃の温度で行なわれる。酸を用いる場合には、その塩を用いてもよい。

25 (4) 一般式(I)で示される化合物のうち、R 4 が 2, 4 ーチアゾリジンジ オンー5ーイル基を表わし、R 1 のうちの少なくとも一つの基がアミノ基を表わ す化合物、すなわち一般式(I-4)

$$(R^{1-3})_n \qquad R^2 \qquad O \qquad H \qquad N$$

$$Cyc2 \qquad Cyc1 \qquad A^1 \qquad A^2 \qquad S$$

$$R^3 \qquad (I-4)$$

(式中、 R^{1-3} は R^{1} と同じ意味を表わす。ただし、 R^{1-3} のうちの少なくとも 1つの基がアミノ基を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。)で示される化合物は、前記一般式(I-2)で示される化合物を酸性条件下に おける脱保護反応または加水素分解による脱保護反応に付すことによっても製造することができる。

酸性条件下における脱保護反応または加水素分解による脱保護反応は前記と 10 同様の方法で行なうことができる。

本発明において脱保護反応とは、当業者には容易に理解できる一般的な脱保 護反応、例えば、アルカリ加水分解、酸性条件下における脱保護反応、加水素 分解による脱保護反応を意味し、これらの反応を使い分けることにより、目的 とする本発明化合物が容易に製造される。

- 当業者には容易に理解できることであるが、カルボキシル基の保護基としてはメチル基、エチル基、tープチル基およびベンジル基が挙げられるが、それ以外にも容易にかつ選択的に脱離できる基であれば特に限定されない。例えばT. W. Greene, Protective Groups in Organic Synthesis, Wiley, New York, 1991に記載されたものが用いられる。
- 20 アミノ基の保護基としては、ベンジルオキシカルボニル基、 t ープトキシカルボニル基、トリフルオロアセチル基が挙げられるが、それ以外にも容易にかつ選択的に脱離できる基であれば特に限定されない。例えばT. W. Greene, Protective Groups in Organic Synthesis, Wiley, New York, 1991に記載されたものが用いられる。

一般式(II)、(III)、(IV)、(V)および(VI)で示される化合物は、それ自体公知であるか、あるいは公知の方法により容易に製造することができる。例えば、一般式(II)で示される化合物のうち、2-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル)エタノールはJ. Med. Chem., 41, 5037-5054 (1998)
 記載の方法によって製造することができる。

例えば、一般式(IV)、(V)および(VI)で示される化合物は以下の反応 工程式によって示される方法により製造することができる。

各反応工程式中の記号は以下の意味を表わし、その他の記号は前記と同じ意味を表わす。

10 R¹¹⁻¹:保護された水酸基またはメルカプト基;

 A^{4-1} : 単結合またはC1~4アルキレン基;

 A^{4-2} : $-C1\sim 4$ アルキレン-O-基または $-C1\sim 4$ アルキレン-S-

基;

TMSCN: トリメチルシリルシアニド:

15 Ph₃P:トリフェニルホスフィン;

ADDP: 1. 1'- (アゾジカルボニル) ジピペリジン。

反応工程式1

反応工程式2

ハロゲン化
または
メシル化
$$R^{11-1}$$
 R^{3} R^{3}

$$R^{8}$$
 R^{9}

$$R^{11-1}$$

$$A^{4-2} - C - COOR^{7-1}$$

$$A^{3} - R^{3}$$

$$(V-2)$$

反応工程式3

反応工程式4

TMSCN,
$$Znl_2$$
. $Cyc2$ $Cyc1$ A^1 A^2 A^3 B^3 $Cyc2$ $Cyc1$ A^1 A^2 A^3 $A^$

$$(R^{1-1})_n R^2$$

$$(Cyc2) Cyc1 - A^1 - A^2$$

$$(VI)$$

各反応工程式中の出発原料はそれ自体公知であるか、または公知の方法により製造することができる。

5 各反応工程式中の反応はすべて公知の方法により行なうことができる。 また、本発明における他の出発物質および各試薬は、それ自体公知であるか または公知の方法により製造することができる。 本明細書中の各反応において、反応生成物は通常の精製手段、例えば、常圧下または減圧下における蒸留、シリカゲルまたはケイ酸マグネシウムを用いた高速液体クロマトグラフィー、薄層クロマトグラフィー、あるいはカラムクロマトグラフィーまたは洗浄、再結晶等の方法により精製することができる。精製は各反応ごとに行なってもよいし、いくつかの反応終了後に行なってもよい。本明細書に記載した化合物は、公知の方法で塩に変換される。塩は、非毒性でかつ水溶性であるものが好ましい。適当な塩としては、アルカリ金属(カリウム、ナトリウム等)の塩、アルカリ土類金属(カルシウム、マグネシウム等)の塩、アンモニウム塩、薬学的に許容される有機アミン(テトラメチルアンモニウム、トリエチルアミン、メチルアミン、ジメチルアミン、シクロペンチルアミン、ベンジルアミン、フェネチルアミン、ピペリジン、モノエタノールアミン、ジエタノールアミン、トリス(ヒドロキシメチル)アミノメタン、リジン、アルギニン、NーメチルーDーグルカミン等)の塩が挙げられる。

一般式(I)で示される本発明化合物は、公知の方法で相当する酸付加塩に変換される。酸付加塩は毒性のない、水溶性のものが好ましい。適当な酸付加塩としては、塩酸塩、臭化水素酸塩、硫酸塩、リン酸塩、硝酸塩のような無機酸塩、または酢酸塩、トリフルオロ酢酸塩、乳酸塩、酒石酸塩、シュウ酸塩、フマル酸塩、マレイン酸塩、クエン酸塩、安息香酸塩、メタンスルホン酸塩、エタンスルホン酸塩、ベンゼンスルホン酸塩、トルエンスルホン酸塩、イセチオン酸塩、グルクロン酸塩、グルコン酸塩のような有機酸塩が挙げられる。

本明細書に記載した本発明化合物またはその非毒性の塩は、公知の方法により、水和物に変換されることもある。

[薬理活性]

15

20

25 一般式(I)で示される本発明化合物がPPAR受容体制御活性を有することは以下の実験で証明された。

 $PPAR \alpha アゴニスト活性、<math>PPAR \gamma アゴニスト活性および PPAR \delta アゴ$

ニスト活性の測定

1) ヒトPPAR α 、 γ または δ 受容体を用いたルシフェラーゼアッセイの材料の調製

全体の操作は、基本的な遺伝子工学的手法に基づき、また酵母Oneーハイブリッド、またはTwoーハイブリッドシステムで常法となっている手法を活用した。チミジンキナーゼ(TK)プロモーター支配下のルシフェラーゼ遺伝子発現ベクターとして、PicaGene Basic Vector 2(商品名,東洋インキ社,カタログ No. 309-04821)からルシフェラーゼ構造遺伝子を切り出し、TKプロモーターをもつpTKβ(クロンテック社,カタログ No. 6179-1)から必要最小のプロモーター活性としてTKプロモーター(-105/+51)支配下のルシフェラーゼ遺伝子発現ベクターpTKーLuc.を作成した。TKプロモーター上流に酵母の基本転写因子であるGal4蛋白の応答配列、UASを4回繰り返したエンハンサー配列を挿入し、4×UAS-TK-Luc.を構築し、レポーター遺伝子とした。以下に用いたエンハンサー配列(配列番号1)を示す。

15 配列番号 1: G a l 4 蛋白応答配列を繰り返したエンハンサー配列 5'-T(CGACGGAGTACTGTCCTCCG)x4 AGCT-3'

酵母Gal4蛋白のDNA結合領域のカルボキシル末端に核内受容体ヒトPPARα、γまたはδ受容体のリガンド結合領域を融合させたキメラ受容体蛋白を発現するベクターを以下のように作成した。すなわち、PicaGene Basic Vector 20 2 (商品名,東洋インキ社,カタログ No. 309-04821)を基本発現ベクターとしてプロモーター・エンハンサー領域はそのままに、構造遺伝子をキメラ受容体蛋白のそれに交換した。

Gal4蛋白のDNA結合領域、1番目から147番目までのアミノ酸配列をコードするDNA下流にヒトPPARα、γまたは受容体のリガンド結合領域をコードするDNAがフレームが合うように融合して、PicaGene Basic Vector 2 (商品名)のプロモーター・エンハンサー領域下流に挿入した。この際、発現

したキメラ蛋白が核内に局在すべく、ヒトPPAR α、γまたは δ 受容体のリガンド結合領域のアミノ末端には SV-40 T-antigen由来の核移行シグナル、AlaProLysLysArgLysValGly(配列番号2)を配し、一方、カルボキシ末端には発現蛋白質の検出用にエピトーブタグシークエンスとして、インフルエンザのヘマグルチニンエピトーブ、TyrProTyrAspValProAspTyrAla(配列番号3)と翻訳停止コドンを順に配するようなDNA配列とした。

ヒトPPARα、γまたはδ受容体のリガンド結合領域として用いた構造遺伝子部分は、R. Mukherjeeら (J. Steroid Biochem. Molec. Biol., <u>51</u>, 157 (1994)参照)、
10 M. E. Greenら (Gene Expression., <u>4</u>, 281 (1995)参照)、A. Elbrechtら (Biochem Biophys. Res. Commun., <u>224</u>, 431 (1996)参照またはA. Schmidtら (Mol. Endocrinology., <u>6</u>, 1634 (1992)参照) に記載されたヒトPPAR受容体の構造比較

ヒトPPARαリガンド結合領域:Ser¹⁶⁷-Tyr⁴⁶⁸

15 ヒトPPARγリガンド結合領域: Ser¹⁷⁶-Tyr⁴⁷⁸ ヒトPPARδリガンド結合領域: Ser¹³⁹-Tyr⁴⁴¹

から、・

20

25

(ヒトPPARγ1受容体、ヒトPPARγ2受容体ではSer²⁰⁴—Tyr⁵⁰⁶に相当し、全く同じ塩基配列である。)をコードするDNAを使用した。また、基本転写に対する影響をモニターすべく、PPARリガンド結合領域を欠失したGal4蛋白のDNA結合領域、1番目から147番目までのアミノ酸配列のみをコードするDNAを有する発現ベクターも併せて調製した。

2) ヒトΡΡΑ R α、γ または δ 受容体を用いたルシフェラーゼアッセイ 宿主細胞として用いた C V − 1 細胞は常法に従って培養した。すなわち、ダルペッコ改変イーグル培地(DMEM)に牛胎児血清(GIBCO BRL社,カタログ No. 26140-061)を終濃度 1 0 %になるように添加し、さらに終濃度 5 0 U/

ml のペニシリンGと 50μ g/ml の硫酸ストレプトマイシンを加えた培地にて、5%炭酸ガス中、37で培養した。

レポーター遺伝子、Gal4-PPAR発現ベクターの両DNAを宿主細胞 内へ導入するトランスフェクションに際し、細胞を予め10cm dishに2× 106 cells播種しておき、血清を含まない培地で一回洗浄操作を施した後、同培 5 地10mlを加えた。レポーター遺伝子10μ g、Gal4ーPPAR発現べ クター0.5μgとLipofectAMINE(商品名, GIBCOBRL社, カタログ No. 18324-012) 50 μ l をよく混和 し、上記培養dishに添加した。 37℃で培養を 5~6 時間続け、10mlの透析牛胎児血清(GIBCO BRL社, カタログ No. 26300-061) 10 20%を含む培地を加えた。37℃で一晩培養した後、細胞をトリプシン処理 によって分散させ、8000 cells/100ml DMEM-10%透析血清/wellの細 胞密度で96穴プレートに再播種し、数時間培養し細胞が付着したとき、検定 濃度の2倍濃度を含む本発明化合物のDMEM-10%透析血清溶液100 µ l を添加した。37℃で42時間培養し、細胞を溶解させ、常法に従ってル 15 シフェラーゼ活性を測定した。

PPAR α アゴニスト活性に関しては、PPAR α に対して有意にルシフェラーゼ遺伝子の転写を活性化できる陽性対照化合物カルバサイクリン(Eur. J. Biochem., 233, 242 (1996); Genes & Development., 10, 974 (1996)参照) 10μ M添加時のルシフェラーゼ活性を1.0としたときの本発明化合物 0.3μ M添加時の相対活性を表 21 に示した。

20

25

PPAR γ アゴニスト活性に関しては、PPAR γ に対して有意にルシフェラーゼ遺伝子の転写を活性化できる、すでに血糖降下剤として上市されている、陽性対照化合物トログリタゾン(Cell., 83, 863 (1995)、Endocrinology., 137, 4189 (1996)およびJ. Med. Chem., 39, 665 (1996)参照) 10_{μ} M添加時のルシフェラーゼ活性を1.0としたときの本発明化合物 1.0_{μ} M添加時の相対活性を表 22 に示した。

PPAR δ アゴニスト活性に関しては、化合物を含まない溶媒のみを添加し

たときのルシフェラーゼ活性値を1.0とし、本発明化合物の相対活性を表23に示した。

さらに、実施例化合物については、3回行なって再現性を検討し、また、用 量依存性の有無を確認した。

5

<u>表21</u> PPAR a アゴニスト活性

化合物番号	相対活性
実施例 2	2. 1
実施例2 (5)	0.8
実施例2 (11)	3. 2
実施例2(12)	1. 7

<u>表22</u> PPARγアゴニスト活性

化合物番号	相対活性
実施例2 (12)	1. 4

表23 PPAR&アゴニスト活性

	濃度(μM)		
化合物番号	0	1. 0	10.0
実施例2(22)	1. 0	9. 3	66.7
実施例2 (93)	1. 0	36.1	54.7
実施例 6	1. 0	11.9	61.6

血糖および血中脂質の低下作用:

雄性KKAy/Taマウス(1群7匹)を7週齢(体重35~40g)で入荷後、約1週間の予備飼育と3日間の粉末飼料での馴化飼育を行ない、実験を開始した。実験開始当日(0日)、体重、血糖値および血中脂質(トリグリセリド(TG)値)に基づく群分けを行ない、翌日より2日間、本発明化合物を0.03%(w/w)含む飼料、もしくは粉末飼料そのもので飼育した。飼育3日目の13:00に採血を行ない、血糖値、TG値を測定した。結果を表24に示す。なお、摂餌量はコントロール群(粉末飼料のみ)、本発明化合物群(0.03%化合物を含む粉末飼料)両者で有意な違いは認められなかった。

表24

化合物番号	血糖値(mg/dl) 3日	TG値(mg/dl) 3日
コントロール	495±35	558±107
実施例 2 (1 2) 混餌38.9mg/kg/day(換算值)	214±19*	221±66*

^{*:} p<0.01 vs コントロール (1群7匹)

血中コレステロールおよび血中脂質低下作用:

5

10

15

雄性SDラット(1群7匹)を6週齢で入荷後、シングルケージにて、1週間、粉末飼料にて自由摂餌および摂水で飼育し、馴化させた。

実験開始当日(0日)9:00に尾静脈から採血し、体重、血中脂質(トリグリセリド(TG)値)、遊離脂肪酸(NEFA)、総コレステロール(TC)値による群分けを行ない、各パラメーターの群間差を最小限にした。当日、17:00に本発明化合物を0.5%カルボキシメチルセルロース(CMC)水溶液にて溶解後、経口投与し、同時に高コレステロール食(チャールズリバー社, CRF-1粉末飼料に5.5%ピーナツ油、1.5%コレステロール、0.5%コール酸を混合したもの)を供した。

実験開始1日目9:00に尾静脈採血を行ない、本発明化合物投与後の血中脂質 (TG、NEFA、TC値)を測定した。結果を表25に示す。なお、本発明 化合物は10mg×3/kg/dayで経口投与を行なった。また、摂餌量はコントロール群 (0.5%CMCのみ投与) および本発明化合物投与群両者で有意な違いは認められなかった。

表25

化合物番号	TC値 (mg/dl)	TG値 (mg/dl)	NEFA値 (μEq/l)
コントロール	188±5	147±9	489±66
実施例2 (12)	70±5**	100±14*	178±14**

*: p<0.05 vs コントロール (1群7匹)

***: p<0.01 vs コントロール (1群7匹)

KKAy/Taマウスにおける血糖あるいは脂質低下作用は糖尿病や高脂血症等の 20 予防および/または治療剤としての可能性を示唆するものである。また、高コレステロール食負荷ラットでの血中コレステロールレベル減少作用や遊離脂肪

酸低下作用は動脈硬化症等の予防および/または治療剤として有用であることを示唆するものである。

産業上の利用の可能性

5 [効果]

10

15

20

25

一般式(I)で示される本発明化合物、それらの非毒性塩、およびそれらの水和物は、PPAR受容体を制御する作用を有しており、血糖降下剤、脂質低下剤、糖尿病、肥満、シンドロームX、高コレステロール血症、高リポ蛋白血症等の代謝異常疾患、高脂血症、動脈硬化症、高血圧、循環器系疾患、過食症、虚血性心疾患等の予防および/または治療剤、HDLコレステロール上昇剤、LDLコレステロールおよび/またはVLDLコレステロールの減少剤、糖尿病やシンドロームXのリスクファクター軽減剤としての応用が期待される。

また、一般式(I)で示される本発明化合物、それらの非毒性塩、およびそれらの水和物は特に PPAR α アゴニスト作用および/または PPAR γ アゴニスト作用を有しているため、血糖降下剤、脂質低下剤、糖尿病、肥満、シンドローム X、高コレステロール血症、高リボ蛋白血症等の代謝異常疾患、高脂血症、動脈硬化症、高血圧、循環器系疾患、過食症等の予防および/または治療剤、 HD Lコレステロール上昇作用、 LD Lコレステロールおよび/または VLD Lコレステロールの減少作用、そして動脈硬化進展抑制やその治療、また肥満抑制効果が期待され、血糖降下剤として糖尿病の治療や予防、高血圧の改善、シンドローム Xのリスクファクター軽減や虚血性心疾患の発症予防剤としての応用が期待される。

また、一般式(I)で示される本発明化合物、それらの非毒性塩、およびそれらの水和物はPPAR&アゴニスト作用を有しているため、HDLコレステロール上昇作用、それによる動脈硬化進展抑制やその治療、脂質低下剤や血糖降下剤としての応用が期待され、さらには高脂血症の治療、血糖降下剤、糖尿病の治療やシンドロームXのリスクファクターの軽減や虚血性心疾患の発症予

防にも有用であると考えられる。

[毒性]

15

本発明化合物の毒性は十分に低いものであり、医薬品として使用するために 5 十分安全であると考えられる。

[医薬品への適用]

一般式(I)で示される本発明化合物、その非毒性の塩、酸付加塩、またはその水和物を上記の目的で用いるには、通常、全身的または局所的に、経口ま10 たは非経口の形で投与される。

投与量は、年齢、体重、症状、治療効果、投与方法、処理時間等により異なるが、通常、成人一人あたり、1回につき、1mgから1000mgの範囲で、1日1回から数回経口投与されるか、または成人一人あたり、1回につき、0.1mgから100mgの範囲で、1日1回から数回非経口投与(好ましくは、静脈内投与)されるか、または1日1時間から24時間の範囲で静脈内に持続投与される。

もちろん前記したように、投与量は種々の条件によって変動するので、上記 投与量より少ない量で十分な場合もあるし、また範囲を越えて必要な場合もあ る。

20 本発明化合物を投与する際には、経口投与のための内服用固形剤、内服用液 剤および、非経口投与のための注射剤、外用剤、坐剤等として用いられる。

経口投与のための内服用固形剤には、錠剤、丸剤、カプセル剤、散剤、顆粒剤等が含まれる。カプセル剤には、ハードカプセルおよびソフトカプセルが含まれる。

25 このような内服用固形剤においては、ひとつまたはそれ以上の活性物質はそのままか、または賦形剤(ラクトース、マンニトール、グルコース、微結晶セルロース、デンプン等)、結合剤(ヒドロキシプロピルセルロース、ポリビニ

ルピロリドン、メタケイ酸アルミン酸マグネシウム等)、崩壊剤(繊維素グリコール酸カルシウム等)、滑沢剤(ステアリン酸マグネシウム等)、安定剤、溶解補助剤(グルタミン酸、アスパラギン酸等)等と混合され、常法に従って製剤化して用いられる。また、必要によりコーティング剤(白糖、ゼラチン、

5 ヒドロキシプロピルセルロース、ヒドロキシプロピルメチルセルロースフタレート等)で被覆していてもよいし、また2以上の層で被覆していてもよい。さらにゼラチンのような吸収されうる物質のカプセルも包含される。

経口投与のための内服用液剤は、薬剤的に許容される水剤、懸濁剤、乳剤、シロップ剤、エリキシル剤等を含む。このような液剤においては、ひとつまたはそれ以上の活性物質が、一般的に用いられる希釈剤(精製水、エタノールまたはそれらの混液等)に溶解、懸濁または乳化される。さらにこの液剤は、湿潤剤、懸濁化剤、乳化剤、甘味剤、風味剤、芳香剤、保存剤、緩衝剤等を含有していてもよい。

10

非経口投与のための注射剤としては、溶液、懸濁液、乳濁液および用時溶剤に溶解または懸濁して用いる固形の注射剤を包含する。注射剤は、ひとつまたはそれ以上の活性物質を溶剤に溶解、懸濁または乳化させて用いられる。溶剤として、例えば注射用蒸留水、生理食塩水、植物油、プロピレングリコール、ポリエチレングリコール、エタノールのようなアルコール類等およびそれらの組み合わせが用いられる。さらにこの注射剤は、安定剤、溶解補助剤(グルタミン酸、アスパラギン酸、ポリソルベート80(登録商標)等)、懸濁化剤、乳化剤、無痛化剤、緩衝剤、保存剤等を含んでいてもよい。これらは最終工程において滅菌するか無菌操作法によって製造、調製される。また無菌の固形剤、例えば凍結乾燥品を製造し、その使用前に無菌化または無菌の注射用蒸留水または他の溶剤に溶解して使用することもできる。

25 非経口投与のためのその他の製剤としては、ひとつまたはそれ以上の活性物質を含み、常法により処方される外用液剤、軟膏剤、塗布剤、吸入剤、スプレー剤、坐剤および膣内投与のためのペッサリー等が含まれる。

スプレー剤は、一般的に用いられる希釈剤以外に亜硫酸水素ナトリウムのような安定剤と等張性を与えるような緩衝剤、例えば塩化ナトリウム、クエン酸ナトリウムあるいはクエン酸のような等張剤を含有していてもよい。スプレー剤の製造方法は、例えば米国特許第 2,868,691 号および同第3,095,355 号に詳しく記載されている。

発明を実施するための最良の形態

以下、参考例および実施例によって本発明を詳述するが、本発明はこれらに 限定されるものではない。

10 クロマトグラフィーによる分離の箇所およびTLCに示されるカッコ内の溶媒は、使用した溶出溶媒または展開溶媒を示し、割合は体積比を表わす。

NMRの箇所に示されているカッコ内の溶媒は、測定に使用した溶媒を示している。

15 参考例 1

5

3-メトキシメトキシベンズアルデヒド

- 20 3-ヒドロキシベンズアルデヒド(20g)、クロロメチルメチルエーテル (25ml) およびジイソプロピルエチルアミン(114ml)のテトラヒド ロフラン(300ml)溶液を室温にて1晩撹拌した。反応混合溶液に氷水を 加え、酢酸エチルで抽出した。抽出液を飽和炭酸水素ナトリウム水溶液、水および飽和食塩水で順次洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。残
- 25 留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル=25:

1) で精製し、下記物性値を有する標題化合物(23g)を得た。

TLC: Rf 0.65 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃) : δ 9.98 (s, 1H), 7.42-7.56 (m, 3H), 7.30 (m, 1H), 5.24 (s, 2H), 3.50 (s, 3H)_o

5

参考例2

3-メトキシメトキシペンジルアルコール

10

水素化アルミニウムリチウム (690mg) のテトラヒドロフラン (60ml) 懸濁液に参考例1で製造した化合物 (3.0g) のテトラヒドロフラン (40ml) 溶液を加え、室温で30分間撹拌した。反応混合溶液に飽和硫酸ナトリウム水溶液および硫酸マグネシウムを加え、セライトでろ過した。ろ液を濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー (ヘキサン:酢酸エチル=3:1) で精製し、下記物性値を有する標題化合物 (2.5g) を得た。TLC:Rf 0.39 (ヘキサン:酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.25 (t, J = 7.5 Hz, 1H), 7.10-6.95 (m, 3H), 5.20 (s, 2H), 4.70 (d, J = 6 Hz, 2H), 3.50 (s, 3H), 1.75 (t, J = 6 Hz, 1H)_o

20

15

参考例3

3-メトキシメトキシベンジルプロミド

参考例2で製造した化合物(2.48g)およびトリフェニルホスフィン(4.64g)の塩化メチレン(150ml)溶液に四臭化炭素(7.34g)を加え、室温で30分間撹拌した。反応混合溶液に飽和炭酸水素ナトリウム水溶液を加え、塩化メチレンで抽出した。抽出液を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル=5:1)で精製し、下記物性値を有する標題化合物(4.41g)を得た。

TLC: Rf 0.71 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

10 NMR (CDCl₃): δ 7.25 (t, J = 7.5 Hz, 1H), 7.10-6.95 (m, 3H), 5.20 (s, 2H), 4.45 (s, 2H), 3.50 (s, 3H)_o

参考例 4

2-(3-メトキシメトキシフェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

15

5

参考例3で製造した化合物(4.41g)、チオグリコール酸メチル(1.5ml)、 炭酸カリウム(2.45g)およびヨウ化カリウム(250mg)のアセトニトリル 20 (50ml) 懸濁液を3時間還流した。反応混合溶液をろ過し、ろ液を濃縮した。 大。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル= 5:1)で精製し、下記物性値を有する標題化合物(2.81g)を得た。

TLC: Rf 0.57 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.25 (t, J = 7.5 Hz, 1H), 7.05-6.90 (m, 3H), 5.20 (s, 2H), 3.80

25 (s, 2H), 3.75 (s, 3H), 3.50 (s, 3H), 3.10 (s, 2H).

<u>参考例 5</u>

2-(3-ヒドロキシフェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

5

10

15

参考例 4 で製造した化合物(2.81g)のメタノール(20m1)溶液に 4N- 塩酸のジオキサン溶液(11m1)を加え、室温で 30 分間撹拌した。反応混合溶液を濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー((0.16g))を得た。

TLC: Rf 0.45 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.20 (t, J = 7.5 Hz, 1H), 6.90 (d, J = 7.5 Hz, 1H), 6.85 (d, J = 2 Hz, 1H), 6.75 (dd, J = 7.5, 2 Hz, 1H), 5.05 (s, 1H), 3.80 (s, 2H), 3.75 (s, 3H), 3.10 (s, 2H)_o

実施例1

20

参考例 5 で製造した化合物 (0.30 g) を塩化メチレン (10 ml) に溶解し、 2 ーヒドロキシメチルー4ー (4 ーメチルフェニル) チアゾール (0.34 g) およびトリフェニルホスフィン (0.44 g) を加えて、室温で5分間撹拌した。反応混合溶液に1,1'ーアゾジカルボニルジピペリジン (0.56 g) を加えて、室温で1晩撹拌した。反応混合溶液にジエチルエーテルを加え、ろ過した。ろ液を飽和炭酸水素ナトリウム水溶液、水および飽和食塩水で順次洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー (ヘキサン:酢酸エチル=10:1) で精製し、下記物性値を有する本発明化合物 (0.51 g) を得た。

TLC: Rf 0.56 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃) : δ 7.79 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 7.44 (s, 1H), 7.22-7.30 (m, 3H), 6.91-7.05 (m, 3H), 5.42 (s, 2H), 3.81 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.08 (s, 2H), 2.39 (s, 3H),

15 実施例1(1)~実施例1(137)

参考例 5 で製造した化合物または相当する誘導体および 2 ーヒドロキシメチルー 4 ー (4 ーメチルフェニル) チアゾールまたは相当する誘導体を用いて、 実施例 1 で示される方法と同様に操作し、以下に示す本発明化合物を得た。

20 <u>実施例1 (1)</u>

5

10

6-(3-(4-(4-)3+) 7 - (4-) 7

TLC: Rf 0.75 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.48-7.66 (2H,m), 7.43 (1H, s), 7.28-7.10 (3H, m), 6.88-6.72

5 (3H, m), 5.41 (2H, s), 3.66 (3H, s), 2.59 (2H, t, J=8.0Hz), 2.39 (3H, s), 2.30 (2H, t, J=7.5Hz), 1.74-1.46 (4H, m), 1.45-1.16 (2H, m)_o

<u>実施例1 (2)</u>

5-(3-(ビフェニル-4-イルメトキシ) フェニル) ペンタン酸・メチル 10 エステル

TLC: Rf 0.57 (ヘキサン: 酢酸エチル=4:1);

15 NMR (CDCl₃): δ 7.30-7.62 (m, 9H), 7.20 (m, 1H), 6.77-6.83 (m, 3H), 5.08 (s, 2H), 3.64 (s, 3H), 2.60 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 2.32 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 1.59-1.66 (m, 4H)_o

<u>実施例1 (3)</u>

4 - (3 - (ビフェニル - 4 - イルメトキシ) フェニル) ブタン酸・メチルエステル

5

TLC: Rf 0.65 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.57-7.64 (m, 4H), 7.31-7.53 (m, 5H), 7.22 (m, 1H), 6.78-6.87 (m, 3H), 5.09 (s, 2H), 3.66 (s, 3H), 2.64 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.33 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 1.96 (tt, J = 7.5, 7.5 Hz, 2H) $_{\circ}$

10

実施例1(4)

15

TLC: Rf 0.59 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.79 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.44 (s, 1H), 7.18-7.26 (m, 3H), 6.81-6.87 (m; 3H), 5.41 (s, 2H), 3.66 (s, 3H), 2.64 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.39 (s, 3H), 2.33

 $(t, J = 7.5 \text{ Hz}, 2H), 1.95 (tt, J = 7.5, 7.5 \text{ Hz}, 2H)_{o}$

実施例1 (5)

4-(3-(2-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル)エト5 キシ)フェニル)プタン酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.39 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

10 NMR (CDCl₃): δ 7.98 (m, 2H), 7.38-7.46 (m, 3H), 7.17 (m, 1H), 6.72-6.77 (m, 3H), 4.23 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 3.66 (s, 3H), 2.98 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 2.60 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.38 (s, 3H), 2.32 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 1.93 (tt, J = 7.5, 7.5 Hz, 2H).

実施例1 (6)

15 6-(3-(2-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニル) ヘキサン酸・メチルエステル

20 TLC: Rf 0.51 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);
NMR (CDCl₃): δ 8.04-7.92 (2H,m), 7.50-7.36 (3H, m), 7.16 (1H, t, J=8.0Hz),

6.80-6.60 (3H, m), 4.23 (2H, t, J=7.0Hz), 3.65 (3H, s), 2.98 (2H, t, J=7.0Hz), 2.56 (2H, t, J=7.5Hz), 2.38 (3H, s), 2.29 (2H, t, J=7.0Hz), 1.75-1.52 (4H, m), 1.44-1.26 (2H, m)_o

実施例1 (7)

5

TLC:Rf 0.28 (ヘキサン:酢酸エチル=5:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.03-7.94 (2H,m), 7.49-7.36 (3H, m), 7.23-7.12 (1H, m), 6.78-

10 6.68 (3H, m), 4.23 (2H, t, J=7.0Hz), 3.65 (3H, s), 2.98 (2H, t, J=7.0Hz), 2.64-2.52 (2H, m), 2.38 (3H, s), 2.38-2.26 (2H, m), 1.75-1.58 (4H, m)_o

実施例1(8)

2-(3-(3-(ビフェニル-4-イルメトキシ)フェニル)プロピルチオ)

15 酢酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.73 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

20 NMR (CDCl₃): δ 7.57-7.64 (m, 4H), 7.31-7.53 (m, 5H), 7.22 (dd, J = 9.0, 7.6 Hz, 1H), 6.79-6.86 (m, 3H), 5.10 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.23 (s, 2H), 2.71 (t, J = 7.4 Hz,

2H), 2.65 (t, J = 7.4 Hz, 2H), 1.93 (tt, J = 7.4, 7.4 Hz, 2H).

実施例1 (9)

2-(3-(3-(4-(4-)3+)12+)3+)3+ (3-(3-(4-(4-)3+)12+)12+)3+ (3-(3-(4-(4-)3+)12+)12+)12+ (3-(3-(4-)4-)3+)12+ (3-(4-)3+(4-)3+(4-)3+(4-)3+(4-)3+ (3-(4-)3+(4-)

$$H_3C$$
 S
 O
 CH_3

TLC: Rf 0.68 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

10 NMR (CDCl₃): δ 7.79 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.44 (s, 1H), 7.18-7.26 (m, 3H), 6.82-6.88 (m, 3H), 5.41 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.22 (s, 2H), 2.71 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.64 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.39 (s, 3H), 1.92 (tt, J = 7.5, 7.5 Hz, 2H)_o

実施例1(10)

$$\bigcirc \mathsf{CH}_3$$

TLC: Rf 0.51 (ヘキサン: 酢酸エチル=5:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.95-8.00 (m, 2H), 7.40-7.45 (m, 3H), 7.02-7.17 (m, 2H), 6.81-6.89 (m, 2H), 4.25 (t, J = 6.4 Hz, 2H), 3.65 (s, 3H), 2.99 (t, J = 6.4 Hz, 2H), 2.56 (t, J = 7.8 Hz, 2H), 2.38 (s, 3H), 2.26 (t, J = 7.8 Hz, 2H), 1.46-1.76 (m, 4H), 1.22-1.45 (m, 2H)_o

<u>実施例1(11)</u>

2-(3-(ビフェニル-4-イルメトキシ)フェニルメチルチオ) 酢酸・メ チルエステル

10

5

TLC: Rf 0.56 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.57-7.63 (m, 4H), 7.34-7.52 (m, 5H), 7.24 (dd, J = 8.1, 7.7 Hz,

15 1H), 6.87-7.00 (m, 3H), 5.10 (s, 2H), 3.80 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.07 (s, 2H),

<u>実施例1(12)</u>

2-(3-(2-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル) エト キシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

20

TLC: Rf 0.36 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.95-8.00 (m, 2H), 7.37-7.44 (m, 3H), 7.20 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.87-6.90 (m, 2H), 6.80 (dd, J = 8.0, 2.5 Hz, 1H), 4.24 (t, J = 6.7 Hz, 2H), 3.77 (s, 2H), 3.70 (s, 3H), 3.07 (s, 2H), 2.98 (t, J = 6.7 Hz, 2H), 2.37 (s, 3H) $_{\circ}$

<u>実施例1(13)</u>

10

5

TLC: Rf 0.59 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.05-7.95 (m, 2H), 7.45-7.35 (m, 3H), 7.20-7.05 (m, 2H), 6.90-15 6.80 (m, 2H), 4.25 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.65 (s, 3H), 3.00 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 2.60 (t, J = 7 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H), 2.25 (t, J = 7 Hz, 2H), 1.80-1.45 (m, 4H)_o

実施例1 (14)

6-(2-(4-(4-x+n+1) + y+1) + y+1 +

TLC: Rf 0.55 (ヘキサン: 酢酸エチル=5:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.79 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.44 (s, 1H), 7.24 (d, J = 8.0 Hz, 2H),

5 7.15-7.22 (m, 2H), 6.91-6.98 (m, 2H), 5.42 (s, 2H), 3.65 (s, 3H), 2.73 (t, J = 7.6 Hz, 2H), 2.39 (s, 3H), 2.32 (t, J = 7.4 Hz, 2H), 1.61-1.77 (m, 4H), 1.38-1.50 (m, 2H)_o

<u>実施例1 (15)</u>

2 - (3 - (3 - (2 - (5 - x + y + y - 2 - 7x + y + y + y - y - 4 - 4y))

10 エトキシ) フェニル) プロピルチオ) 酢酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.29 (ヘキサン: 酢酸エチル=4:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.95-8.00 (m, 2H), 7.40-7.46 (m, 3H), 7.17 (dd, J = 8.1, 8.1 Hz, 1H), 6.72-6.77 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.22 (s, 2H), 2.98 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 2.67 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 2.63 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 2.38 (s, 3H), 1.90 (tt, J = 6.8, 6.8 Hz, 2H)_o

20 実施例1(16)

酢酸・メチルエステル

5 TLC: Rf 0.48 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.53-7.61 (m, 4H), 7.30-7.47 (m, 5H), 7.22 (dd, J = 8.2, 8.2 Hz, 1H), 6.78-6.92 (m, 3H), 4.21 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 3.79 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.14 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 3.09 (s, 2H) $_{\circ}$

10 実施例1(17)

2-(4-)000-3-(2-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

15

TLC: Rf 0.41 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.00 (m, 2H), 7.50-7.35 (m. 3H), 7.27 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.94 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 6.83 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 4.30 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.75 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.05 (s, 2H), 3.05 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 2.42 (s, 3H)_o

20

<u>実施例1 (18)</u>

TLC: Rf 0.61 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

5 NMR (CDCl₃): δ 7.78 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.45 (s. 1H), 7.34 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.23 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.11 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 6.93 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 5.49 (s, 2H), 3.77 (s, 2H), 3.69 (s, 3H), 3.01 (s, 2H), 2.38 (s, 3H) $_{\circ}$

実施例1(19)

10 2-(3-(ビフェニル-4-イルメトキシ)-4-クロロフェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.62 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.70-7.35 (m, 5H), 7.58 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.43 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.33 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.03 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 6.88 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 5.22 (s, 2H), 3.77 (s, 2H), 3.70 (s, 3H), 3.00 (s, 2H)。

実施例1 (20)

2-(3-((2E)-3-(ピフェニル-4-4ル) プロペニルオキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

5

TLC: Rf 0.63 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.53-7.63 (m, 4H), 7.15-7.50 (m, 6H), 6.74-6.93 (m, 4H), 6.45 (dt, J = 16.2, 5.7 Hz, 1H), 4.73 (dd, J = 5.7, 1.4 Hz, 2H), 3.81 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.09 (s, 2H)_o

実施例1 (21)

2-(3-(3-(ビフェニル-4-イル)プロポキシ)フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

15

10

TLC: Rf 0.66 (ヘキサン: 酢酸エチル=4:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.19-7.61 (m, 10H), 6.79-6.92 (m, 3H), 4.00 (t, J = 6.2 Hz, 2H),

Cannoni, Ann Mari

From:

Cannoni, Ann Marie

Sent:

Wednesday, August 14, 2002 4:34 PM

To:

'OSTIC Correspondence'

Subject:

RE: FOR REVIEW [PEER]: 2002-ms-2920 (SLIDES/POSTER) - DUE DATE FR IDAY, 23

AUGUST 2002

OK from Schering patent dept

----Original Message----

From: OSTIC Correspondence [mailto:ostic@merck.com]

Sent: Wednesday, August 14, 2002 10:35 AM

To: Ann Marie Cannoni (E-mail); McGirr, Maureen E.; Quagliato, Carol S.; Stehr, Jessica E; Tribble, Diane; ramachandran.suresh@spcorp.com;

enrico.veltri@spcorp.com; Philip Sager (E-mail)

Cc: Magri, Patrick P.; McMahon, Robert A.; Langendorfer, Alexandra; Shapiro, Deborah R.; Pappas, Frances; Allen, Christopher; Eiferman, Guy

(WS); Bilheimer, David W; Wright, Samuel D Subject: FW: FOR REVIEW [PEER]: 2002-ms-2920 (SLIDES/POSTER) - DUE DATE

FR IDAY, 23 AUGUST 2002

This manuscript was sent for your review. The material originally sent was not complete. Please review the full manuscript attached and send any comments/approval to our office as soon as possible. Thank you.

<<2002-ms-2920 final>> **Audrey Vroeginday Publications Coordination/OSTIC** RY 86E-250

Phone: (732) 594-6185 Fax: (732) 594-3868

> -----Original Message-----

> From: **OSTIC** Correspondence

> Sent: Monday, August 12, 2002 2:47 PM

ANN MARIE CANNONI (E-mail); McGirr, Maureen E.; Quagliato, Carol S.;

> Sager Philip T. (E-mail); Stehr, Jessica E; Tribble, Diane;

> 'ramachandran.suresh@spcorp.com'; 'enrico.veltri@spcorp.com'

Magri, Patrick P.; McMahon, Robert A.; Langendorfer, Alexandra;

> Shapiro, Deborah R.; Pappas, Frances; Allen, Christopher; Eiferman, Guy

> (WS); Bilheimer, David W; Wright, Samuel D

> Subject: FOR REVIEW [PEER]: 2002-ms-2920 (SLIDES/POSTER) - DUE DATE

> FRIDAY, 23 AUGUST 2002

> FOR REVIEW: CANNONI, ANN MARIE; MCGIRR, MAUREEN E; QUAGLIATO, CAROL S;

> SAGER, PHILIP T.; STEHR, JESSICA E.; SURESH, RAMACHANDRAN; TRIBBLE, DIANE

> L.; VELTRI, ENRICO P.

> FYI: MAGRI, PATRICK; MCMAHON, ROBERT A.; BILHEIMER, DAVID W.;

>LANGENDORFER, ALEXANDRA; SHAPIRO, DEBORAH R.; PAPPAS, FRANCES; ALLEN,

> CHRISTOPHER; EIFERMAN, GUY; WRIGHT, SAMUEL D.

> PLEASE REVIEW THE ATTACHED MANUSCRIPT AND RETURN IT WITH YOUR COMMENTS BY

> FRIDAY, 23 AUGUST 2002.

> 2002-ms-2920

> SIMONS, L., MUSLINER, T., QUINTO, K., CHO, M. and GUMBINER, B.

> Ezetimibe added to on-going statin therapy for treatment of primary

> hypercholesterolemia: Efficacy and safety in patients with type 2

> diabetes mellitus. For presentation at: European Association for the > Study of Diabetes 38th Annual Meeting, Budapest, Hungary, 09/01/2002 -> 09/05/2002. > SPECIAL CONSIDERATIONS: > The author has indicated that the area head's signature is being obtained > during the clearance procedure. > The author has indicated that some of the material and/or the abstract in > this manuscript was cleared previously in 2002-ms-0840 (Quagliato). > Please contact CYNDI FRANCISCO at 732-594-4488 (fax 732-594-3868) for > questions regarding this manuscript. > INSTRUCTIONS ON REVIEWING A MANUSCRIPT: > http://manuscriptclearance.merck.com/reviewer info.html > REVIEWERS COMMENTS: (enter below) > [] No comments. Manuscript acceptable. > [] These comments are discretionary/editorial. > [] These comments are mandatory and must be resolved prior to release. > THIS MANUSCRIPT IS SENT FOR INTERNAL REVIEW PURPOSES ONLY - IT IS A > DRAFT COPY AND SHOULD BE TREATED AS SUCH UNDER APPROPRIATE RECORDS > MANAGEMENT GUIDELINES AS AN ADMINISTRATIVE DOCUMENT. ANY COPIES OF THE > MANUSCRIPTS MUST BE DESTROYED WITHIN 6 MONTHS OF RECEIPT. THE INFORMATION > CONTAINED WITHIN THIS MANUSCRIPT SHOULD NOT BE USED FOR ANY PURPOSES OTHER > THAN REVIEW.

Notice: This e-mail message, together with any attachments, contains information of Merck & Co., Inc. (Whitehouse Station, New Jersey, USA) that may be confidential, proprietary copyrighted and/or legally privileged, and is intended solely for the use of the individual or entity named on this message. If you are not the intended recipient, and have received this

> [Restricted Confidential - Merck & Co., Inc. Rahway, NJ USA]

message in error, please immediately return this by e-mail and then delete it.

3.80 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.10 (s, 2H), 2.86 (t, J = 7.7 Hz, 2H), 2.14 (m, 2H).

実施例1 (22)

2-(3-(2-(5-)3+)2-2-7ェニルオキサゾール-4-1イル) エト

5 キシ)フェニル)酢酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.50 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

10 NMR (CDCl₃): δ 8.00-7.95 (m, 2H), 7.50-7.35 (m, 3H), 7.20 (m, 1H), 6.90-6.75 (m, 3H), 4.25 (t, J = 7Hz, 2H), 3.70 (s, 3H), 3.60 (s, 2H), 3.00 (t, J = 7Hz, 2H), 2.40 (3H, s)_o

実施例1 (23)

15 2-(3-(ビフェニル-4-イルメトキシ) ピリジン-5-イルメチルチオ)酢酸・メチルエステル

20 TLC: Rf 0.22 (酢酸エチル: ヘキサン=1:2);

NMR (CDCl₃): δ 8.32 (d, J = 3.0 Hz, 1H), 8.18 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 7.70-7.30 (m,

10H), 5.16 (s, 2H), 3.81 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.06 (s, 2H).

<u>実施例1 (24)</u>

2-(3-(4'-プロピルビフェニル-4-イルメトキシ)フェニルメチル5 チオ) 酢酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.65 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.60 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.51 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 7.49 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.25 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 7.24 (dd, J = 7.7, 7.7 Hz, 1H), 6.87-7.00 (m, 3H), 5.10 (s, 2H), 3.81 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.08 (s, 2H), 2.63 (t, J = 7.4 Hz, 2H), 1.68 (tq, J = 7.4, 7.4 Hz, 2H), 0.98 (t, J=7.4 Hz, 3H)_o

15 <u>実施例1 (25)</u>

2-(3-(4-(ピリジン-4- (1) フェニルメトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.50 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 8.67 (d, J = 4.5 Hz, 1H), 8.66 (d, J = 4.5 Hz, 1H), 7.67 (d, J = 8.6 Hz, 2H), 7.50-7.58 (m, 4H), 7.26 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.80-7.01 (m, 3H), 5.13 (s, 2H), 3.81 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.09 (s, 2H) $_{\circ}$

<u>実施例1 (26)</u>

2-(3-(4-(ピリジン-3-イル) フェニルメトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

10

5

TLC: Rf 0.77 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:9);

NMR (CDCl₃): δ 8.86 (d, J = 2.4 Hz, 1H), 8.60 (dd, J = 5.0, 1.6 Hz, 1H), 7.89 (ddd, J = 8.0, 2.4, 1.6 Hz, 1H), 7.62 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 7.55 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 7.38 (dd, J = 8.0, 5.0Hz, 1H), 7.26 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.87-7.01 (m, 3H), 5.13 (s, 2H), 3.81 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.09 (s, 2H)_o

<u>実施例1 (27)</u>

20 2-(3-(4-(1,3-ジオキサインダン-5-イル) フェニルメトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.48 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.54 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.47 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.25 (dd, J = 7.9, 7.9 Hz, 1H), 6.86-7.08 (m, 6H), 6.00 (s, 2H), 5.09 (s, 2H), 3.81 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.08 (s, 2H)_o

実施例1 (28)

2-(3-(4-(ピリジン-2-4ル)) フェニルメトキシ) フェニルメチル 10 チオ) 酢酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.47 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

15 NMR (CDCl3): δ 8.70 (d, J = 4.6 Hz, 1H), 8.01 (d, J = 8.6 Hz, 2H), 7.74-7.77 (m, 3H), 7.54 (d, J = 8.6 Hz, 2H), 7.24 (m, 1H), 6.75-7.00 (m, 3H), 5.13 (s, 2H), 3.80 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.08 (s, 2H) $_{\circ}$

<u>実施例1 (29)</u>

2-(5-(ビフェニル-4-イルメトキシ)-2-ニトロフェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

5

TLC: Rf 0.38 (ヘキサン: 酢酸エチル=4:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.14 (d, J = 9.0 Hz, 1H), 7.57-7.65 (m, 4H), 7.45-7.52 (m, 3H), 7.36-7.45 (m, 2H), 7.08 (d, J = 2.8 Hz, 1H), 6.97 (dd, J = 9.0, 2.8 Hz, 1H), 5.22 (s, 2H), 4.22 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.07 (s, 2H)_o

10

実施例1 (30)

2-(3-(ビフェニル-4-イルメトキシ)-4-ニトロフェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

15

TLC: Rf 0.34 (ヘキサン: 酢酸エチル=4:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.85 (d, J = 5.5 Hz, 1H), 7.53-7.63 (m, 6H), 7.42-7.48 (m, 2H), 7.33-7.38 (m, 1H), 7.20 (d, J = 1.0 Hz, 1H), 7.01 (dd, J = 5.5, 1.0 Hz, 1H), 5.31 (s,

2H), 3.83 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.00 (s, 2H)_o

<u>実施例1 (31)</u>

5 フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.52 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

10 NMR (CDCl₃): δ 7.74 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.50 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.24 (dd, J = 7.8, 7.8 Hz, 1H), 6.80-7.09 (m, 6H), 6.02 (s, 2H), 5.11 (s, 2H), 3.80 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.08 (s, 2H).

実施例1 (32)

15 2-(3-(2-フェニルチアゾール-4-イルメトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

20 TLC: Rf 0.38 (ヘキサン:酢酸エチル=4:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.92-7.99 (m, 2H), 7.43-7.48 (m, 3H), 7.32 (t, J = 1.0 Hz, 1H),

7.26 (dd J = 7.9, 7.9 Hz, 1H), 6.90-7.04 (m, 3H), 5.27 (d, J = 1.0 Hz, 2H), 3.81 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.09 (s, 2H) $_{\circ}$

実施例1 (33)

5 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-メチルフェニル) オキサゾールー 4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

10 TLC: Rf 0.81 (ヘキサン:酢酸エチル=1:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.86 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 7.25-7.16 (m, 3H), 6.90-6.76 (m, 3H), 4.24 (t, J = 6.7 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.08 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.7 Hz, 2H), 2.39 (s, 3H), 2.37 (s, 3H)。

15 実施例1 (34)

2-(3-(2-(2-7x-2)+7y-2)-4-4y) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

20

TLC: Rf 0.39 (ヘキサン: 酢酸エチル=4:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.92-7.96 (m, 2H), 7.41-7.46 (m, 3H), 7.23 (dd, J = 8.4, 8.4 Hz, 1H), 7.07 (s, 1H), 6.81-6.93 (m, 3H), 4.37 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.79 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.31 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.09 (s, 2H)_o

<u>実施例1 (35)</u>

5

2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-トリフルオロメチルフェニル) オ キサゾール-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステ ル

$$\mathbb{F}_3\mathbf{C} - \left(\begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \right) \left(\begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \right) \left(\begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \right) \left(\begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \right) \left(\begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \right) \left(\begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \right) \left(\begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \right) \left(\begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \right) \left(\begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \right) \left(\begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \right) \left(\begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \right) \left(\begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \right) \left(\begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \right) \left(\begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \right) \left(\begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \right) \left(\begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \right) \left(\begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \right) \left(\begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \right) \left(\begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \right) \left(\begin{array}{c} \\ \\ \\ \\ \\ \end{array} \right) \left(\begin{array}{c} \\ \\ \\ \\$$

TLC: Rf 0.22 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.09 (d, J = 7.6 Hz, 2H), 7.69 (d, J = 7.6 Hz, 2H), 7.19 (m, 1H), 6.89 (m, 2H), 6.8 (d, J = 7.2 Hz, 1H), 4.25 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.09 (s, 2H), 2.99 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 2.41 (s, 3H)_o

実施例1 (36)

15 2-(3-(2-(2-フェニルオキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

20 TLC: Rf 0.40 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);
NMR (CDCl₃): δ 8.00-8.05 (m, 2H), 7.58 (s, 1H), 7.41-7.46 (m, 3H), 7.23 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.81-6.93 (m, 3H), 4.29 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.79 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.09 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.09 (s, 2H)。

<u>実施例1 (37)</u>

5

10

15

2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-フルオロフェニル)) オキサゾール <math>-4-(4-1) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

$$\mathbb{F} = \mathbb{C} \mathbb{H}^3$$

TLC: Rf 0.62 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.96 (m, 2H), 7.06-7.24 (m, 3H), 6.91-6.74 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.77 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.08 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.38 (s, 3H)_o

実施例1 (38)

2-(3-(2-(5-メチル-2-(1,3-ジオキサインダン-5-イル)オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.84 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

20 NMR (CDCl₃): δ 7.52 (dd, J = 8.0, 1.4 Hz, 1H), 7.43 (d, J = 1.4 Hz, 1H), 7.19 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.91-6.77 (m, 4H), 6.01 (s, 2H), 4.23 (t, J = 6.7 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.08 (s, 2H), 2.95 (t, J = 6.7Hz, 2H), 2.35 (s, 3H)_o

実施例1 (39)

5-(3-(3-(5-x)) プロポキシ) フェニル) ペンタン酸・メチルエステル

5

TLC:Rf 0.64 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.00-7.95 (m, 2H), 7.50-7.35 (m, 3H), 7.20 (dd, J = 8, 7.5 Hz, 1H), 6.80-6.70 (m, 3H), 4.00 (t, J = 6 Hz, 2H), 3.65 (s, 3H), 2.70 (t, J = 6 Hz, 2H), 2.60 (m, 2H), 2.35 (m, 2H), 2.30 (s, 3H), 2.15 (m, 2H), 1.70-1.50 (m, 4H)_o

実施例1 (40)

2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)2-(4-)2-(12-)3+)3+ ない 4-(3-)3+(3-

15

TLC: Rf 0.83 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.93 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 7.38 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 7.27 (t, J = 7.9 Hz, 1H), 7.06 (m, 1H), 6.92 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.82 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.27 (t, J = 7.8 Hz, 2H), 3.88 (s, 2H), 3.70 (s, 3H), 3.15 (s, 2H), 2.97 (t, J = 7.8 Hz, 2H), 2.39 (s, 3H)_o

実施例1 (41)

2-(3-(5-)3+) でで、2-(3-(5-)3+) でで、2-(3-(5-)3+) でで、2-(3-(5-)3+) でで、2-(3-(5-)3+) でで、3-(5-)3+ でで、3-(5-)3+ でで、3-(5-)3+ でで、3-(5-)3+ できます。3-(5-)3+ できます。3-(5-)

5

TLC: Rf 0.56 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.05-8.00 (m, 2H), 7.50-7.40 (m, 3H), 7.25 (dd, J = 8, 8 Hz,

10 1H), 7.05-6.90 (m, 3H), 5.00 (s, 2H), 3.80 (s, 2H), 3.75 (s, 3H), 3.10 (s, 2H), 2.50 (s, 3H)_o

実施例1 (42)

TLC: Rf 0.53 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

20 NMR (CDCl₃): δ 8.00-7.95 (m, 2H), 7.50-7.40 (m, 3H), 7.25 (dd, J = 7.5, 7.5 Hz, 1H), 6.95-6.75 (m, 3H), 4.00 (t, J = 6 Hz, 2H), 3.80 (s, 2H), 3.75 (s, 3H), 3.10 (s, 2H), 2.70 (t, J = 7 Hz, 2H), 2.30 (s, 3H), 2.15 (m, 2H)_o

実施例1 (43)

5

15

TLC: Rf 0.48 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.97-8.02 (m, 2H), 7.41-7.46 (m, 3H), 7.22 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz,

10 1H), 6.76-6.81 (m, 3H), 4.25 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.64 (s, 3H), 2.99 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 2.38 (s, 3H), 1.55 (S, 6H)_o

実施例1 (44)

2-(3-(2-(5-メチル-2-(2-メチルフェニル) オキサゾールー4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.70 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

20 NMR (CDCl₃): δ 7.91 (m, 1H), 7.25-7.15 (m, 4H), 6.90-6.77 (m, 3H), 4.25 (t, J = 6.7 Hz, 2H), 3.77 (s, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.06 (s, 2H), 2.98 (t, J = 6.7 Hz, 2H), 2.65 (s, 3H), 2.36 (s, 3H)_o

<u>実施例1 (45)</u>

5

TLC: Rf 0.64 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.81 (s, 1H), 7.76 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.32-7.14 (m, 3H), 6.89-

10 6.76 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.6 Hz,2H), 3.75 (s, 2H), 3.67 (s, 3H), 3.06 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.37 (s, 3H), 2.35 (s, 3H)_o

実施例1 (46)

TLC: Rf 0.43 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

20 NMR (CDCl₃): δ 7.92 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.21 (dd, J = 8.1, 8.1 Hz, 1H), 6.94 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 6.88-6.98 (m, 2H), 6.81 (m, 1H), 4.24 (t, J = 6.7 Hz, 2H), 3.85 (s, 3H), 3.78 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.08 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.7 Hz, 2H), 2.36 (s, 3H)_o

実施例1 (47)

2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)3+)3+3+(3-)3+3+(3-3-)3+3+(3-3-)3+3+(3-3-)3+3+(3-3-)3+3+(3-3-)3+3+(3-3-)3+3+(3-3-)3+3+(3-3-)3+3+(3-3-)3+(3-

$$O_2N - \bigcirc O - \bigcirc CH_3 - \bigcirc O - \bigcirc CH_3$$

TLC: Rf 0.32 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.30 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 8.14 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.22 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.77-6.91 (m, 3H), 4.26 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.09 (s, 2H), 3.00 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 2.43 (s, 3H)_o

実施例1 (48)

2-(3-(2-(5-x)) エー 2-(3-(2-(5-x))) エー 2-(3-(2-(5-x))) エー 2-(3-(2-(5-x))) かい 2-(3-(

15

10

5

TLC: Rf 0.45 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.96-8.00 (m, 2H), 7.40-7.46 (m, 3H), 6.91 (m, 1H), 6.77-6.81 (m, 2H), 4.23 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.73 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.08 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.38 (s, 3H)_o

実施例1 (49)

2-(3-(2-(5-x)) エトカー 2-(3-(2-(5-x))) エトカー 2-(3-(2-(5-x))) エトカー 2-(3-(2-(5-x))) ででいる エトカー 2-(3-(2-(5-x))) ででいる エトカー 2-(3-(2-(5-x))) でできます。

5

TLC: Rf 0.48 (ヘキサン: 酢酸エチル=5:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.00-7.95 (m, 2H), 7.46-7.39 (m, 3H), 7.07 (t, J = 7.9 Hz, 1H), 6.85-6.77 (m, 2H), 4.24 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.83 (s, 2H), 3.73 (s, 3H), 3.11 (s, 2H), 3.00 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 2.38 (s, 3H), 2.21 (s, 3H).

10

<u>実施例1 (50)</u>

15

20

TLC: Rf 0.68 (ヘキサン: 酢酸エチル=4:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.00-7.95 (m, 2H), 7.46-7.39 (m, 3H), 7.21 (t, J = 8.2 Hz, 1H), 6.94-6.89 (m, 2H), 6.82-6.76 (m, 1H), 4.25 (t, J = 6.7 Hz, 2H), 4.10 (q, J = 7.2 Hz, 1H), 3.67 (s, 3H), 3.02 (s, 2H), 2.98 (t, J = 6.7 Hz, 2H), 2.39 (s, 3H), 1.55 (d, J = 7.2 Hz, 3H)_o

<u>実施例1 (51)</u>

2-(3-(2-(5-)3+) - 2-) - 2-(3-(2-(5-)3+) - 2-) - 3-(3-(2-(5-)3+) - 2-) - 3-(3-(2-(5-)3+) - 2-) - 3-(3-(2-(5-)3+) - 2-) - 3-(3-(2-(5-)3+) - 2-) - 3-(3-(2-)3+) - 3-(3-(2-

TLC: Rf 0.72 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1)。

実施例1 (52)

5

10 2-(3-(2-(5-トリフルオロメチル-2-フェニルオキサゾール-4-ーイル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.37 (ヘキサン: 酢酸エチル=4:1);
NMR (CDCl₃): δ 8.10-8.00 (m., 2H), 7.55-7.41 (m., 3H), 7.21 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.94-6.75 (m, 3H), 4.31 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.77 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.25-3.14 (m, 2H), 3.08 (s, 2H)。

20 実施例1 (53)

2-(3-(2-(5-x+n-2-7x-2-n+y+y-n-4-4-1))プロポキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.54 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.00-7.94 (m, 2H), 7.44-7.37 (m, 3H), 7.29 (t, J = 8.2 Hz, 1H),

5 6.89-6.86 (m, 2H), 6.79 (dd, J = 8.4, 2.0 Hz, 1H), 4.17-4.03 (m, 2H), 3.77 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.26-3.15 (m, 1H), 3.08 (s, 2H), 2.37 (s, 3H), 1.41 (d, J = 6.8 Hz, 3H)_o

<u>実施例1 (54)</u>

2-(3-(2-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル) エト 10 キシ) フェニルメチルチオ) プロパン酸・エチルエステル

TLC: Rf 0.75 (ヘキサン: 酢酸エチル=7:1);

15 NMR (CDCl₃): δ 8.00-7.94 (m, 2H), 7.46-7.38 (m, 3H), 7.20 (t, J = 8.2 Hz, 1H), 6.90 (m, 2H), 6.82-6.75 (m, 1H), 4.24 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 4.17 (q, J = 7.2 Hz, 2H), 3.82 (d, J = 13.4 Hz, 1H), 3.74 (d, J = 13.4 Hz, 1H), 3.28 (q, J = 7.0 Hz, 1H), 2.98 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 2.38 (s, 3H), 1.38 (d, J = 7.0 Hz, 3H), 1.28 (t, J = 7.2 Hz, 3H)_o

20 実施例1 (5.5)

TLC: Rf 0.57 (酢酸エチル: ヘキサン=1:2);

5 NMR (CDCl₃): δ 7.88 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.25 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.21 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.95-6.75 (m, 3H), 4.24 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.08 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 2.68 (q, J = 7.5 Hz, 2H), 2.37 (s, 3H), 1.25 (t, J = 7.5 Hz, 3H)_o

10 実施例1 (56)

2-(3-(2-(5-メチル-2-(2, 2-ジフルオロ-1, 3-ジオキ サインダン-5-イル) オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

15

TLC: Rf 0.59 (酢酸エチル: \land キサン=1:2);

NMR (CDCl₃): δ 7.75 (dd, J = 8.0, 1.0 Hz, 1H), 7.69 (d, J = 1.0 Hz, 1H), 7.21 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 7.10 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.89 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.88 (s, 1H), 6.80 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.23 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.09 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 2.38 (s, 3H)_o

<u>実施例1(57)</u>

5

2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)7-(2-)3+)3+ ない 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)7-(2-)3+)3+ ない 2-(3-(2-)3+)3+ ない 3-(3-)3+ ない

TLC: Rf 0.63 (酢酸エチル: ヘキサン=1:2);

NMR (CDCl₃): δ 7.88 (d, J = 8.5 Hz, 2H), 7.23 (d, J = 8.5 Hz, 2H), 7.21 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.95-6.75 (m, 3H), 4.24 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.08 (s, 2H), 2.97 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 2.62 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.37 (s, 3H), 1.65 (m, 2H), 0.94 (t, J = 7.5 Hz, 3H)_o

実施例1 (58)

2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)7)2-(4-)7)2-(4-)72-

$$\mathbb{H}_3^{\mathbf{C}}$$
 \mathbb{C}
 \mathbb{C}

TLC: Rf 0.60 (酢酸エチル: ヘキサン=1:2);

NMR (CDCl₃): δ 7.89 (d, J = 8.5 Hz, 2H), 7.28 (d, J = 8.5 Hz, 2H), 7.21 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.95-6.75 (m, 3H), 4.24 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.08 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 2.94 (m, 1H), 2.37 (s, 3H), 1.26 (d, J = 7.0 Hz, 6H)_o

<u>実施例1 (59)</u>

5

TLC: Rf 0.54 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.89-7.83 (m, 2H), 7.45-7.36 (m, 3H), 7.21 (t, J = 8.0 Hz, 1H),

10 6.91-6.77 (m, 3H), 4.33 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.19 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 3.08 (s, 2H), 2.47 (s, 3H)_o

実施例1 (60)

2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)7+)2-(4-)7+)3+3+3+(3-)2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)7+)15 4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

$$H_3C$$
 CH_3
 CH_3

TLC: Rf 0.59 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.90 (d, J = 7 Hz, 2H), 7.25-7.15 (m, 3H), 6.90-6.75 (m, 3H), 4.25 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.75 (s, 2H), 3.70 (s, 3H), 3.10 (s, 2H), 3.00 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 2.65 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H), 1.60 (m, 2H), 1.35 (m, 2H), 0.95 (t, J = 7 Hz, 3H)_o

<u>実施例1 (61)</u>

2-(3-(2-(5-エチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル)エト キシ)フェニルメチルチオ)酢酸・メチルエステル

5

TLC: Rf 0.27 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.96-8.01 (m, 2H), 7.40-7.48 (m, 3H), 7.21 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.87-6.90 (m, 2H), 6.79 (m, 1H), 4.24 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.08 (s, 2H), 2.99 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.75 (q, J = 7.6 Hz, 2H), 1.31 (t, J = 7.6 Hz, 3H)_o

実施例1 (62)

15 2-(3-(2-(5-メチル-2-(2, 3, 5, 6-テトラフルオロ-4 ーメチルフェニル) オキサゾールー4ーイル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

$$H_3C \xrightarrow{F} \xrightarrow{F} \xrightarrow{O} \xrightarrow{CH_3} \xrightarrow{O} \xrightarrow{CH_3}$$

20

TLC: Rf 0.45 (ヘキサン: 酢酸エチル=4:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.21 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.94-6.75 (m, 3H), 4.25 (t, J = 6.4 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.09 (s, 2H), 3.03 (t, J = 6.4 Hz, 2H), 2.42 (s,

3H), 2.36-2.30 (m, 3H).

実施例1 (63)

2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)2+(3-(3-)3+)3+(3-)3+

TLC: Rf 0.66 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.90 (d, J = 8 Hz, 2H), 7.25-7.20 (m, 3H), 6.95-6.75 (m, 3H), 4.25 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.80 (s, 2H), 3.70 (s, 3H), 3.10 (s, 2H), 3.00 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 2.65 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H), 1.60 (m, 2H), 1.40-1.25 (m, 4H), 0.90 (t, J = 6.5 Hz, 3H)_o

15 実施例1 (64)

2-(3-(2-(5-メチル-2-(3-クロロ-4-メチルフェニル)) オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

20

TLC: Rf 0.47 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.96 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.75 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.28 (d.

J = 7.8 Hz, 1H), 7.21 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.88-6.91 (m, 2H), 6.79 (m, 1H), 4.24 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.08 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.41 (s, 3H), 2.38 (s, 3H) $_{\circ}$

5 実施例1 (65)

2-(3-(2-(5-)3+) - 2-) - 2-) - 2-) - 2-(3-(2-(5-)3+) - 2-

10

TLC: Rf 0.65 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.20 (m, 1H), 6.95-6.70 (m, 3H), 4.15 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 3.80 (s, 2H), 3.75 (s, 3H), 3.15 (s, 2H), 2.90 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.70 (m, 1H), 2.25 (s, 3H), 2.10-1.20 (m, 10 H)_o

15

実施例1 (66)

2-(3-(2-(5-x+n-2-(4-(2-x+n)) + 2-(3-(2-x+n)) + 2-(3-(2-x+n)) + 2-(2-x+n) +

20

TLC: Rf 0.58 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.90 (d, J = 8 Hz, 2H), 7.25-7.20 (m, 3H), 6.90-6.75 (m, 3H), 4.25 (t, J = 7 Hz, 2H), 3.80 (s, 2H), 3.70 (s, 3H), 3.10 (s, 2H), 2.95 (t, J = 7 Hz, 2H), 2.50 (d, J = 8 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H), 1.90 (m, 1H), 0.90 (d, J = 7 Hz, 6H)_o

5 実施例1(67)

2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-t-)7+)12-(4-t-)3+12-(4-t-)12-(4-t

$$\begin{array}{c|c} H_3C \\ H_3C \\ \end{array}$$

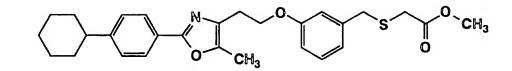
10

TLC: Rf 0.50 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.90 (d, J = 8 Hz, 2H), 7.45 (d, J = 8 Hz, 2H), 7.20 (dd, J = 8, 8 Hz, 1H), 6.90-6.75 (m, 3H), 4.25 (t, J = 7 Hz, 2H), 3.80 (s, 2H), 3.70 (s, 3H), 3.10 (s, 2H), 3.00 (t, J = 7 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H), 1.35 (s, 9H) $_{\circ}$

15

<u>実施例1 (68)</u>



20

TLC:Rf 0.42 (ヘキサン:酢酸エチル=4:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.88 (d, J = 8.3 Hz, 2H), 7.26 (d, J = 8.3 Hz, 2H), 7.21 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.87-6.90 (m, 2H), 6.80 (m, 1H), 4.23 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 3.78 (s,

2H), 3.71 (s, 3H), 3.08 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 2.53 (m, 1H), 2.37 (s, 3H), 1.70-1.94 (m, 4H), 1.30-1.53 (m, 6H) $_{\circ}$

<u>実施例1 (69)</u>

5 2-(3-(5-)3+) 2-(1, 3-)3+ 3-)3+ 3-(3-)3+ 3

10 TLC: Rf 0.50 (ヘキサン: 酢酸エチル=4:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.55 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.47 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.21
(dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 7.08-7.02 (m, 1H), 6.96-6.82 (m, 3H), 6.02 (s, 2H), 5.00 (s, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.11 (s, 2H), 2.43 (s, 3H)。

15 実施例1(70)

2-(3-(5-メチル-2-(4-イソプロピルフェニル) オキサゾールー4-イルメトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

20

TLC: Rf 0.50 (ヘキサン: 酢酸エチル=4:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.93 (dd, J = 8.5, 2.0 Hz, 2H), 7.35-7.18 (m, 3H), 7.09-7.03 (m,

1H), 6.96-6.84 (m, 2H), 5.02 (s, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.11 (s, 2H), 2.94 (sep., J = 7.0 Hz, 1H), 2.43 (s, 3H), 1.27 (d, J = 7.0 Hz, 6H)_o

実施例1 (71)

5 2-(3-(2-(4-メチル-2-フェニルオキサゾール-5-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

10 TLC: Rf 0.37 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.01-7.96 (m, 2H), 7.46-7.39 (m, 3H), 7.22 (t, J = 8.2 Hz, 1H), 6.97-6.88 (m, 2H), 6.80 (m, 1H), 4.23 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.16 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 3.08 (s, 2H), 2.22 (s, 3H)_o

15 <u>実施例1 (72)</u>

2-(3-(2-(5-x) + n - 2 - (3, 4-y) + n + 2 - (3,

$$H_3C - O$$
 O
 CH_3
 O
 CH_3

20

TLC: Rf 0.18 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.56 (dd, J = 8.3, 2.0 Hz, 1H), 7.50 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 7.21 (dd, J = 8.1, 8.1 Hz, 1H), 6.91 (d, J = 8.3 Hz, 1H), 6.87-6.91 (m, 2H), 6.80 (ddd, J =

8.1, 2.5, 1.0 Hz, 1H), 4.24 (t, J = 6.7 Hz, 2H), 3.97 (s, 3H), 3.93 (s, 3H), 3.78 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.09 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.7 Hz, 2H), 2.37 (s, 3H).

実施例1 (73)

$$\mathbb{F}_3\mathbf{C}$$

10

TLC: Rf 0.62 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.00 (d, J = 8 Hz, 2H), 7.30-7.15 (m, 3H), 6.95-6.75 (m, 3H), 4.25 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.80 (s, 2H), 3.75 (s, 3H), 3.10 (s, 2H), 3.00 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H)_o

15

<u>実施例1 (74)</u>

2-(3-(2-(5-メチル-2-(3,4,5-トリメトキシフェニル)オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

20

TLC: Rf 0.24 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.25-7.15 (m, 3H), 6.95-6.75 (m, 3H), 4.25 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 3.95 (s, 6H), 3.90 (s, 3H), 3.80 (s, 2H), 3.70 (s, 3H), 3.10 (s, 2H), 3.00 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H)_o

5

実施例1 (75)

2-(3-(2-(5-x+n-2-(4-x+n)) + 2-(3-(2-(5-x+n-2-(4-x+n)) + 2-(3-(2-(5-x+n-2-(4-x+n)) + 2-(4-x+n)) + 2-(4-x+n) + 2

10

$$\mathbb{H}^3C-\mathbb{M} \longrightarrow \mathbb{M} \longrightarrow \mathbb{C}\mathbb{H}^3$$

TLC: Rf 0.12 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 7.20 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.95-6.75 (m, 3H), 4.20 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.42 (t, J = 5.0 Hz, 4H), 3.09 (s, 2H), 2.95 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 2.50 (t, J = 5.0 Hz, 4H), 2.34 (s, 3H), 2.26 (s, 3H)_o

実施例1 (76)

$$H_3C$$
 O CH_3 O CH_3

TLC: Rf 0.46 (酢酸エチル: ヘキサン=1:2);

NMR (CDCl₃): δ 7.88 (d, J = 8.5 Hz, 2H), 7.27 (d, J = 8.5 Hz, 2H), 7.21 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.95-6.75 (m, 3H), 4.24 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.08 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 2.52 (s, 3H), 2.37 (s, 3H).

5

<u>実施例1 (77)</u>

10

TLC: Rf 0.60 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:2);

NMR (CDCl₃): δ 8.71 (m, 1H), 8.05 (m, 1H), 7.73 (m, 1H), 7.32 (m, 1H), 7.21 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.76-6.92 (m, 3H), 4.27 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.08 (s, 2H), 3.01 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.44 (s, 3H)_o

<u>実施例1 (78)</u>

2-(3-(2-(5-)3+)2-(5-)3+)2-(5-)3+

20

15

TLC: Rf 0.40 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.58 (dd, J = 3.6, 1.3 Hz, 1H), 7.37 (dd, J = 5.0, 1.3 Hz, 1H),

7.21 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 7.08 (dd, J = 5.0, 3.6 Hz, 1H), 6.87-6.91 (m, 2H), 6.79 (m, 1H), 4.22 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.08 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.36 (s, 3H) $_{\circ}$

5 実施例1 (79)

2-(3-(2-(5-メチル-2-(3-ニトロ-4-メチルフェニル) オ キサゾール-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステ ル

$$H_3C \xrightarrow{O_2N} O \xrightarrow{CH_3} O \xrightarrow{CH_3} C$$

10

15

TLC: Rf 0.42 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.55 (d, J = 1 Hz, 1H), 8.10 (dd, J = 8, 1 Hz, 1H), 7.40 (d, J = 8 Hz, 1H), 7.20 (dd, J = 8, 8 Hz, 1H), 6.95-6.80 (m, 3H), 4.25 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.80 (s, 2H), 3.75 (s, 3H), 3.10 (s, 2H), 3.00 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 2.65 (s, 3H), 2.40 (s, 3H)_o

実施例1 (80)

2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)2-(4-)3+)2-(4-)3+(4-

$$H_3C$$
 N
 C
 CH_3
 C
 CH_3

TLC: Rf 0.43 (酢酸エチル: ヘキサン=1:2);

NMR (CDCl₃): δ 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.21 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.95-6.75 (m, 3H), 6.71 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 4.23 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.08 (s, 2H), 3.01 (s, 6H), 2.96 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 2.34 (s, 3H)_o

5

<u>実施例1 (81)</u>

WO 99/46232

10

TLC:Rf 0.46 (ヘキサン:酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.20 (m, 1H), 6.95-6.70 (m, 3H), 4.15 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.80 (s, 2H), 3.75 (s, 3H), 3.15 (m, 3H), 2.90 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 2.25 (s, 3H), 2.20-1.50 (m, 8H)_o

実施例1 (82)

2-(3-(2-(5-x)) - 2-(4-x) - 2-(4-x) - 2-(1)

20

15

TLC: Rf 0.54 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.86 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.28-7.15 (m, 3H), 6.88-6.76 (m, 3H),

4.23 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.39 (s, 3H), 2.36 (s, 3H).

実施例1 (83)

5 2-(3-(2-(5-x)) + 2-(4-x) + 2-(

$$\mathsf{H}_3\mathbf{C} \bigvee \mathsf{O} \bigvee \mathsf{CH}_3 \mathsf{O} \bigvee \mathsf{CH}_3$$

10 TLC: Rf 0.56 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.90 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.30-7.16 (m, 3H), 6.88-6.76 (m, 3H),
4.23 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.68 (q, J = 7.6 Hz, 2H), 2.37 (s, 3H), 1.26 (t, J = 7.6 Hz, 3H)。

15 実施例1 (84)

2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)7-(2-(4-)7-)3+)3+サゾール -4-(4-)3-(2-(5-)3+)3-(4-)3-(4

$$\mathbb{H}^3\mathbb{C} \longrightarrow \mathbb{C}\mathbb{H}^3$$

20

TLC: Rf 0.59 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.88 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.27-7.15 (m, 3H), 6.88-6.76 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.62 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.36 (s, 3H), 1.66 (m, 2H), 0.94 (t, J = 7.5 Hz, 3H)_o

<u>実施例1 (85)</u>

5

$$H_3C$$

$$O$$

$$CH_3$$

$$O$$

$$CH_3$$

TLC: Rf 0.66 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.89 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.34-7.15 (m, 3H), 6.88-6.75 (m, 3H),

4.23 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 3.04-2.86 (m, 1H), 2.36 (s, 3H), 1.28 (s, 3H), 1.25 (s, 3H) $_{\circ}$

実施例1 (86)

2-(3-(2-(5-)3+)) 2 - (4 - (2 - メチルプロピル) フェニル) オキサゾールー4 - イル) エトキシ) フェニル) 酢酸・メチルエステル

$$H_3C$$
 CH_3
 CH_3
 CCH_3
 CCH_3
 CCH_3

TLC: Rf 0.60 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

20 NMR (CDCl₃): δ 7.88 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 7.27-7.15 (m, 3H), 6.90-6.76 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.51 (d, J = 5.4 Hz, 2H), 2.36 (s, 3H), 2.00-1.76 (m, 1H), 0.92 (s, 3H), 0.89 (s, 3H)_o

<u>実施例1 (87)</u>

2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)14+)3+)3+ 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)3+ 3-(4-)3+3+ 3-(4-)3+

$$\begin{array}{c|c} H_3C \\ H_3C \\ \end{array}$$

TLC: Rf 0.57 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.90 (d, J = 8.6 Hz, 2H), 7.44 (d, J = 8.6 Hz, 2H), 7.21 (m, 1H), 6.88-6.76 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.37 (s, 3H), 1.34 (s, 9H)_o

実施例1 (88)

2-(3-(2-(5-メチル-2-シクロプロピルオキサゾール-4-イル) エトキシ)フェニルメチルチオ)酢酸・メチルエステル

15

5

TLC: Rf 0.47 (酢酸エチル: ヘキサン=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.20 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.95-6.75 (m, 3H), 4.15 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 3.79 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.09 (s, 2H), 2.84 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 2.22 (s, 3H), 1.97 (m, 1H), 1.05-0.90 (m, 4H)_o

<u>実施例1 (89)</u>

2-(3-(2-(5-x+n-2-(4-(1, 2, 3-+r)) アゾールー4-1 ハ) フェニル) オキサゾールー4-1 ハ) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.75 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.72 (s, 1H), 8.13 (s, 4H), 7.22 (t, J = 8.0 Hz, 1H), 6.93-6.77 (m, 3H), 4.27 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.09 (s, 2H), 3.00 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.41 (s, 3H)_o

実施例1 (90)

5

10

15

2-(3-(2-(5-x+n-2-(4-(4-x+n-1, 2, 3-x+n-1))) ジアゾール-5-4ル)フェニル)オキサゾール-4-4ル)エトキシ)フェニルメチルチオ)酢酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.89 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

20 NMR (CDCl₃): δ 7.21 (t, J = 7.4 Hz, 1H), 6.94-6.74 (m, 3H), 4.24 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.09 (s, 2H), 3.02 (s, 3H), 2.99 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.42 (s, 3H)_o

<u>実施例1 (91)</u>

$$\mathbb{H}^3\mathbf{C}$$

TLC: Rf 0.38 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.91 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.20 (m, 1H), 6.94 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 6.88-6.77 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.85 (s, 3H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.35 (s, 3H)_o

実施例1 (92)

2-(3-(2-(5-メチル-2-(3, 4-ジメトキシフェニル) オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸・メチルエステル

15

10

5

TLC: Rf 0.17 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃ + CD₃OD): δ 7.56 (dd, J = 8.2, 2.0 Hz, 1H), 7.50 (d, J = 2.0 Hz, 20 Hz), 7.21 (m, 1H), 6.91 (d, J = 8.2 Hz, 1H), 6.89-6.77 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.97 (s, 3H), 3.93 (s, 3H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.37 (s, 3H)_o

実施例1 (93)

2-(3-(2-(5-メチル-2-(1,3-ジオキサインダン-5-イル)オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸・メチルエステル

5

TLC: Rf 0.44 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.52 (dd, J = 8.2, 1.8 Hz, 1H), 7.44 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.21 (m,

10 1H), 6.99-6.76 (m, 4H), 6.01 (s, 2H), 4.22 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.95 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.35 (s, 3H) $_{\circ}$

実施例1 (94)

 $2-\left(3-\left(2-\left(5-\textit{y}\textit{f}\textit{v}-2-\left(3,\ 4,\ 5-\textit{h}\textit{l}\textit{y}\textit{y}\textit{h}+\textit{2}\textit{v}\right)\right.\right.$

15 オキサゾールー4ーイル) エトキシ) フェニル) 酢酸・メチルエステル

$$H_3C - O$$
 O
 CH_3
 O
 CH_3
 O
 CH_3

TLC: Rf 0.28 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

20 NMR (CDCl₃): δ 7.28-7.17 (m, 3H), 6.89-6.76 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.94 (s, 6H), 3.89 (s, 3H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.38 (s,

3H)。

実施例1 (95)

5 オキサゾールー4ーイル)エトキシ)フェニル)酢酸・メチルエステル

$$\mathbb{F}_3\mathbf{C}$$

TLC: Rf 0.61 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

10 NMR (CDCl₃): δ 8.01 (d, J = 8.6 Hz, 2H), 7.32-7.16 (m, 3H), 6.89-6.76 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.38 (s, 3H)_o

実施例1 (96)

15 2-(3-(2-(5-)3+)2-(2,2-)37) カインダン-5-(3-)3+(3-)

20

TLC: Rf 0.52 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.75 (dd, J = 8.4, 1.8 Hz, 1H), 7.68 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.21 (m, 1H), 7.10 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 6.89-6.76 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.68 (s,

3H), 3.58 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.37 (s, 3H).

実施例1 (97)

2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-トリフルオロメチルチオフェニル)オキサゾール-4-イル)エトキシ)フェニルメチルチオ)酢酸・メチルエステル

$$\mathbb{F}_3\mathbf{C}$$

10 TLC: Rf 0.45 (ヘキサン: 酢酸エチル=3:1);
NMR (CDCl₃): δ 8.02 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.70 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.21 (t, J = 7.8 Hz, 1H), 6.91-6.73 (m, 3H), 4.24 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.71 (s, 3H), 3.08 (s, 2H), 2.98 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H)。

15 実施例1 (98)

20

TLC: Rf 0.35 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.08 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.71 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.21 (m, 1H), 6.75-6.94 (m, 3H), 4.24 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.09 (s, 2H), 2.99 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.41 (s, 3H)_o

<u>実施例1 (99)</u>

2-(3-(2-(5-x) + n - 2 - (7 - 2 - 4 - 4 n)) オキサゾール-4 -4 一イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル

5

$$\bigcup_{O \subset CH_3}^{N} \bigcup_{CH_3}^{O \subset CH_3}$$

TLC: Rf 0.32 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.52 (m, 1H), 7.21 (m, 1H), 6.86-6.96 (m, 3H), 6.79 (m, 1H),

10 6.51 (m, 1H), 4.24 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.72 (s, 3H), 3.08 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.37 (s, 3H)_o

実施例1 (100)

2 - (3 - (5 - x + y - 2 - y - z - y + y + y - y - 4 - 4 - 4 - 4 - 4)

15 フェニル) 酢酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.69 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

20 NMR (CDCl₃): δ 7.98-8.10 (m, 2H), 7.40-7.54 (m, 3H), 7.26 (m, 1H), 6.86-7.00 (m, 3H), 4.99 (s, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.61 (s, 2H), 2.44 (s, 3H)_o

<u>実施例1(101)</u>

TLC: Rf 0.56 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.90-7.81 (m, 2H), 7.46-7.35 (m, 3H), 7.25-7.16 (m, 1H), 6.87-6.78 (m, 3H), 4.32 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 3.19 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 2.46 (s, 3H)_o

<u>実施例1 (102)</u>

2-(3-(3-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル) プロポキシ) フェニル) 酢酸・メチルエステル

15

5

TLC: Rf 0.42 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.94-8.04 (m, 2H), 7.36-7.50 (m, 3H), 7.22 (m, 1H), 6.76-6.90 (m, 3H), 3.98 (t, J = 6.2 Hz, 2H), 3.69 (s, 3H), 3.59 (s, 2H), 2.70 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 2.28 (s, 3H), 2.15 (m, 2H)_o

<u>実施例1(103)</u>

2-(3-(2-(2-7 x = n x + t y y = n - 4 - 4 n x + t y y =

TLC: Rf 0.53 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.96-8.08 (m, 2H), 7.57 (s, 1H), 7.40-7.52 (m, 3H), 7.24 (m, 1H), 6.80-6.92 (m, 3H), 4.28 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.69 (s, 3H), 3.59 (s, 2H), 3.09 (t, J = 6.6 Hz, 2H)_o

<u>実施例1 (104)</u>

2-(3-(2-(5-)3+) - 2-(4-) 2-(4-) 2-(3-) 3-(2-(5-)3+) 3-(4-) 2-

15

20

5

10

TLC: Rf 0.67 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.88 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.26 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.21 (m, 1H), 6.77-6.86 (m, 3H), 4.23 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.96 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 2.55 (m, 1H), 2.36 (s, 3H), 1.73-7.87 (m, 4H), 1.30-1.60 (m, 6H)_o

実施例1 (105)

2-(3-(2-(5-x)+u-2-(3-2)))

キサゾールー4ーイル) エトキシ) フェニル) 酢酸・メチルエステル

5 TLC: Rf 0.53 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.96 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.75 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.28 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.22 (m, 1H), 6.78-6.86 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.7 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.7 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H), 2.37 (s, 3H)_o

10 実施例1(106)

15

TLC: Rf 0.31 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.84 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.21 (m, 1H), 6.78-6.87 (m, 3H), 6.71 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 4.23 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 3.01 (s, 6H), 2.95 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 2.34 (s, 3H)_o

20

実施例1 (107)

2-(3-(2-(5-エチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.61 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

5 NMR (CDCl₃): δ 7.94-8.04 (m, 2H), 7.37-7.50 (m, 3H), 7.21 (m, 1H), 6.76-6.89 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.98 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.75 (q, J = 7.6 Hz, 2H), 1.31 (t, J = 7.6 Hz, 3H)_o

実施例1(108)

10 2-(3-(2-(5-)3+)) - (4-)7+) - (4-)7+ (4-17) オキサゾールー 4-17) エトキシ) フェニル) 酢酸・メチルエステル

$$H_3C$$
 O
 CH_3
 O
 CH_3

- TLC: Rf 0.62 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);
 NMR (CDCl₃): δ 7.88 (d, J = 8.6 Hz, 2H), 7.16-7.28 (m, 3H), 6.76-6.90 (m, 3H),
 4.23 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 3.69 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 2.64 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 2.36 (s, 3H), 1.62 (m, 2H), 1.34 (m, 2H), 0.93 (t, J = 7.4 Hz, 3H)。
- 20 <u>実施例1(109)</u>

2-(3-(2-(5-x) + n - 2 - (4-p) + n - 2 - (4

TLC: Rf 0.54 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.91 (d, J = 8.6 Hz, 2H), 7.40 (d, J = 8.6 Hz, 2H), 7.21 (m, 1H),

5 6.75-6.89 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.96(t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.37 (s, 3H)_o

実施例1(110)

2-(3-(2-(5-x)) - 2-(5-x) - 2-(7-x) + 7-x -

TLC: Rf 0.43 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

15 NMR (CDCl₃): δ 7.58 (dd, J = 3.7, 1.2 Hz, 1H), 7.36 (dd, J = 5.2, 1.2 Hz, 1H), 7.22 (m, 1H), 7.08 (dd, J = 5.2, 3.7 Hz, 1H), 6.77-6.88 (m, 3H), 4.22 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.95 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.35 (s, 3H) $_{\circ}$

実施例1 (111)

20 2-(3-(2-(5-)3+)2-(7-)3+)3+(7-

TLC: Rf 0.33 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.51 (m, 1H), 7.21 (m, 1H), 6.92 (d, J = 3.4 Hz, 1H), 6.78-6.87 5 (m, 3H), 6.50 (dd, J = 3.4, 1.8 Hz, 1H), 4.23 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.57 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.36 (s, 3H)_o

<u>実施例1 (112)</u>

2-(3-(2-(5-)3+)2-(2-)3+)3+(2-)3+

TLC: Rf 0.57 (酢酸エチル);

15 NMR (CDCl₃): δ 8.70 (m, 1H), 8.05 (m, 1H), 7.78 (ddd, J = 7.8, 7.8, 1.6 Hz, 1H), 7.31 (m, 1H), 7.21 (m, 1H), 6.76-6.86 (m, 3H), 4.25 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.57 (s, 2H), 3.00 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.43 (s, 3H).

<u>実施例1(113)</u>

20 2-(3-(2-(5-)3+)2-(2-)3+)3+ ない 2-(3-(2-)3+)3+ ない 3-(2-)3+ ない

TLC: Rf 0.76 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.91 (m, 1H), 7.19-7.34 (m, 4H), 6.78-6.87 (m, 3H), 4.25 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.98 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 2.65 (s, 3H), 2.37 (s, 3H)_o

実施例1(114)

2-(3-(2-(5-)3+)2-(3-)3+)3+ オキサゾールー 4-(3-)3+(3-)3

TLC: Rf 0.55 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

15 NMR (CDCl₃): δ 7.75-7.82 (m, 2H), 7.17-7.35 (m, 3H), 6.78-6.86 (m, 3H), 4.24 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H), 2.37 (s, 3H)_o

<u>実施例1 (115)</u>

20 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)3+ キサゾール-4-(4-)3+(4-)

TLC: Rf 0.57 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.09 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.68 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.21 (m, 1H),

5 6.75-6.90 (m, 3H), 4.24 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.99(t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H)_o

実施例1(116)

2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)7)2+(

TLC: Rf 0.51 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

15 NMR (CDCl₃): δ 7.91-8.04 (m, 2H), 7.05-7.24 (m, 3H), 6.75-6.92 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.37 (s, 3H).

<u>実施例1(117)</u>

2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)27)2+2-(3-(2-)3+)2-(3-)2-(4-)

$$\mathsf{NC} = \bigcup_{\mathbf{CH}_3} \mathsf{CH}_3$$

TLC: Rf 0.37 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.07 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 7.71 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 7.22 (m, 1H), 6.78-6.87 (m, 3H), 4.24 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.98 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H)_o

<u>実施例1(118)</u>

10

2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-メチル-1, 2, 3-チアジアゾ -ル-5-イル) オキサゾールー4ーイル) エトキシ) フェニル) 酢酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.49 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

15 NMR (CDCl₃): δ 7.22 (m, 1H), 6.78-6.87 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.2 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 3.02 (s, 3H), 2.98 (t, J = 6.2 Hz, 2H), 2.41 (s, 3H)_o

<u>実施例1 (119)</u>

2-(3-(2-(5-メチル-2-(2, 3, 5, 6-テトラフルオロ-4
 20 -メチルフェニル)オキサゾールー4-イル)エトキシ)フェニル)酢酸・メチルエステル

$$H_3C$$
 F
 O
 CH_3
 O
 CH_3

TLC: Rf 0.58 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.20 (m, 1H), 6.75-6.90 (m, 3H), 4.24 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.68

5 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 3.02 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.41 (s, 3H), 2.33 (s, 3H),

実施例1(120)

2-(3-(2-(5-メチル-2-(3-ニトロ-4-メチルフェニル)) オ キサゾール-4-(4-(3-1)) かいたい かいます アンステル かいます アンステル

10

TLC: Rf 0.33 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.55 (d, J = 1.6 Hz, 1H), 8.09 (dd, J = 8.0, 1.6 Hz, 1H), 7.41 (d,

15 J = 8.0 Hz, 1H), 7.19 (m, 1H), 6.70-6.88 (m, 3H), 4.24 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.98 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.64 (s, 3H), 2.40 (s, 3H).

<u>実施例1(121)</u>

20 エトキシ)フェニル)酢酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.50 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.21 (m, 1H), 6.76-6.86 (m, 3H), 4.15 (t, J = 6.7 Hz, 2H), 3.69

5 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.87 (t, J = 6.7 Hz, 2H), 2.69 (m, 1H), 2.24 (s, 3H), 1.96-2.08 (m, 2H), 1.20-1.86 (m, 8H)_o

実施例1 (122)

10 エトキシ)フェニル)酢酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.50 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

15 NMR (CDCl₃): δ 7.21 (m, 1H), 6.76-6.86 (m, 3H), 4.15 (t, J = 6.7 Hz, 2H), 3.69 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 3.11 (m, 1H), 2.86 (t, J = 6.7 Hz, 2H), 2.24 (s, 3H), 1.58-2.12 (m, 8H)_o

実施例1 (123)

20 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)3+ では、 (4-)3+(3

TLC: Rf 0.55 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.88 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.29 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.17 (m, 1H),

5 6.70-6.88 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.57 (s, 2H), 2.96(t, J = 6.8 Hz, 2H), 2.63 (t, J = 7.6 Hz, 2H), 2.36 (s, 3H), 1.64 (m, 2H), 1.20-1.42 (m, 4H), 0.89 (t, J = 6.6 Hz, 3H).

<u>実施例1(124)</u>

10 2-(3-(2-(5-)3+)2-(2-(2-)3)2-4-(2-)3+(2-)3+(2-)3-(2-)3+(2-)3

15 TLC: Rf 0.22 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);
NMR (CDCl₃): δ 8.90 (d, J = 6 Hz, 2H), 7.85 (d, J = 6 Hz, 2H), 7.20 (dd, J = 8, 8 Hz, 1H), 6.95-6.80 (m, 3H), 4.25 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.80 (s, 2H), 3.75 (s, 3H), 3.10 (s, 2H), 3.00 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 2.45 (s, 3H)。

20 実施例1(125)

2-(3-(2-(5-)3+)2-(2-(2-)3-)3-(2-)3-(2-(3-)3-)3-(2-

TLC: Rf 0.33 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:3);

NMR (CDCl₃): δ 9.22-9.18 (m, 1H), 8.61 (dd, J = 5.0 Hz, 1.8 Hz, 1H), 8.25-8.19

5 (m, 1H), 7.37-7.16 (m, 2H), 6.85-6.76 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.66 (s, 3H), 3.56 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.38 (s, 3H)_o

実施例1 (126)

2-(3-(2-(5-)3+)2-(2-(2-)3)2-4-(2-)3+(2

Rf 0.25 (ヘキサン:酢酸エチル=1:3);

15 NMR (CDCl₃): δ 8.71-8.67 (m, 2H), 7.83-7.80 (m, 2H), 7.26-7.17 (m, 1H), 6.86-6.79 (m, 3H), 4.24 (t, J = 6.4 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.99 (t, J = 6.4 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H)_o

実施例1 (127)

TLC:Rf $0.39(9 \Box \Box \pi \nu \Delta : \forall 9 \cup 1 = 2 \cup 1);$

NMR (CDCl₃): δ 7.21 (m, 1H), 6.77-6.85 (m, 3H), 4.19 (t, J = 7.1 Hz, 2H), 3.68

5 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 3.42 (m, 4H), 2.94 (t, J = 7.1 Hz, 2H), 2.50 (m, 4H), 2.33 (s, 3H), 2.25 (s, 3H).

実施例1 (128)

TLC: Rf 0.79 (酢酸エチル: ヘキサン=1:1);

15 NMR (CDCl₃): δ 7.98 (m, 2H), 7.50-7.35 (m, 3H), 7.24 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.95-6.80 (m, 3H), 4.58 (s, 2H), 4.25 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.96 (s, 2H), 2.98 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 2.38 (s, 3H), 1.47 (s, 9H)_o

寒施例1 (129)

20 2-(3-(2-(5-)3+)2-(2-(2-)3-)3+)3+(2-)3-(2-(2-)3-)3+(2-)3-(2-

TLC: Rf 0.14 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:2);

NMR (CDCl₃): δ 9.20 (d, J = 2 Hz, 1H), 8.65 (dd, J = 5, 2 Hz, 1H), 8.25 (m, 1H),

5 7.35 (m, 1H), 7.20 (dd, J = 8, 8 Hz, 1H), 6.95-6.75 (m, 3H), 4.25 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.80 (s, 2H), 3.75 (s, 3H), 3.10 (s, 2H), 3.00 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H).

<u>実施例1 (130)</u>

$$\mathsf{H_3C'}^{\mathsf{N}} = \mathsf{CH_3}^{\mathsf{N}} \mathsf{CH_3}^{\mathsf{O}} \mathsf{CH_3}$$

TLC: Rf 0.39 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

15 NMR (CDCl₃): δ 7.88 (d, J = 8.6 Hz, 2H), 7.27 (d, J = 8.6 Hz, 2H), 7.17 (dd, J = 7.8, 7.6 Hz, 1H), 6.70-6.88 (m, 3H), 4.22 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.51 (s, 3H), 2.37 (s, 3H).

実施例1 (131)

20 2-(3-(2-(5-メチル-2-シクロプロピルオキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.39 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.26-7.16 (m, 1H), 6.85-6.76 (m, 3H), 4.14 (t, J = 6.8 Hz, 2H),

5 3.68 (s, 3H), 3.57 (s, 2H), 2.83 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 2.21 (s, 3H), 2.04-1.90 (m, 1H), 1.01-0.89 (m, 4H) $_{\circ}$

実施例1 (132)

2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)3+)3+3+12-10 4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸・メチルエステル

$$O_2N$$
 O_2N
 O_2N
 O_2N
 O_3
 O_4
 O_4
 O_4
 O_4
 O_4
 O_5
 O_7
 O_8
 O_8

TLC: Rf 0.57 (ヘキサン: 酢酸エチル=4:3);

15 NMR (CDCl₃): δ 8.29 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 8.13 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.22 (m, 1H), 6.77-6.87 (m, 3H), 4.25 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.86 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 3.00 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.42 (s, 3H)_o

実施例1 (133)

20 2-(3-(2-(5-)3+)2-(2-(2-)3+)3+)3+(2-3+)3

TLC:Rf 0.38 (ヘキサン:酢酸エチル=4:3);

NMR (CDCl₃): δ 8.17-8.29 (m, 3H), 7.83 (m, 1H), 7.75 (m, 1H), 7.57 (m, 1H),

7.22 (m, 1H), 6.78-6.86 (m, 3H), 4.29 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 3.05 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.49 (s, 3H)_o

<u>実施例1 (134)</u>

10 オキサゾールー4ーイル)エトキシ)フェニル)酢酸・メチルエステル

TLC: Rf 0.46 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

15 NMR (CDCl₃): δ 7.91 (dt, J = 7.8, 1.2 Hz, 1H), 7.85-7.82 (m, 1H), 7.45 (t, J = 7.8 Hz, 1H), 7.28-7.17 (m, 2H), 6.88-6.77 (m, 3H), 4.24 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.39 (s, 3H)_o

<u>実施例1(135)</u>

20 2-(3-(2-(5-)3+)2-(2-)3+)2-(2-)3+(2-

TLC: Rf 0.43 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.11-8.04 (m, 1H), 7.49-7.31 (m, 3H), 7.27-7.16 (m, 1H), 6.88-

5 6.76 (m, 3H), 4.25 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 2.99 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.39 (s, 3H).

実施例1 (136)

TLC: Rf 0.37 (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1);

15 NMR (CDCl₃): δ 8.02-7.95 (m, 2H), 7.49-7.38 (m, 3H), 7.28-7.18 (m, 1H), 6.90-6.77 (m, 3H), 4.22 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 3.68 (s, 3H), 3.58 (s, 2H), 3.16 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 2.22 (s, 3H)_o

実施例1(137)

TLC:Rf 0.83 (ヘキサン:酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.51 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.43 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.24 (t, J = 7.8 Hz, 1H), 6.97-6.79 (m, 4H), 6.01 (s, 2H), 4.58 (s, 2H), 4.23 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 3.96 (s, 2H), 2.95 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 2.35 (s, 3H), 1.48 (s, 9H)_o

実施例2

実施例1で製造した化合物 (0.51g) をメタノールーテトラヒドロフラン (8 ml、1:1) の混合溶液に溶解し、2 N - 水酸化ナトリウム水溶液 (3.2ml) を加えて、室温で3時間撹拌した。反応混合溶液に塩酸を加えて、酸性にした後、酢酸エチルで抽出した。抽出液を水および飽和食塩水で順次洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。残留物をヘキサンー酢酸エチルで再結晶し、下記物性値を有する本発明化合物 (0.39g) を得た。

20 TLC: Rf 0.37 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃+4 drop of CD₃OD) : δ 7.77 (2H, d, J=8.0Hz), 7.45 (1H, s), 7.23-

7.31 (3H, m), 6.91-7.05 (3H, m), 5.42 (2H, s), 3.83 (2H, s), 3.08 (2H, s), 2.39 (3H, s)_o

<u>実施例2(1)~実施例2(137)</u>

5 実施例1で製造した化合物の代わりに実施例1(1)~実施例1(137)で製造した化合物を用いて、実施例2で示される方法と同様に操作し、さらに必要に公知の方法によって相当する塩に変換して、以下に示す本発明化合物を得た。

10 実施例2(1)

6-(3-(4-(4-)3+) 7 - (4-) 7

15

TLC: Rf 0.41 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.78 (2H, d, J=8.0Hz), 7.43 (1H, s), 7.28-7.16 (3H, m), 6.90-6.78 (3H, m), 5.42 (2H, s), 2.60 (2H, t, J=7.5Hz), 2.39 (3H, s), 2.34 (2H, t, J=7.5Hz), 1.76-1.54 (4H, m), 1.46-1.24 (2H, m)_o

20

<u>実施例2(2)</u>

5-(3-(ピフェニル-4-イルメトキシ)フェニル)ペンタン酸

TLC: Rf 0.49 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 7.58-7.64 (4H, m), 7.35-7.53 (5H, m), 7.21 (1H, m), 6.78-6.84 (3H, m), 5.09 (2H, s), 2.62 (2H, t, J=7.0Hz), 2.38 (2H, t, J=7.0Hz), 1.64-1.72 (4H, m)_o

実施例2 (3)

4-(3-(ピフェニル-4-イルメトキシ) フェニル) ブタン酸

10

TLC: Rf 0.67 (酢酸エチル);

NMR (d₆-DMSO): δ 7.62-7.66 (4H, m), 7.31-7.51 (5H, m), 7.14 (1H, dd, J=7.5, 7.5Hz), 6.71-6.82 (3H, m), 5.07 (2H, s), 2.52 (2H, t, J=7.0Hz), 2.06 (2H, t, J=7.0Hz), 1.74 (2H, tt, J=7.0, 7.0Hz)_o

<u>実施例 2 (4)</u>

4-(3-(4-(4-メチルフェニル) チアゾール<math>-2-(1-1) フ

ェニル) プタン酸

5 TLC: Rf 0.63 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 7.78 (2H, d, J=8.0Hz), 7.43 (1H, s), 7.23 (2H, d, J=8.0Hz), 7.22 (1H, m), 6.81-6.88 (3H, m), 5.41 (2H, s), 2.66 (2H, t, J=7.5Hz), 2.38 (3H, s), 2.36 (2H, t, J=7.5Hz), 1.96 (2H, tt, J=7.5, 7.5Hz)_o

10 実施例2 (5)

15

TLC: Rf 0.47 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 7.94-8.02 (2H, m), 7.39-7.48 (3H, m), 7.18 (1H, m), 6.72-6.78 (3H, m), 4.23 (2H, t, J=6.6Hz), 2.98 (2H, t, J=6.6Hz), 2.64 (2H, t, J=7.2Hz), 2.38 (3H, s), 2.35 (2H, t, J=7.2Hz), 1.95 (2H, tt, J=7.2, 7.2Hz)_o

20

実施例2 (6)

6-(3-(2-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル) エト キシ) フェニル) ヘキサン酸

5

NMR (CDCl₃): δ 8.02-7.91 (2H, m), 7.49-7.36 (3H, m), 7.16 (1H, t, J=8.0Hz), 6.78-6.69 (3H, m), 4.24 (2H, t, J=7.0Hz), 2.98 (2H, t, J=7.0Hz), 2.58 (2H, t, J=7.5Hz), 2.38 (3H, s), 2.34 (2H, t, J=7.5Hz), 1.75-1.54 (4H, m), 1.45-1.25 (2H, m)_o

10

<u>実施例2 (7)</u>

5-(3-(2-(5-)3+) - 2-) - 2-) エトナシ)フェニル)ペンタン酸

15

TLC: Rf 0.36 (クロロホルム: メタノール=15:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.04-7.92 (2H, m), 7.49-7.36 (3H, m), 7.17 (1H, t, J=8.0Hz), 6.78-6.68 (3H, m), 4.24 (2H, t, J=7.0Hz), 2.98 (2H, t, J=7.0Hz), 2.68-2.53 (2H, m), 20 2.45-2.30 (5H, m), 1.79-1.56 (4H, m)_o

実施例2 (8)

2-(3-(3-(3-(ビフェニル-4-イルメトキシ) フェニル) プロビルチオ)

酢酸

5 TLC:Rf 0.38 (クロロホルム:メタノール=10:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.35-7.64 (9H, m), 7.22 (1H, m), 6.78-6.86 (3H, m), 5.09 (2H, s), 3.25 (2H, s), 2.70 (2H, t, J=7.5Hz), 2.67 (2H, t, J=7.5Hz), 1.94 (2H, tt, J=7.5, 7.5Hz)。

10 実施例2 (9)

15

TLC: Rf 0.41 (0.41);

NMR (CDCl₃): δ 7.75 (2H, d, J=8.0Hz), 7.43 (1H, s), 7.18-7.26 (3H, m), 6.80-6.91 (3H, m), 5.44 (2H, s), 3.23 (2H, s), 2.71 (2H, t, J=7.4Hz), 2.65 (2H, t, J=7.4Hz), 2.38 (3H, s), 1.93 (2H, tt, J=7.4, 7.4Hz).

実施例2(10)

5

TLC: Rf 0.50 ($\rho \Box \Box \pi \nu \Delta : \forall \beta / \neg \nu = 10:1$);

NMR (CDCl₃): δ 7.95-8.00 (2H, m), 7.39-7.44 (3H, m), 7.07-7.17 (2H, m), 6.81-10 6.88 (2H, m), 4.23 (2H, t, J=6.7Hz), 3.00 (2H, t, J=6.7Hz), 2.57 (2H, t, J=7.3Hz), 2.37 (3H, s), 2.30 (2H, t, J=7.4Hz), 1.46-1.69 (4H, m), 1.22-1.40 (2H, m)_o

実施例2 (11)

2-(3-(ピフェニル-4-イルメトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸

15

TLC: Rf 0.39 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 7.60-7.64 (4H, m), 7.22-7.53 (6H, m), 6.89-7.02 (3H, m), 5.11

(2H, s), 3.83 (2H, s), 3.10 (2H, s).

実施例2(12)

TLC: Rf 0.33 (酢酸エチル);

10 NMR (CDCl₃): δ 7.95-8.00 (2H, m), 7.40-7.47 (3H, m), 7.21 (1H, dd, J=8.0, 8.0Hz), 7.03 (1H, dd, J=2.0, 1.0Hz), 6.88 (1H, ddd, J=8.0, 3.0, 2.0Hz), 6.81 (1H, ddd, J=8.0, 3.0, 1.0Hz), 4.28 (2H, t, J= 7.5Hz), 3.86 (2H, s), 3.16 (2H, s), 2.98 (2H, t, J=7.5Hz), 2.39 (3H, s)_o

15 実施例2(13)

5-(2-(2-(5-x+n-2-7x-2-n+y++y-n-4-4-1)) エトキシ) フェニル) ペンタン酸

20

TLC: Rf 0.58 (0.58) (0.58) (0.58);

NMR (CDCl₃): δ 8.00-7.95 (2H, m), 7.50-7.35 (3H, m), 7.20-7.05 (2H, m), 6.90-

6.80 (2H, m), 4.25 (2H, t, J = 7 Hz), 3.05 (2H, t, J = 7 Hz), 2.60 (2H, t, J = 7 Hz), 2.40 (3H, s), 2.35 (2H, t, J = 6 Hz), 1.80-1.50 (4H, m)°

<u>実施例2(14)</u>

5 6-(2-(4-(4-メチルフェニル) チアゾールー2-イルメトキシ) フェニル) ヘキサン酸

10 TLC: Rf 0.76 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 7.79 (2H, d, J=8.4Hz), 7.44 (1H, s), 7.15-7.26 (4H, m), 6.91-6.98 (2H, m), 5.41 (2H, s), 2.73 (2H, t, J=7.4Hz), 2.38 (3H, s), 2.36 (2H, t, J=7.3Hz), 1.62-1.78 (4H, m), 1.37-1.52 (2H, m)_o

15 実施例2(15)

20

TLC: Rf 0.42 ($\rho \Box \Box \pi \nu \Delta : \forall \beta / - \nu = 10:1$);

NMR (CDCl₃): δ 7.94-7.98 (m, 2H), 7.41-7.44 (m, 3H), 7.16 (dd, J = 7.7, 7.7 Hz, 1H), 6.89 (m, 1H), 6.72-6.76 (m, 2H), 4.29 (t, J = 7.2 Hz, 2H), 3.23 (s, 2H), 3.01 (t, J = 7.2 Hz, 2H), 2.72 (t, J = 6.7 Hz, 2H), 2.66 (t, J = 6.7 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H), 1.94 (tt, J = 6.7, 6.7 Hz, 2H)_o

5

実施例2 (16)

10

15

TLC: Rf 0.43 (クロロホルム: メタノール=10:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.52-7.61 (m, 4H), 7.34-7.47 (m, 5H), 7.23 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.80-6.92 (m, 3H), 4.21 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 3.81 (s, 2H), 3.14 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 3.11 (s, 2H)_o

実施例2 (17)

 $2-(4-\rho \Box \Box -3-(2-(5-) \pm \pi \nu -2-) \pm \pi \nu + \pi \nu$

TLC: Rf 0.38 (水:メタノール:クロロホルム=1:10:100); NMR (CDCl₃): δ 7.99 (m, 2H), 7.50-7.40 (m. 3H), 7.28 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.15 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 6.82 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 6.30 (br., 1H), 4.38 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.85 (s, 2H), 3.18 (s, 2H), 3.03 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 2.42 (s, 3H)。

5

実施例2 (18)

2-(4-クロロー3-(4-(4-メチルフェニル)チアゾールー2-イルメトキシ)フェニルメチルチオ)酢酸

10

15

TLC: Rf 0.42 (水:メタノール:クロロホルム=1:10:100); NMR (CDCl₃): δ 7.73 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.44 (s. 1H), 7.33 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.22 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.11 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 6.91 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 5.50 (s, 2H), 3.80 (s, 2H), 3.04 (s, 2H), 2.37 (s, 3H)。

実施例2 (19)

2-(3-(ビフェニル<math>-4-イルメトキシ)-4-クロロフェニルメチルチオ) 酢酸

TLC:Rf 0.34(水:メタノール:クロロホルム=1:10:100);

NMR (CDCl₃): δ 7.65-7.35 (m, 9H), 7.33 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.01 (d, J = 2.0 Hz,

5 1H), 6.87 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 5.20 (s, 2H), 3.79 (s, 2H), 3.02 (s, 2H).

実施例2 (20)

2-(3-((2E)-3-(ビフェニル-4-4ル)) プロペニルオキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸

10

NMR (CDCl₃): δ 7.22-7.62 (m, 10H), 6.74-6.97 (m, 4H), 6.45 (dt, I = 16.0, 5.6

15 Hz, 1H), 4.73 (d, J = 5.6 Hz, 2H), 3.84 (s, 2H), 3.12 (s, 2H),

<u>実施例2 (21)</u>

TLC: Rf 0.29 ($\rho \Box \Box \pi \nu \Delta : \lambda \rho J - \nu = 20:1$);

5 NMR (CDCl₃): δ 7.19-7.61 (m, 10H), 6.78-6.93 (m, 3H), 4.00 (t, J = 6.1 Hz, 2H), 3.82 (s, 2H), 3.12 (s, 2H), 2.86 (t, J = 7.6 Hz, 2H), 2.14 (tt, J = 7.6, 6.1 Hz, 2H) $_{\circ}$

実施例2 (22)

10

TLC: Rf 0.52 ($\rho \Box \Box \pi \nu \Delta : \forall \beta / \neg \nu = 9 : 1);$

15 NMR (CDCl₃): δ 8.00-7.90 (m, 2H), 7.45-7.35 (m, 3H), 7.20 (t, J = 7.5 Hz, 1H), 6.90-6.75 (m, 3H), 4.20 (t, J = 7 Hz, 2H,), 3.60 (s, 2H), 2.95 (t, J = 7 Hz, 2H), 2.35(s, 3H)_o

<u>実施例2 (23)</u>

20 2-(3-(ビフェニル-4-イルメトキシ) ピリジン-5-イルメチルチオ)酢酸

TLC:Rf 0.14(水:メタノール:クロロホルム=1:10:100);

5 NMR (DMSO-d₆): δ 8.27 (d, J = 3.0 Hz, 1H), 8.12 (d, J = 1.5 Hz, 1H), 7.75-7.30 (m, 10H), 5.23 (s, 2H), 3.83 (s, 2H), 3.15 (s, 2H)_o

<u>実施例2 (24)</u>

2-(3-(4'-プロピルビフェニル-4-イルメトキシ) フェニルメチル 10 チオ) 酢酸

TLC: Rf 0.41 (酢酸エチル);

NMR (CDCl₃): δ 7.60 (d, J = 8.3 Hz, 2H), 7.51 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 7.48 (d, J = 8.3 Hz, 2H), 7.26 (dd, J = 7.8, 7.8 Hz, 1H), 7.25 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 6.88-7.01 (m, 3H), 5.10 (s, 2H), 3.83 (s, 2 H), 3.10 (s, 2H), 2.63 (t, J = 7.4 Hz, 2H), 1.68 (tq, J = 7.4, 7.4 Hz, 2H), 0.97 (t, J = 7.4 Hz, 3H)_o

<u>実施例2 (25)</u>

5

TLC: Rf 0.47 (クロロホルム: メタノール=5:1);

NMR (CDCl₃ + 17 drops of CD₃OD): δ 8.53 (d, J = 5.8 Hz, 2H), 7.61 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.49-7.52 (m, 4H), 7.18 (dd, J = 7.7, 7.7 Hz, 1H), 6.80-6.95 (m, 3H), 5.07 (s, 2H), 3.76 (s, 2H), 3.02 (s, 2H)_o

実施例2 (26)

2-(3-(4-(ピリジン-3-4ル)) フェニルメトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸

. 15

10

TLC: Rf $0.44 (7 \Box \Box \pi \nu \Delta : \forall 9) - \nu = 5 : 1);$

NMR (DMSO-d₆): δ 8.88 (d, J = 1.5 Hz, 1H), 8.56 (dd, J = 4.8, 1.5 Hz, 1H), 8.05

(m, 1H), 7.72 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.54 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.48 (m, 1H), 7.19 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.86-6.9 9 (m, 3H), 5.11 (s, 2H), 3.73 (s, 2H), 2.99 (s, 2H).

<u>実施例2 (27)</u>

10 TLC: Rf 0.28 (クロロホルム:メタノール=10:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.53 (d, J = 8.1 Hz, 2H), 7.47 (d, J = 8.1 Hz, 2H), 7.26 (dd, J = 7.8, 7.8 Hz, 1H), 6.86-7.07 (m, 6H), 6.00 (s, 2H), 5.09 (s, 2H), 3.83 (s, 2H), 3.10 (s, 2H)_o

15 実施例 2 (28)

2-(3-(4-(ピリジン-2-イル) フェニルメトキシ) フェニルメチル チオ) 酢酸

TLC: Rf 0.50 (クロロホルム: メタノール=10:1);

NMR (CDCl₃ +3 drops of CD₃OD): δ 8.64 (ddd, J = 5.0, 1.6, 1.4 Hz, 1H), 7.90 (d,

J = 8.6 Hz, 2H), 7.67-7.82 (m, 2H), 7.51 (d, J = 8.6 Hz, 2H), 7.18-7.29 (m, 2H),

5 6.84-6.94 (m, 3H), 5.13 (s, 2H), 3.77 (s, 2H), 3.00 (s, 2H).

<u>実施例2 (29)</u>

2-(5-(ビフェニル-4-イルメトキシ)-2-ニトロフェニルメチルチオ) 酢酸

10

20

NMR (CDCl₃): δ 8.16 (d, J = 9.0 Hz, 1H), 7.56-7.65 (m, 4H), 7.32-7.51 (m, 5H),

15 7.04 (d, J = 2.8 Hz, 1H), 6.99 (dd, J = 9.0, 2.8 Hz, 1H), 5.21 (s, 2H), 4.25 (s, 2H), 3.09 (s, 2H)_o

実施例2 (30)

2-(3-(ビフェニル-4-イルメトキシ)-4-ニトロフェニルメチルチ オ) 酢酸

TLC: Rf 0.25 (0.25 (0.25);

NMR (CDCl₃): δ 7.85 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.35-7.64 (m, 9H), 7.17 (d, J = 1.6 Hz,

5 1H), 7.00 (dd, J = 8.4, 1.6 Hz, 1H), 5.29 (s, 2H), 3.84 (s, 2H), 3.03 (s, 2H).

実施例2 (31)

2-(3-(4-(1, 3-ジオキサインダン-4-イル) フェニルメトキシ)フェニルメチルチオ) 酢酸

10

TLC: Rf 0.35 (0.35 (0.35);

NMR (CDCl₃): δ 7.73 (d, J = 8.5 Hz, 2H), 7.50 (d, J = 8.5 Hz, 2H), 7.25 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.80-7.08 (m, 6H), 6.01 (s, 2H), 5.11 (s, 2H), 3.82 (s, 2H), 3.08 (s, 2H)_o

<u> 実施例 2 (32)</u>

2-(3-(2-フェニルチアゾール-4-イルメトキシ) フェニルメチルチ

オ)酢酸

5 TLC: Rf 0.42 (クロロホルム:メタノール=10:1);
NMR (CDCl₃): δ 8.80 (brs, 1H), 7.90-7.96 (m, 2H), 7.40-7.45 (m, 3H), 7.32 (s, 1H), 7.25 (dd, J = 7.8, 7.8 Hz, 1H), 6.89-7.03 (m, 3H), 5.27 (s, 2H), 3.09 (s, 2H)。

10 実施例2(33)

15

TLC: Rf 0.42 (0.42 (0.42 (0.42 (0.42 (0.42) 0.42 (0.42)

NMR (CDCl₃): δ 7.86 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.25-7.17 (m, 3H), 7.07 (s, 1H), 6.88 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 6.80 (dd, J = 8.0, 1.4 Hz, 1H), 4.29 (t, J = 7.7 Hz, 2H), 3.87 (s, 2H), 3.18 (s, 2H), 2.96 (t, J = 7.7 Hz, 2H), 2.39 (s, 3H), 2.37 (s, 3H)_o

20

実施例2 (34)

5 NMR (CDCl₃): δ 7.90-7.95 (m, 2H), 7.39-7.46 (m, 3H), 7.23 (dd, J = 7.8, 7.8 Hz, 1H), 7.08 (s, 1H), 6.81-6.98 (m, 3H), 4.38 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 3.83 (s, 2H), 3.30 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 3.12 (s, 2H)_o

実施例2 (35)

10 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-トリフルオロメチルフェニル)) オ キサゾール-4-(4-(3-(5-x))) フェニルメチルチオ) 酢酸

- 15 TLC: Rf 0.27 (クロロホルム:メタノール=10:1);
 NMR (CDCl₃): δ 8.09 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.70 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.22 6.79
 (m, 4H), 4.29 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 3.86 (s, 2H), 3.17 (s, 2H), 2.99 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.42 (s, 3H)_o
- 20 <u>実施例 2 (36)</u>

2-(3-(2-(2-7 x = n + + + y = n + + + y = n + + + + y = n + + + y = n + + + y = n + + + y = n + + y = n + + y = n + + y = n

TLC: Rf 0.34 (0.34 (0.34 (0.34 (0.34 (0.34);

NMR (CDCl₃): δ 7.99-8.04 (m, 2H), 7.58 (s, 1H), 7.42-7.47 (m, 3H), 7.23 (dd, J

5 = 7.7, 7.7 Hz, 1H), 6.89-6.95 (m, 2H), 6.83 (dd, J = 7.7, 2.5 Hz, 1H), 4.30 (t, J = 7.1 Hz, 2H), 3.84 (s, 2H), 3.14 (s, 2H), 3.08 (t, J = 7.1 Hz, 2H).

<u>実施例2 (37)</u>

2-(3-(2-(5-)3+)) 2 - (4-フルオロフェニル) オキサゾール 10 - 4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸

TLC: Rf 0.39 (0.39 (0.39 (0.39 (0.39 (0.39 (0.39 (0.39));

15 NMR (CDCl₃): δ 7.97 (dd, J = 8.8, 5.2 Hz, 2H), 7.24-7.07 (m, 3H), 6.97 (m, 1H), 6.89 (d, J = 7.6 Hz, 1H), 6.79 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 4.25 (t, J = 7.1 Hz, 2H), 3.82 (s, 2H), 3.13 (s, 2H), 2.9 7 (t, J = 7.1 Hz, 2H), 2.37 (s, 3H)_o

実施例 2 (38)

20 2-(3-(2-(5-)3+)2-(1,3-)3+) すキサゾール-4-(3-(5-)3+) でである。 フェニルメチルチオ) 酢酸

TLC: Rf 0.30 (クロロホルム: メタノール=10:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.53 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.44 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 7.21 (t, J = 7.9 Hz, 1H), 7.05 (s, 1H), 6.90-6.78 (m, 3H), 6.02 (s, 2H), 4.27 (t, J = 7.4 Hz, 2H), 3.87 (s, 2H), 3.18 (s, 2H), 2.95 (t, J = 7.4 Hz, 2H), 2.36 (s, 3H).

<u>実施例2 (39)</u>

NMR (CDCl₃): δ 8.05 -7.95 (m, 2H), 7.50-7.40 (m, 3H), 7.15 (m, 1H), 6.80-6.70 (m, 3H), 4.00 (t, J = 6 Hz, 2H), 2.75 (t, J = 7 Hz, 2H), 2.60 (m, 2H), 2.35 (m, 2H), 2.30 (s, 3H), 2.15 (m, 2H), 1.75-1.60 (m, 4H)_o

<u>実施例2 (40)</u>

20 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-クロロフェニル) オキサゾールー 4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸

TLC: Rf 0.29 (0.29

NMR (CDCl₃): δ 7.92 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 7.41 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 7.21 (t, J =

7.9 Hz, 1H), 7.02 (m, 1H), 6 89 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.81 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 4.27 (t, J = 7.8 Hz, 2H), 3 86 (s, 2H), 3.16 (s, 2H), 2.97 (t, J = 7.8 Hz, 2H), 2 39 (s, 3H)_o

実施例2 (41)

TLC: Rf 0.37 (0.37

15 NMR (CDCl₃): δ 8.05 -7.95 (m, 2H), 7.50-7.40 (m, 3H), 7.25 (dd, J = 7.5, 7.5 Hz, 1H), 7.05 (m, 1H), 6.95-6.85 (m, 2H), 5.05 (s, 2H), 3.80 (s, 2H), 3.15 (s, 2H), 2.45 (s, 3H)_o

実施例2 (42)

20 2-(3-(3-(5-)3+)) プロポキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸

TLC: Rf 0.42 (0.42

NMR (CDCl₃): δ 8.00 -7.90 (m, 2H), 7.45-7.40 (m, 3H), 7.25 (dd, J = 8, 8 Hz,

5 1H), 6.95-6.85 (m, 2H), 6.80 (m, 1H), 4.15 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.85 (s, 2H), 3.10 (s, 2H), 2.65 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.30 (s, 3H), 2.10 (m, 2H)_o

<u>実施例2(43)</u>

2-(3-(2-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル) エト 10 キシ) フェニル) -2-メチルプロパン酸

15 NMR (CDCl₃): δ 7.96-8.01 (m, 2H), 7.40-7.45 (m, 3H), 7.22 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.92-6.98 (m, 2H), 6.78 (m, 1H), 4.22 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.98 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.36 (s, 3H), 1.57 (s, 6H).

実施例2 (44)

20 2-(3-(2-(5-メチル-2-(2-メチルフェニル) オキサゾールー 4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸

TLC: Rf 0.38 ($\rho \Box \Box \pi \nu \Delta : \forall \beta / \neg \nu = 10:1$);

NMR (CDCl₃): δ 7.89 (m, 1H), 7.33-7.17 (m, 4H), 6.99-6.79 (m, 3H), 4.29 (t, J =

5 7.2 Hz, 2H), 3.83 (s, 2H), 3.12 (s, 2H), 2.99 (t, J = 7.2 Hz, 2H), 2.61 (s, 3H), 2.39 (s, 3H),

<u>実施例2(45)</u>

2-(3-(2-(5-)3+)2-(3-)3+)3+)3+3+(3-)3+3+(3-)3+3+(3-)3+(3-

15 NMR (CDCl₃): δ 7.79 (m, 2H), 7.37-7.17 (m, 3H), 7.03 (m, 1H), 6.88 (d, J = 7.4 Hz, 1H), 6.81 (m, 1H), 4.28 (t, J = 7.2 Hz, 2H), 3.86 (s, 2H), 3.16 (s, 2H), 2.98 (t, J = 7.2 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H), 2.39 (s, 3H) $_{\circ}$

実施例2(46)

TLC: Rf 0.43 (クロロホルム: メタノール=10:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.92 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.20 (dd, J = 7.9, 7.9 Hz, 1H), 7.05 (m,

5 1H), 6.95 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 6.78-6.90 (m, 2H), 4.27 (t, J = 7.4 Hz, 2H), 3.86 (s, 2H), 3.85 (s, 3H), 3.17 (s, 2H), 2.96 (t, J = 7.4 Hz, 2H), 2.36 (s, 3H)_o

実施例2 (47)

2-(3-(2-(5-)3+)) - 2-(4-) - 2-(4-) + 2-) + 2-(3-) + 2

$$O_2\mathbb{N}$$
 $O_2\mathbb{N}$ $O_2\mathbb$

TLC: Rf 0.48 (0.48 (0.48 (0.48 (0.48 (0.48 (0.48 (0.48));

15 NMR (CDCl₃): δ 8.29 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 8.13 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.22 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.88-6.94 (m, 2H), 6.80 (dd, J = 8.0, 1.6 Hz, 1H), 4.27 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.82 (s, 2H), 3.13 (s, 2H), 3.00 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 2.43 (s, 3H)_o

実施例2 (48)

TLC:Rf 0.26(クロロホルム:メタノール:水=100:10:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.95-8.00 (m, 2H), 7.41-7.47 (m, 3H), 6.93 (m, 1H), 6.89 (m,

5 1H), 6.81 (dd, J = 2.0, 2.0 Hz, 1H), 4.27 (t, J = 7.2 Hz, 2H), 3.81 (s, 2H), 3.17 (s, 2H), 2.97 (t, J = 7.2 Hz, 2H), 2. 39 (s, 3H)_o

<u>実施例2(49)</u>

2-(3-(2-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル) エト

10 キシ) - 2 - メチルフェニルメチルチオ) 酢酸

TLC: Rf 0.29 ($D \Box \Box \pi \nu \Delta : \forall \beta J - \nu = 10:1$);

15 NMR (CDCl₃): δ 8.00-7.95 (m, 2H), 7.45-7.40 (m, 3H), 7.06 (t, J = 8.0 Hz, 1H), 6.85-6.78 (m, 2H), 4.23 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.84 (s, 2H), 3.13 (s, 2H), 3.01 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 2.38 (s, 3H), 2.22 (s, 3H)_o

実施例2 (50)

20 2-(1-(3-(2-(5-)3+)2-2-7)2+) では 20 2-(1-(3-(2-(5-)3+)2-2-7)2+) では エトキシ) フェニル) エチルチオ) 酢酸

TLC: Rf 0.38 (0.38

NMR (CDCl₃): δ 8.00-7.94 (m, 2H), 7.46-7.39 (m, 3H), 7.23 (t, J = 7.8 Hz, 1H),

5 7.01 (brs, 1H), 6.93 (brd, J = 8.0 Hz, 1H), 6.83-6.78 (m, 1H), 4.27 (t, J = 7.2 Hz, 2H), 4.18 (q, J = 7.0 Hz, 1H), 3.06 (d, J = 15.6 Hz, 1H), 3.04(d, J = 15.6 Hz, 1H), 2.96 (t, J = 7.2 Hz, 2H), 2.38 (s, 3H), 1.58 (d, J = 7.0 Hz, 3H)_o

実施例2 (51)

15 TLC: Rf 0.37 (クロロホルム: メタノール=10:1);
NMR (CDCl₃): δ 8.00-7.94 (m, 2H), 7.45-7.38 (m, 3H), 7.18 (t, J = 7.2 Hz, 1H), 7.04 (brs, 1H), 6.89-6.77 (m, 2H), 4.77 (m, 1H), 3.83 (s, 2H), 3.16 (d, J = 15.0 Hz, 1H), 3.10 (d, J = 15.0 Hz, 1H), 3.01 (dd, J = 14.2, 5.4 Hz, 1H), 2.63 (dd, J = 14.2, 7.8 Hz, 1H), 2.35 (s, 3H), 1.34 (d, J = 6.2 Hz, 3H)_o

20

<u>実施例2 (52)</u>

TLC: Rf 0.23 (0.23

5 NMR (CDCl₃): δ 8.10-8.01 (m, 2H), 7.58-7.42 (m, 3H), 7.22 (t, J = 8.0Hz, 1H), 6.96-6.87 (m, 2H), 6.81 (m, 1H), 4.31 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 3.81 (s, 2H), 3.20 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 3.10 (s, 2H)_o

<u>実施例2(53)</u>

10 2-(3-(2-(5-)3+)) プロポキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸

TLC: Rf 0.38 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:3);
NMR (CDCl₃): δ 8.00-7.91 (m, 2H), 7.38-7.33 (m, 3H), 7.06 (t, J = 8.0 Hz, 1H), 6.83-6.67 (m, 3H), 4.18-3.94 (m, 2H), 3.67 (s, 2H), 3.15 (m, 1H), 3.08 (s, 2H), 2.31 (s, 3H), 1.34 (d, J = 7.0 Hz, 3H)。

20 実施例2 (54)

TLC: Rf 0.37 (0.37

NMR (CD₃OD): δ 7.98-7.93 (m, 2H), 7.50-7.41 (m, 3H), 7.15 (t, J = 7.8 Hz, 1H),

5 6.94-6.86 (m, 2H), 6.76 (m, 1H), 4.24 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.73 (d, J = 13.2 Hz, 1H), 3.72 (d, 13.2 Hz, 1H) 3.27 (q, J = 7.0 Hz, 1H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.37 (s, 3H), 1.34 (d, J = 7.0 Hz, 3H)_o

<u>実施例2(55)</u>

10 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)3+ ない (4-1)3+(3-3)

15 TLC: Rf 0.33 (水: メタノール: クロロホルム=1:10:100);
NMR (CDCl₃): δ 7.88 (d, J = 8.5 Hz, 2H), 7.26 (d, J = 8.5 Hz, 2H), 7.20 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 7.01 (d, J = 2.5 Hz, 1H), 6.88 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.80 (dd, J = 8.0, 2.5 Hz, 1H), 4.26 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 3.8 4 (s, 2H), 3.15 (s, 2H), 2.97 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 2.68 (q, J = 7.5 Hz, 2H), 2.37 (s, 3H), 1.25 (t, J = 7.5 Hz, 3H)。

20

<u>実施例2(56)</u>

2-(3-(2-(5-x+n-2-(2, 2-y))n+n-1, 3-y)++(3-(3-(2-(5-x+n-2-(2, 2-y))n+n-1, 3-y)+

チオ)酢酸

5 TLC: Rf 0.31 (水:メタノール:クロロホルム=1:10:100);
NMR (CDCl₃): δ 7.75 (dd, J = 8.5, 2.0 Hz, 1H), 7.69 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 7.21
(dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 7.11 (d, J = 8.5 Hz, 1H), 6.96 (d, J = 2.5 Hz, 1H), 6.89 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.80 (dd, J = 8.0, 2.5 Hz, 1 H), 4.25 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 3.83 (s, 2H), 3.14 (s, 2H), 2.97 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 2.38 (s, 3H)_o

10

<u>実施例2 (57)</u>

2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-プロピルフェニル)) オキサゾール-4-(4-(3-(5-x))) フェニルメチルチオ) 酢酸

15

20

TLC: Rf 0.50 (水:メタノール:クロロホルム=1:10:100); NMR (CDCl₃): δ 7.88 (d, J = 8.5 Hz, 2H), 7.24 (d, J = 8.5 Hz, 2H), 7.20 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 7.02 (d, J = 2.5 Hz, 1H), 6.88 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.80 (dd, J = 8.0, 2.5 Hz, 1H), 4.27 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 3.8 5 (s, 2H), 3.16 (s, 2H), 2.97 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.62 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.37 (s, 3H), 1.65 (m, 2H), 0.94 (t, J = 7.5 Hz, 3H)。

<u>実施例2 (58)</u>

5

2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)4-)2-(4-)3-(2-(3-)3+)3-(3-)3-(3-)3-(3-)3-(3-)3-(3-)3-(3-)3-(4-)3-(4-)3-(4-)3-(3-)3-

$$H_3C$$
 O
 CH_3
 O
 O
 CH_3

TLC: Rf 0.53 (木: メタノール: クロロホルム=1:10:100);
NMR (CDCl₃): δ 7.89 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.29 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.21 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 7.06 (d, J = 2.5 Hz, 1H), 6.88 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.81 (dd, J = 8.0, 2.5 Hz, 1H), 4.28 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 3.87 (s, 2H), 3.17 (s, 2H), 2.97 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.94 (m, 1H), 2.38 (s, 3H), 1.26 (d, J = 7.0 Hz, 6H)_o

実施例2 (59)

TLC:Rf $0.32(\rho \Box \Box \pi \nu \Delta : \forall \beta / (-\nu = 1.0.1);$

20 NMR (CDCl₃): δ 7.88-7.82 (m, 2H), 7.45-7.34 (m, 3H), 7.21 (t, J = 7.8 Hz, 1H), 6.98 (m, 1H), 6.92-6.77 (m, 2H), 4.33 (t, J = 7.2 Hz, 2H), 3.83 (s, 2H), 3.20 (t, J = 7.2 Hz, 2H), 3.12 (s, 2H), 2.47 (s, 3H)_o

実施例2 (60)

2-(3-(2-(5-x) + n - 2 - (4-x) + n - 2 - (4

TLC: Rf 0.43 (0.43

NMR (CDCl₃): δ 7.85 (d, J = 7 Hz, 2H), 7.30-7.05 (m, 3H), 7.05 (brs, 1H), 6.90-6.75 (m, 2H), 4.30 (t, J = 8 Hz, 2H), 3.85 (s, 2H), 3.20 (s, 2H), 2.95 (t, J = 8 Hz, 2H), 2.60 (t, J = 8 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H), 1.60 (m, 2H), 1.35 (m, 2H), 0.95 (t, J = 7 Hz, 3H)_o

実施例2 (61)

15

NMR (CDCl₃): δ 7.96-8.01 (m, 2H), 7.40-7.47 (m, 3H), 7.21 (dd, J = 7.8, 7.8 Hz, 1H), 7.04 (m, 1H), 6.88 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 6.81 (dd, J = 7.8, 2.4 Hz, 1H), 4.28 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 3.86 (s, 2H), 3.17 (s, 2H), 2.98 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.75 (q, J = 7.4 Hz, 2H), 1.31 (t, J = 7.4 Hz, 3H)_o

<u>実施例2 (62)</u>

2-(3-(2-(5-x)+n-2-(2, 3, 5, 6-x)+3))-x+n-2-(2, 3, 5, 6-x)-x+n-2-(2, 3, 5, 6-x)

5 酢酸

$$\mathbb{H}_3\mathbf{C} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{F} \\ \mathbb{F} \\ \mathbb{F} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{F} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{H}_3 \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{H}_3 \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{H}_3 \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{H}_3 \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{H}_3 \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{H}_3 \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{H}_3 \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{H}_3 \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \\ \mathbb{C} \end{array} \right\} = \left\{ \begin{array}{c} \mathbb{C} \\ \mathbb{C}$$

10 NMR (CDCl₃): δ 7.21 (t, J = 7.8 Hz, 1H), 6.97-6.75 (m, 3H), 4.26 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 3.82 (s, 2H), 3.12 (s, 2H), 3.02 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 2.42 (s, 3H), 2.33 (m, 3H) $_{\circ}$

<u>実施例2 (63)</u>

$$\mathbb{H}_3\mathbb{C} \longrightarrow \mathbb{C}\mathbb{H}_3$$

20 NMR (CDCl₃): δ 7.90 (d, J = 8 Hz, 2H), 7.30-7.15 (m, 3H), 7.05 (br., 1H), 6.90-6.75 (m, 2H), 4.30 (t, J = 8 Hz, 2H), 3.90 (s, 2H), 3.20 (s, 2H), 3.00 (t, J = 8 Hz, 2H), 2.65 (t, J = 8 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H), 1.60 (m, 2H), 1.45-1.20 (m, 4H), 0.90 (t, J = 7)

Hz, 3H).

<u>実施例2 (64)</u>

2-(3-(2-(5-)3+)2-(3-

$$\mathsf{H_3C} \longrightarrow \mathsf{CH_3} \\ \mathsf{CH_3} \\ \mathsf{O} \longrightarrow \mathsf{CH_3} \\ \mathsf{O} \longrightarrow \mathsf{O} \longrightarrow \mathsf{O} \\ \mathsf{O} \longrightarrow \mathsf{O} \\ \mathsf{O} \longrightarrow \mathsf{O} \longrightarrow \mathsf{O} \longrightarrow \mathsf{O} \\ \mathsf{O} \longrightarrow \mathsf{$$

TLC: Rf 0.63 ($\rho \Box \Box \pi \nu \Delta : \forall \beta / \neg \nu = 5 : 1$);

NMR (CDCl₃): δ 7.95 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.76 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.29 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.21 (dd, J = 7.8, 7.8 Hz, 1H), 6.99 (m, 1H), 6.89 (m, 1H), 6.80 (m, 1H), 4.26 (t, J = 7.1 Hz, 2 H), 3.84 (s, 2H), 3.15 (s, 2H), 2.97 (t, J = 7.1 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H), 2.38 (s, 3H)_o

15 実施例2 (65)

20

TLC: Rf 0.38 (0.38

NMR (CDCl₃): δ 7.20 (dd, J = 7.5, 7.5 Hz, 1H), 7.05 (br. 1H), 6.90-6.75 (m, 2H), 4.20 (t, J = 8 Hz, 2H), 3.90 (s, 2H), 3.20 (s, 2H), 2.85 (t, J = 8 Hz, 2H), 2.25 (s, 3H),

2.10-1.20 (m, 10H)_o

2-(3-(2-(5-メチル-2-シクロヘキシルオキサゾール-4-イル) エトキシ)フェニルメチルチオ)酢酸・ナトリウム塩

5

NMR (CDCl₃): δ 6.96 (m, 1H), 6.76-6.66 (m, 2H), 6.58 (m, 1H), 4.00 (m, 2H),

10 3.48 (s, 2H), 3.07 (s, 2H), 2.74 (m, 2H), 2.62 (m, 1H), 2.15 (s, 3H), 2.01-1.89 (m, 2H), 1.80-1.15 (m, 8H)_o

<u>実施例2 (66)</u>

2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-(2-メチルプロピル) フェニル)

15 オキサゾールー4ーイル)エトキシ)フェニルメチルチオ)酢酸

$$H_3C$$
 CH_3
 CH_3
 CH_3
 CH_3
 CH_3

TLC: Rf 0.44 (0 = 1 = 1);

20 NMR (CDCl₃): δ 7.90 (d, J = 7 Hz, 2H), 7.30-7.15 (m, 3H), 7.05 (m, 1H), 6.95-6.75 (m, 2H), 4.25 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 3.85 (s, 2H), 3.20 (s, 2H), 3.00 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.50 (d, J = 8 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H), 1.90 (m, 1H), 0.90 (d, J = 8 Hz, 6H)_o

<u>実施例2 (67)</u>

$$\begin{array}{c|c} H_3C \\ H_3C \\ \end{array}$$

TLC: Rf 0.50 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.90 (d, J = 9 Hz, 2H), 7.45 (d, J = 9 Hz, 2H), 7.20 (dd, J = 8, 8 Hz, 1H), 7.05 (br., 1H), 6.90-6.80 (m, 2H), 4.30 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 3.85 (s, 2H), 3.20 (s, 2H), 3.00 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H), 1.35 (s, 9H)_o

<u>実施例2 (68)</u>

2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-

15

5

NMR (CDCl₃): δ 7.89 (d, J = 8.5 Hz, 2H), 7.27 (d, J = 8.5 Hz, 2H), 7.20 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 7.03 (m, 1H), 6.88 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 6.80 (dd, J = 8.0, 2.2 Hz, 1H), 4.27 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 3.85 (s, 2H), 3.16 (s, 2H), 2.97 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.53 (m, 1H), 2.37 (s, 3H), 1.70-1.90 (m, 4H), 1.20-1.52 (m, 6H)₀

<u>実施例2 (69)</u>

5

NMR (CDCl₃): δ 7.54 (dd, J = 8.0, 1.8 Hz, 1H), 7.46 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.21 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.07-7.02 (m, 1H), 6.96-6.82 (m, 3H), 6.02 (s, 2H), 5.00 (s, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.11 (s, 2H), 2.42 (s, 3H)_o

<u>実施例2 (70)</u>

2-(3-(5-)3+) - 2-(4-)7 - 2 - (4-)7 - (

15

TLC: Rf 0.48 (0.48 (0.48 (0.48 (0.48 (0.48 (0.48));

NMR (CDCl₃): δ 7.92 (d, J = 8.5 Hz, 2H), 7.34-7.17 (m, 3H), 7.08-7.03 (m, 1H), 6.96-6.84 (m, 2H), 5.02 (s, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.11 (s, 2H), 2.94 (sep., J = 7.0 Hz, 1H), 2.44 (s, 3H), 1.26 (d, J = 7.0 Hz, 6 H)_o

実施例2 (71)

2-(3-(2-(4-x)) エト 2-(3-(2-(4-x))) エト 2-(3-(2-(4-x))) 1 から 2-(3-(2-(4-x))) 2 から 2-(3-(2-(4-x))) 2 から 2-(3-(2-(4-x))) 2 から 2-(3-(4-x)) 3 から 2-(4-x) 4 から

5

10

TLC: Rf 0.38 ($\rho \Box \Box \pi \nu \Delta : \forall \beta / - \nu = 10:1$);

NMR (CDCl₃): δ 8.00-7.95 (m, 2H), 7.49-7.37 (m, 3H), 7.22 (t, J = 8.0 Hz, 1H), 6.95-6.76 (m, 3H), 4.23 (t,J = 7.0 Hz, 2H), 3.81 (s, 2H), 3.15 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 3.10 (s, 2H), 2.22 (s, 3H)_o

実施例2 (72)

2-(3-(2-(5-)3+)2-(3,4-)3+)3+)3+15 ゾール-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸

NMR (CDCl₃): δ 7.57 (dd, J = 8.5, 2.0 Hz, 1H), 7.51 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 7.21 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 7.04 (m, 1H), 6.91 (d, J = 8.5 Hz, 1H), 6.78-6.90 (m, 2H), 4.28 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 3.95 (s, 3H), 3.93 (s, 3H), 3.86 (s, 2H), 3.16 (s, 2H), 2.96 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.38 (s, 3H)_o

実施例2 (73)

2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)3+(3-(3-)3+)3+(3-(3-)3+)3+(3-3-)3+

5

TLC: Rf 0.39 (0.39 (0.39 (0.39 (0.39 (0.39 (0.39 (0.39));

NMR (CDCl₃): δ 8.00 (d, J = 8 Hz, 2H), 7.30 (d, J = 8 Hz, 2H), 7.20 (dd, J = 7.5,

10 7.5 Hz, 1H), 7.00 (br. 1H) 6.90 (d, J = 7.5 Hz, 1H), 6.80 (dd, J = 7.5, 7.5 Hz, 1 H), 4.25 (t, J = 7 Hz, 2H), 3.85 (s, 2H), 3.15 (s, 2H), 3.00 (t, J = 7 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H).

<u>実施例2 (74)</u>

2-(3-(2-(5-メチル-2-(3, 4, 5-トリメトキシフェニル)15 オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸

$$H_3C - O$$
 O
 CH_3
 O
 CH_3
 O
 CH_3

TLC: Rf 0.39 ($\rho \Box \Box \pi \nu \Delta : \forall \beta / \neg \nu = 9 : 1$);

20 NMR (CDCl₃): δ 7.25-7.15 (m, 3H), 7.05 (m, 1H), 6.90-6.75 (m, 2H), 4.25 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 3.95 (s, 6H), 3.90 (s, 3H), 3.85 (s, 2H), 3.15 (s, 2H), 2.95 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H)_o

実施例2 (75)

5

$$\mathbb{H}_3C-\mathbb{N} \longrightarrow \mathbb{N} \longrightarrow \mathbb{C}\mathbb{H}_3$$

TLC: Rf 0.26 (水:メタノール:クロロホルム=1:10:100); NMR (CDCl₃): δ 7.14 (dd, J = 7.5, 7.5 Hz, 1H), 6.88 (d, J = 7.5 Hz, 1H), 6.73 10 (dd, J = 7.5, 2.0 Hz, 1H), 6.70 (d, J = 2.0 Hz, 1H), 4.27 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.55 (t, J = 5.0 Hz, 4H), 3.14 (s, 2H), 2.90 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 2.85 (t, J = 5.0

実施例2 (76)

Hz, 4H), 2.51 (s, 3H), 2.19 (s, 3H)_o

15 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)3+ (4-) なかり (4-)

20 TLC: Rf 0.33 (水:メタノール:クロロホルム=1:10:100);
NMR (CDCl₃): δ 7.88 (d, J = 8.5 Hz, 2H), 7.27 (d, J = 8.5 Hz, 2H), 7.20 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 7.03 (dd, J = 2.5, 2.0 Hz, 1H), 6.88 (ddd, J = 8.0, 2.0, 1.0 Hz, 1H), 6.80 (ddd, J = 8.0, 2.5, 1.0 Hz, 1H), 4.27 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 3.85 (s, 2H), 3.16 (s, 2H), 2.96 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.51 (s, 3H), 2.37 (s, 3H)。

<u>実施例2 (77)</u>

5

TLC: Rf 0.55 (0.55) (0.55);

NMR (CDCl₃): δ 8.77 (ddd, J = 4.9, 1.8, 0.8 Hz, 1H), 8.04 (ddd, J = 8.0, 1.2, 0.8 Hz, 1H), 7.84 (ddd, J = 8.0, 7.6, 1.8 Hz, 1H), 7.38 (ddd, J = 7.6, 4.9, 1.2 Hz, 1H), 7.23 (dd, J = 7.8, 7.8 Hz, 1 H), 7.10 (m, 1H), 6.92 (m, 1H), 6.81 (m, 1H), 4.34 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 3.85 (s, 2H), 3.13 (s, 2H), 2.99 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 2.42 (s, 3H)_o

実施例2 (78)

15 2-(3-(2-(5-)3+)2-(5+)3+)2-(5+)3+(5+

20 TLC:Rf 0.52(クロロホルム:メタノール=5:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.64 (dd, J = 3.6, 1.2 Hz, 1H), 7.39 (dd, J = 5.0, 1.2 Hz, 1H), 7.20 (dd, J = 7.8, 7.8 Hz, 1H), 7.09 (dd, J = 5.0, 3.6 Hz, 1H), 7.00 (m, 1H), 6.88 (m, 1H), 6.80 (m, 1H), 4.25 (t, J = 7.4 Hz, 2H), 3.85 (s, 2H), 3.16 (s, 2H), 2.95 (t, J = 7.4 Hz, 2H), 2.36 (s, 3H)_o

<u>実施例2 (79)</u>

2-(3-(2-(5-x)) - 2-(3-x) - 2-(3-x) + 2-(3-

5

$$H_3C \xrightarrow{O_2N} O \xrightarrow{CH_3} OH$$

TLC: Rf 0.40 (酢酸エチル);

2.97 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.61 (s, 3H), 2.39 (s, 3H).

NMR (CDCl₃): δ 8.52 (s, 1H), 8.07 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.39 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.18 (m, 1H), 6.70 - 7.00 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.11 (s, 2H),

実施例2 (80)

2-(3-(2-(5-)3+)) 2 - (4-)3+ 2 - (4-)3+ 2 - (4-)3+ 2 - (4-)3+ 3 - (4-)

TLC: Rf 0.47 (水: メタノール: クロロホルム=1:10:100);

NMR (CDCl₃): δ 7.84 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.20 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 7.11 (dd, J = 2.0, 1.0 Hz, 1H), 6.87 (dd, J = 8.0, 1.0 Hz, 1H), 6.80 (dd, J = 8.0, 2.0 Hz, 1H), 6.71 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 4.29 (t, J = 8.0 Hz, 2H), 3.88 (s, 2H), 3.19 (s, 2H), 3.02 (s, 6H), 2.94 (t, J = 8.0 Hz, 2H), 2.35 (s, 3H)_o

<u>実施例2 (81)</u>

5

TLC: Rf 0.44 ($D \Box \Box \pi \nu \Delta : \forall 9 \cup 1 = 9 : 1$);

NMR (CDCl₃): δ 7.20 (dd, J = 7.5, 7.5 Hz, 1H), 7.10 (br., 1H), 6.85 (d, J = 7.5)

10 Hz, 1H), 6.80 (dd, J = 7.5, 1.5 Hz, 1H), 4.20 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 3.85 (s, 2H), 3.20 (s, 2H), 3.15 (m, 1H), 2.85 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.25 (s, 3H), 2.20-1.60 (m, 8H) $_{\circ}$

15

NMR (DMSO-d₆): δ 7.18 (t, J = 8.0 Hz, 1H), 6.88-6.72 (m, 3H), 4.09 (t, J = 6.8

20 Hz, 2H), 3.69 (s, 2H), 3.19-3.00 (m, 1H), 2.96 (s, 2H), 2.84 (s, 2H), 2.78 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 2.21 (s, 3H), 2.06-1.48 (m, 8H) $_{\circ}$

<u>実施例2(82)</u>

2-(3-(2-(5-x+n-2-(4-x+n-2-n))) オキサゾールー 4-4ル) エトキシ) フェニル) 酢酸

5

TLC: Rf 0.46 ($\rho \Box \Box \pi \nu \Delta : \forall \rho / -\nu = 10:1$);

NMR (CDCl₃): δ 7.85 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.27-7.14 (m, 3H), 6.89-6.75 (m, 3H), 4.20 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.59 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.38 (s, 3H), 2.35 (s, 3H)_o

実施例2(83)

15

TLC: Rf 0.54 (クロロホルム:メタノール=10:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.88 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 7.29-7.15 (m, 3H), 6.89-6.75 (m, 3H), 4.20 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.60 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.68 (q, J = 7.6 Hz,

20 4.20 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.60 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.68 (q, J = 7.6 Hz 2H), 2.35 (s, 3H), 1.25 (t, J = 7.6 Hz, 3H).

<u>実施例2(84)</u>

2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)7-(2-(4-)7-)3+)3+ かんしょ -4-(4-)3+(2-(5-)3+)3+(3-)3+(

5

TLC: Rf 0.57 (0.57 (0.57);

NMR (CDCl₃): δ 7.87 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 7.28-7.15 (m, 3H), 6.88-6.76 (m, 3H), 4.20 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.59 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.61 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.35 (s, 3H), 1.65 (sixtet, J = 7.5 Hz, 2H), 0.94 (t, J = 7.5 Hz, 3H)_o

10

実施例2 (85)

15

TLC: Rf 0.52 (0.52 (0.52 (0.52 (0.52 (0.52 (0.52 (0.52));

NMR (CDCl₃): δ 7.88 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 7.32-7.15 (m, 3H), 6.88-6.76 (m, 3H), 4.19 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.59 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.93 (sept, J = 7.2 Hz, 2H), 1.25 (d, J = 7.2 Hz, 6H)_o

<u>実施例2(86)</u>

2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-(2-)3+)2-(3-(3-)3+(3-)3+

TLC: Rf 0.50 ($\rho = 1.0 + 1.0 = 1$

5 NMR (CDCl₃): δ 7.87 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 7.26-7.15 (m, 3H), 6.89-6.76 (m, 3H), 4.20 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.59 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.50 (d, J = 7.0 Hz, 2H), 2.35 (s, 3H), 1.88 (m, 1H), 0.90 (d, J = 6.6 Hz, 6H)_o

実施例2 (87)

10 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-t-プチルフェニル)) オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸

$$\begin{array}{c|c} H_3C \\ H_3C \\ \end{array} \begin{array}{c} O \\ \end{array} \end{array}$$

15 TLC: Rf 0.44 (クロロホルム:メタノール=10:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.89 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 7.43 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 7.20 (t, J = 8.0 Hz, 1H), 6.89-6.76 (m, 3H), 4.20 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.60 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.35 (s, 3H), 1.33 (s, 9H)。

20 実施例2(88)

2-(3-(2-(5-)3+) - 2-) 2-(3-(2-(5-)3+) - 2-(3-(2-(5-)3+) - 2-(3-(2-(5-)3+) - 2-(2-(2-)3+) - 2

TLC: Rf 0.39 (水:メタノール:クロロホルム=1:10:100);

NMR (CDCl₃): δ 7.18 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 7.00 (d, J = 2.5 Hz, 1H), 6.86 (d,

5 J = 8.0 Hz, 1H), 6.77 (dd, J = 8.0, 2.5 Hz, 1H), 4.19 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 3.83 (s, 2H), 3.15 (s, 2H), 2.84 (t, J = 7.5 Hz, 2H), 2.22 (s, 3H), 2.06 (m, 1H), 1.10-0.95 (m, 4H) $_{\circ}$

実施例2 (89)

 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-(1, 2, 3-チアジアゾールー 10 4-イル) フェニル) オキサゾールー4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸

15 TLC: Rf 0.30 (クロロホルム:メタノール=10:1);
NMR (CD₃OD): δ 9.35 (d, J = 0.8 Hz, 1H), 8.24 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 8.11 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 7.20 (t, J = 7.6 Hz, 1H), 6.95-6.78 (m, 3H), 4.27 (t, J = 6.2 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 3.06 (s, 2H), 3.00 (t, J = 6.2 Hz, 2H), 2.41 (s, 3H)_o

20 <u>実施例2 (90)</u>

TLC: Rf 0.34 (0.34 (0.34);

5 NMR (CDCl₃): δ 7.22 (t, J = 8.0 Hz, 1H), 6.95-6.74 (m, 3H), 4.24 (t, J = 6.2 Hz, 2H), 3.81 (s, 2H), 3.11 (s, 2H), 3.02 (s, 3H), 2.99 (t, J = 6.2 Hz, 2H), 2.42 (s, 3H),

<u>実施例2 (91)</u>

2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)3+3+(3-)3+3+(3-3+)

15 NMR (CDCl₃): δ 7.90 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.20 (t, J = 8.0 Hz, 1H), 6.93 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 6.89-6.76 (m, 3H), 4.19 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.84 (s, 3H), 3.59 (s, 2H), 2.95 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.34 (s, 3H)_o

実施例2 (92)

NMR (CDCl₃ + CD₃OD) : δ 7.56 (dd, J = 8.2, 2.0 Hz, 1H), 7.51 (d, J = 2.0 Hz,

5 1H), 7.22 (t, J = 8.0 Hz, 1H), 6.93 (d, J = 8.2 Hz, 1H), 6.90-6.77 (m, 3H), 4.22 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.97 (s, 3H), 3.93 (s, 3H), 3.57 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.38 (s, 3H)_o

実施例2 (93)

10 2-(3-(2-(5-)3+)2-(1,3-)3+) すキサゾール-4-(3-(5-)3+) がで オキサゾール-4-(3-(5-)3+) がで

15 TLC: Rf 0.53 (クロロホルム:メタノール=10:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.51 (dd, J = 8.2, 1.8 Hz, 1H), 7.43 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.21 (t, J = 7.6 Hz, 1H), 6.89-6.76 (m, 4H), 6.00 (s, 2H), 4.19 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.60 (s, 2H), 2.94 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.34 (s, 3H)_o

20 <u>実施例2 (94)</u>

$$H_3C - O$$
 CH_3
 CH_3
 CH_3

TLC: Rf 0.47 (クロロホルム: メタノール=10:1);

5 NMR (CDCl₃): δ 7.21 (t, J = 8.0 Hz, 1H), 7.20 (s, 2H), 6.89-6.76 (m, 3H), 4.21 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.91 (s, 6H), 3.88 (s, 3H), 3.60 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.38 (s, 3H)_o

<u>実施例2 (95)</u>

10 2-(3-(2-(5-)3+)) 2 -(4-) 17 (4 -(4-) 17 (4 -(4-) 17 (4 -(4-) 17 (4 -(4-) 17 (4 -(4-) 17 (4 -(4-) 17 (4 -(4-) 17 (4 -(4-) 17 (4 -(4-) 17 (4 -(4-) 17 (4 -(4-) 17 (4 -(4-) 18 (4 -(4-) 17 (4 -(4-) 17 (4 -(4-) 18 (4 -(

$$\mathbb{F}_3\mathbf{C} \bigvee_{\mathbf{O}} \bigvee_{\mathbf{CH}_3} \mathbf{O} \bigvee_{\mathbf{O}} \bigvee_{\mathbf{O}} \mathbf{O} \mathsf{H}$$

15 TLC: Rf 0.57 (クロロホルム:メタノール=10:1);
NMR (CDCl₃): δ 8.00 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 7.30-7.16 (m, 3H), 6.89-6.76 (m, 3H),
4.21 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.60 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.37 (s, 3H)。

実施例2 (96)

20 2-(3-(2-(5-)3+)2-(2,2-)3) カインダン-5-(3-)3+(3-)3

TLC: Rf 0.53 (/ 100 + 0.53);

5 NMR (CDCl₃): δ 7.74 (dd, J = 8.4, 1.5 Hz, 1H), 7.68 (d, J = 1.5 Hz, 1H), 7.22 (dd, J = 9.4, 7.4 Hz, 1H), 7.09 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 6.89-6.76 (m, 3H), 4.21 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.60 (s, 2H), 2.95 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.36 (s, 3H).

実施例2 (97)

10 2-(3-(2-(5-)3+)) 2 -(4-) 10 2-(3-(2-(5-)3+)) 2 -(4-) 17 -(4-) 2 -(4-) 17 -(4-) 2 -(4-) 2 -(4-) 3 -(4-

$$\mathsf{F_3C}^{\mathsf{N}} = \mathsf{CH_3}^{\mathsf{N}} \mathsf{CH_3}^{\mathsf{O}} \mathsf{$$

- 15 TLC: Rf 0.47 (クロロホルム:メタノール=10:1);
 NMR (DMSO-d₆): δ 8.02 (d, J = 8.1Hz, 2H), 7.81 (d, J = 8.1Hz, 2H), 7.20 (t, J = 7.8Hz, 1H), 6.86-6.80 (m, 3H), 4.20 (t, J = 6.6Hz, 2H), 3.74 (s, 2H), 3.09 (s, 2H), 2.94 (t, J = 6.6Hz, 2H), 2.37 (s, 3H)。
- 20 <u>実施例2 (98)</u>

2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)27)21-(3-(5-)3+)21-(4-)21-

TLC: Rf 0.24 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);

5 NMR (CDCl₃): δ 8.08 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.72 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.22 (m, 1H), 6.76-6.98 (m, 3H), 4.26 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.83 (s, 2H), 3.13 (s, 2H), 2.99 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.42 (s, 3H)_o

実施例2 (99)

10 2-(3-(2-(5-メチル-2-(フラン-2-イル)) オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸

- 15 TLC: Rf 0.24 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:1);
 NMR (CDCl₃): δ 7.52 (m, 1H), 7.20 (m, 1H), 6.74-7.03 (m, 4H), 6.51 (dd, J = 3.4, 1.6 Hz, 1H), 4.25 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 3.82 (s, 2H), 3.13 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 2.37 (s, 3H)。
- 20 <u>実施例2 (100)</u>2-(3-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル)メトキシ)フェニル) 酢酸

NMR (CDCl₃): δ 8.00 (m, 2H), 7.42 (m, 3H), 7.24 (m, 1H), 6.85-6.98 (m, 3H),

5 4.98 (s, 2H), 3.61 (s, 2H), 2.42 (s, 3H)_o

<u>実施例2 (101)</u>

10

TLC: Rf 0.43 (クロロホルム:メタノール=9:1);

NMR (): δ 7.89-7.81 (m, 2H), 7.46-7.34 (m, 3H), 7.26-7.16 (m, 1H), 6.87-6.78 (m, 3H), 4.30 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 3.59 (s, 2H), 3.18 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 2.45 (s, 3H)_o

実施例2 (102)

2-(3-(3-(5-x) + n - 2 - n

TLC: Rf 0.50 (クロロホルム: メタノール=8:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.97 (m, 2H), 7.41 (m, 3H), 7.22 (m, 1H), 6.74-6.92 (m, 3H),

5 3.94 (t, J = 6.0 Hz, 2H), 3.61 (s, 2H), 2.68 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 2.27 (s, 3H), 2.11 (m, 2H).

実施例2 (103)

2-(3-(2-(2-フェニルオキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニ

10 ル) 酢酸

TLC: Rf 0.39 (クロロホルム:メタノール=8:1);

15 NMR (CDCl₃): δ 8.01 (m, 2H), 7.55 (s, 1H), 7.43 (m, 3H), 7.23 (m, 1H), 6.85 (m, 3H), 4.25 (t, J = 6.4 Hz, 2H), 3.60 (s, 2H), 3.07 (t, J = 6.4 Hz, 2H)_o

<u>実施例2 (104)</u>

20 ゾールー4ーイル) エトキシ) フェニル) 酢酸

TLC: Rf 0.62 (0.62

NMR (CDCl₃): δ 7.88 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 7.25 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 7.21 (m, 1H),

5 6.78-6.87 (m, 3H), 4.20 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.60 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.52 (m, 1H), 2.35 (s, 3H), 1.70-1.95 (m, 4H), 1.20-1.53 (m, 6H)_o

<u>実施例2(105)</u>

2-(3-(2-(5-)3+)2-(3-

$$H_3C$$
 CH_3
 CH_3
 CH_3
 CH_3

NMR (CDCl₃): δ 7.95 (d, J = 1.7 Hz, 1H), 7.75 (dd, J = 8.0, 1.7 Hz, 1H), 7.27 (d, J = 8.0 Hz, 1H), 7.21 (m, 1H), 6.78-6.88 (m, 3H), 4.21 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.60 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H), 2.36 (s, 3H) $_{\circ}$

実施例2 (106)

TLC: Rf 0.55 (クロロホルム: メタノール=5:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.83 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.09 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.76-

6.87 (m, 3H), 6.70 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 4.18 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 3.60 (s, 2H), 3.01 (s, 6H), 2.94 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 2.32 (s, 3H) $_{\circ}$

<u>実施例2(107)</u>

10

2-(3-(2-(5-エチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル) エト キシ) フェニル) 酢酸

NMR (CDCl₃): δ 7.97 (m, 2H), 7.41 (m, 3H), 7.20 (m, 1H), 6.82 (m, 3H), 4.20 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.59 (s, 2H), 2.98 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.73 (q, J = 7.6 Hz, 2H), 1.29 (t, J = 7.6 Hz, 3H).

実施例2 (108)

20 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-ブチルフェニル) オキサゾールー 4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸

NMR (CDCl₃): δ 7.87 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 7.22 (d, J = 8.2 Hz, 2H), 7.14-7.28 (m,

5 1H), 6.82 (m, 3H), 4.19 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.59 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.63 (t, J = 7.6 Hz, 2H), 2.34 (s, 3H), 1.61 (m, 2H), 1.35 (m, 2H), 0.92 (t, J = 7.2 Hz, 3H) $_{\circ}$

実施例2(109)

10 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-クロロフェニル)) オキサゾールー4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸

15 TLC: Rf 0.57 (クロロホルム:メタノール=8:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.90 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 7.38 (d, J = 8.8 Hz, 2H), 7.16-7.28 (m, 1H), 6.83 (m, 3H), 4.20 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.59 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.36 (s, 3H)_o

20 <u>実施例2(110)</u>

2-(3-(2-(5-x) + n - 2 - (5 + x + n - 2 - 4 - 4 - 4 n)) オキサゾール -4-4 か -4-4 か

TLC: Rf $0.70 (\rho \Box \Box \pi \nu \Delta : \lambda \rho) - \nu = 5 : 1);$

NMR (CDCl₃): δ 7.59 (dd, J = 3.6, 1.2 Hz, 1H), 7.36 (dd, J = 4.8, 1.2 Hz, 1H),

7.21 (m, 1H), 7.07 (dd, J = 4.8, 3.6 Hz, 1H), 6.77-6.87 (m, 3H), 4.20 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.60 (s, 2H), 2.95 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2. 34 (s, 3H)_o

<u>実施例2 (111)</u>

TLC: Rf 0.69 (0.69

NMR (CDCl₃): δ 7.51 (m, 1H), 7.21 (m, 1H), 6.93 (d, J = 3.5 Hz, 1H), 6.78-6.87 (m, 3H), 6.50 (dd, J = 3.5, 1.9 Hz, 1H), 4.22 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.59 (s, 2H), 2.95 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.35 (s, 3H)_o

<u>実施例2 (112)</u>

TLC: Rf $0.67 (7 \Box \Box \pi \nu \Delta : \forall 9) - \nu = 5 : 1);$

NMR (CDCl₃): δ 8.71 (d, J = 4.8 Hz, 1H), 8.05 (d, J = 7.8 Hz, 1H), 7.79 (ddd, J = 7.8, 7.8, 1.8 Hz, 1H), 7.32 (ddd, J = 7.8, 4.8, 1.8 Hz, 1H), 7.21 (dd, J = 7.8, 7.8 Hz, 1H), 6.78-6.87 (m, 3H), 4.26 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 3.61 (s, 2H), 2.99 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 2.41 (s, 3H)_o

実施例2(113)

10 2-(3-(2-(5-)3+)2-(2-)3+)3+ オキサゾールー 4-(3-)3+(3

15 TLC: Rf 0.68 (クロロホルム:メタノール=5:1);
NMR (CDCl₃): δ 7.90 (m, 1H), 7.18-7.30 (m, 4H), 6.80-6.87 (m, 3H), 4.24 (t, J = 6.7 Hz, 2H), 3.60 (s, 2H), 2.98 (t, J = 6.7 Hz, 2H), 2.64 (s, 3H), 2.37 (s, 3H)_o

<u>実施例2(114)</u>

20 2-(3-(2-(5-)3+)2-(3-)3+)3+)3+ ない 2-(3-(3-)3+)3+ ない 3-(3-)3+ ない 3-(3-)3+

TLC: Rf 0.71 (0.71 (0.71 (0.71 (0.71 (0.71 (0.71 (0.71));

NMR (CDCl₃): δ 7.74-7.81 (m, 2H), 7.17-7.35 (m, 3H), 6.78-6.87 (m, 3H), 4.21

5 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.60 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.39 (s, 3H), 2.36 (s, 3H).

実施例2 (115)

2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-トリフルオロメチルフェニル)) オ キサゾール-4-(4-1) エトキシ) フェニル) 酢酸

10

TLC: Rf 0.54 (0.54

NMR (CDCl₃): δ 8.08 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.67 (d, J = 8.0 Hz, 2H), 7.17-7.24 (m,

15 1H), 6.83 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.60 (s, 2H), 2.98 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.39 (s, 3H)_o

<u>実施例2(116)</u>

2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)3+ ない 20-(4-)3+(4-

NMR (CDCl₃): δ 7.95 (m, 2H), 7.03-7.26 (m, 3H), 6.83 (m, 3H), 4.20 (t, J = 6.6

5 Hz, 2H), 3.59 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.35 (s, 3H).

実施例2(117)

$$2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-シアノフェニル) オキサゾールー4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸$$

10

TLC: Rf 0.52 (0.52 (0.52 (0.52 (0.52 (0.52 (0.52 (0.52));

NMR (CDCl₃): δ 8.06 (d, J = 8.6 Hz, 2H), 7.70 (d, J = 8.6 Hz, 2H), 7.22 (m, 1H),

15 6.78-6.87 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.4 Hz, 2H), 3.60 (s, 2H), 2.98 (t, J = 6.4 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H)

実施例2(118)

$$2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)2-(4-)3+)2-(3-(3-)3+)2-(3-)3+$$
20 $2-(3-(3-(5-)3+)2-(4-)3+)2-(4-)3+$ 20 $2-(3-(3-)3+)2-(4-)3+$ 20 $2-(3-)3+$ 20

TLC: Rf 0.54 (0.54 (0.54);

NMR (CDCl₃): δ 7.23 (m, 1H), 6.78-6.88 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 3.60

5 (s, 2H), 3.02 (s, 3H), 2.98 (t, J = 6.5 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H).

実施例2 (119)

10

TLC: Rf 0.34 (クロロホルム:メタノール=8:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.22 (m, 1H), 6.76-6.90 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.4 Hz, 2H), 3.60

15 (s, 2H), 3.01 (t, J = 6.4 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H), 2.33 (s, 3H).

<u>実施例2 (120)</u>

2-(3-(2-(5-メチル-2-(3-ニトロー4-メチルフェニル) オ キサゾールー4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸

$$\mathsf{H_3C} \overset{\mathsf{O_2N}}{\longleftarrow} \overset{\mathsf{O}}{\longleftarrow} \overset{\mathsf{O}}{\longleftarrow$$

NMR (CDCl₃): δ 8.54 (d, J = 1.6 Hz, 1H), 8.08 (dd, J = 8.0, 1.6 Hz, 1H), 7.39 (d,

5 J = 8.0 Hz, 1H), 7.17 (m, 1H), 6.66-6.90 (m, 3H), 4.21 (t, J = 6.4 Hz, 2H), 3.59 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.4 Hz, 2H), 2.63 (s, 3H), 2.39 (s, 3H) $_{\circ}$

実施例2 (121)

10 エトキシ)フェニル)酢酸

15 NMR (CDCl₃): δ 7.19 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.74-6.87 (m, 3H), 4.10 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.59 (s, 2H), 2.85 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.71 (m, 1H), 2.23 (s, 3H), 1.96-2.04 (m, 2H), 1.19-1.86 (m, 8H)_o

実施例2(122)

20 2-(3-(2-(5-)3+) - 2-) - 2-(3-(2-(5-)3+) - 2-) - 2-(3-(2-(5-)3+) - 2-) - 2-(3-(2-(5-)3+) - 2-) - 2-(3-(2-(5-)3+) - 2-) - 2-(3-(2-(5-)3+) - 2-) - 2-(3-(2-(5-)3+) - 2-) - 2-(3-(2-(5-)3+) - 2-) - 2-(3-(2-(5-)3+) - 2-) - 2-(3-(2-(5-)3+) - 2-) - 2-(3-(2-(5-)3+) - 2-) - 2-(3-(2-(5-)3+) - 2-

NMR (CDCl₃): δ 7.19 (dd, J = 7.9, 7.9 Hz, 1H), 6.74-6.87 (m, 3H), 4.11 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.59 (s, 2H), 3.14 (m, 1H), 2.86 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.24 (s, 3H), 1.56-2.12 (m, 8H)_o

<u>実施例2(123)</u>

2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)3+ 10 -4-(4-)3+ 10

$$\begin{array}{c|c} & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & \\ & & & \\ & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ &$$

NMR (CDCl₃): δ 7.87 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.22 (d, J = 8.4 Hz, 2H), 7.20 (m, 1H), 6.75-6.90 (m, 3H), 4.19 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.59 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.62 (t, J = 7.6 Hz, 2H), 2.35 (s, 3H), 1.62 (m, 2H), 1.23-1.44 (m, 4H), 0.89 (t, J = 6.8 Hz, 3H)_o

20 実施例2(124)

2-(3-(2-(5-)3+)2-(2-(3-)3+)3+)2-(3-(3-(3-)3+)3+)3+3+(3-)3+3+(3-3-)3+3+(3-3-)3+3+(3-3-)3+(3

$$\mathsf{N} = \mathsf{O} \mathsf{CH}_3 \mathsf{O} \mathsf{O} \mathsf{H}$$

TLC: Rf 0.36 ($\bigcirc D \Box \pi \nu \Delta : \forall 9 / - \nu = 4 : 1$);

NMR (DMSO-d₆): δ 8.75 (d, J = 6 Hz, 2H), 7.80 (d, J = 6 Hz, 2H), 7.20 (dd, J =

5 8, 8 Hz, 1H), 6.95-6.80 (m, 3H), 4.20 (t, J = 7 Hz, 2H), 3.75 (s, 2H), 3.05 (s, 2H), 2.95 (t, J = 7 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H)_o

実施例2(125)

10

2-(3-(2-(5-メチル-2-(ピリジン-3-イル) オキサゾールー4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸

TLC: Rf 0.39 (0.39 (0.39 (0.39 (0.39 (0.39 (0.39 (0.39));

NMR (DMSO-d₆): δ 12.28 (brs, 1H), 9.07 (d, J = 1.5 Hz, 1H), 8.65 (d, J = 4.8 Hz, 1H), 8.24 (d, J = 8.4 Hz, 1H), 7.52 (dd, J = 8.4 Hz, 4.8 Hz, 1H), 7.21-7.16 (m, 1H), 6.82-6.79 (m, 3H), 4.18 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.50 (s, 2H), 2.93 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.37 (s, 3H)_o

20 実施例2(126)

2-(3-(2-(5-)3+)2-(2-(2-)3+)3+)3+(2-)3-(2-(3-)3+)3+(2-)3+

TLC: Rf 0.34 (0.34 (0.34 (0.34 (0.34 (0.34 (0.34));

NMR (DMSO-d₆): δ 12.29 (brs, 1H), 8.69 (d, J = 6.0 Hz, 2H), 7.80 (d, J = 6.0 Hz,

5 2H), 7.21-7.16 (m, 1H), 6.82-6.78 (m, 3H), 4.19 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.50 (s, 2H), 2.95 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.38 (s, 3H)_o

<u> 実施例2 (127)</u>

2-(3-(2-(5-)3+))-2-(4-)3+) 10 アゾールー4ーイル) エトキシ) フェニル) 酢酸

$$H_3C-N$$
 N
 CH_3
 CH_3

15 NMR (CDCl₃): δ 7.00-7.20 (m, 2H), 6.70-6.85 (m, 3H), 4.19 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.46-3.55 (m, 4H), 2.91 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.75-2.83 (m, 4H), 2.47 (s, 3H), 2.24 (s, 3H)_o

<u>実施例2 (128)</u>

20 2-(3-(2-(5-)3+)2-2-) エトカー 2-(3-(2-(5-)3+)2-2-) 2 かり フェニルメトキシ) 酢酸

TLC: Rf 0.31 (水: メタノール: クロロホルム=1:10:100);

NMR (CDCl₃): δ 7.98 (m, 2H), 7.50-7.40 (m. 3H), 7.24 (dd, J = 8.0, 8.0 Hz, 1H),

5 7.00 (m, 1H), 6.95-6.80 (m, 2H), 4.62 (s, 2H), 4.26 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 4.11 (s, 2H), 2.99 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 2.39 (s, 3H)_o

実施例2 (129)

10

2-(3-(2-(5-メチル-2-(ピリジン-3-イル) オキサゾールー4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸

15 NMR (DMSO-d₆): δ 9.05 (s, 1H), 8.65 (d, J = 4 Hz, 1H), 8.25 (d, J = 7 Hz, 1H), 7.55 (m, 1H), 7.20 (dd, J = 7, 7 Hz, 1H), 6.95-6.80 (m, 3H), 4.20 (t, J = 6 Hz, 2H), 3.80 (s, 2H), 3.10 (s, 2H), 2.95 (t, J = 6 Hz, 2H), 2.40 (s, 3H)_o

実施例2 (130)

20 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)3+)3+ ルー4-(4-)3+(3-)3

TLC: 0.44 (クロロホルム: メタノール=8:1);

NMR (CDCl₃): δ 7.87 (d, J = 8.6 Hz, 2H), 7.26 (d, J = 8.6 Hz, 2H), 7.21 (m, 1H),

5 6.75-6.89 (m, 3H), 4.20 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.59 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.51 (s, 3H), 2.35 (s, 3H).

<u>実施例2(131)</u>

 $2 - (3 - (2 - (5 - \cancel{5} + \cancel{$

10 エトキシ)フェニル) 酢酸

TLC: Rf 0.43 (クロロホルム: メタノール=9:1);

NMR CDCl₃): δ 7.25-7.10 (m, 1H), 6.86-6.74 (m, 3H), 4.10 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.58 (s, 2H), 2.82 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.20 (s, 3H), 2.04-1.98 (m, 1H), 1.01-0.94 (m, 4H)_o

実施例2 (132)

$$O_2N$$
 O_2N
 O_{CH_3}
 O_{CH_3}
 O_{CH_3}

NMR (CDCl₃): δ 8.30 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 8.14 (d, J = 9.0 Hz, 2H), 7.22 (dd, J =

5 8.0, 8.0 Hz, 1H), 6.77-6.90 (m, 3H), 4.25 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.57 (s, 2H), 3.00 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.43 (s, 3H)_o

<u>実施例2(133)</u>

TLC: Rf 0.51(2) (2) (2) (2) (3) (4)

15 NMR (CDCl₃): δ 8.16-8.28 (m, 3H), 7.83 (m, 1H), 7.75 (m, 1H), 7.57 (m, 1H), 7.22 (dd, J = 8.2, 8.2 Hz, 1H), 6.78-6.87 (m, 3H), 4.29 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.61 (s, 2H), 3.04 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.46 (s, 3H) $_{\circ}$

実施例2 (134)

20 2-(3-(2-(5-メチル-2-(3-トリフルオロメトキシフェニル)オキサゾール-4-4ーイル) エトキシ) フェニル) 酢酸

TLC: Rf 0.37 (0.37

NMR (CDCl₃): δ 7.91 (dt, J = 7.8, 1.2 Hz, 1H), 7.85-7.80 (m, 1H), 7.45 (t, J = 7.8 Hz, 1H), 7.28-7.17 (m, 2H), 6.89-6.78 (m, 3H), 4.22 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.60 (s,

<u>実施例2(135)</u>

10 オキサゾールー4ーイル) エトキシ) フェニル) 酢酸

2H), 2.97 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.38 (s, 3H).

15 NMR (CDCl₃): δ 8.06 (dd, J = 7.8, 2.0 Hz, 1H), 7.49-7.31 (m, 3H), 7.27-7.17 (m, 1H), 6.88-6.78 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 3.60 (s, 2H), 2.98 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 2.38 (s, 3H).

<u>実施例2(136)</u>

20 2-(3-(2-(4-メチル-2-フェニルオキサゾール-5-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸

NMR (CDCl₃): δ 8.00-7.93 (m, 2H), 7.46-7.37 (m, 3H), 7.28-7.18 (m, 1H), 6.90-

5 6.78 (m, 3H), 4.22 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 3.61 (s, 2H), 3.14 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 2.20 (s, 3H)_o

<u>実施例2(137)</u>

10 オキサゾールー4ーイル)エトキシ)フェニルメトキシ)酢酸

TLC: Rf 0.20 (クロロホルム:メタノール:水=100:10:1);

15 NMR (CD₃OD): δ 7.49 (dd, J = 8.4, 1.8 Hz, 1H), 7.38 (d, J = 1.8 Hz, 1H), 7.22 (t, J = 7.8 Hz, 1H), 6.97-6.79 (m, 4H), 6.01 (s, 2H), 4.54 (s, 2H), 4.26 (t, J = 6.4 Hz, 2H), 4.06 (s, 2H), 2.93 (t, J = 6.4 Hz, 2H), 2.33 (s, 3H)_o

実施例3

20 2-(3-(2-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル) エチルチオ) フェニル) 酢酸・メチルエステル

2-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル) エチルプロマイド(136mg) および3-メルカプトフェニル酢酸・メチルエステル(78mg) をアセトニトリル(5ml)に溶解し、炭酸カリウム(180mg) を加え、室温で1時間撹拌した。反応混合溶液を氷水に加え、エーテルで抽出した。抽出液を水酸化ナトリウム水溶液、水および飽和食塩水で順次洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:酢酸エチル=200:1→50:1)で精製し、

10 下記物性値を有する本発明化合物 (92 mg) を得た。

TLC: Rf 0.33 (酢酸エチル: ヘキサン=1:3);

NMR (CDCl₃): δ 7.96 (m, 2H), 7.50-7.35 (m. 3H), 7.30-7.15 (m, 3H), 7.06 (m, 1H), 3.69 (s, 3H), 3.57 (s, 2H), 3.28 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 2.82 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 2.27 (s, 3H)_o

15

5

実施例4

20

3-(2-(5-)3+)2-2-7ェニルオキサゾール-4-(1) エトキシ) ベンジルチオール (1.15g) のエタノール (35ml) 溶液に 2-70モー 2-

メチルプロパン酸・エチルエステル (0.64 m l) およびナトリウムメチレート (290 m g) を0℃で加え、3時間還流した。反応混合溶液を室温まで冷却後、ろ過した。ろ液を水に加え、水層を酢酸エチルで抽出した。抽出液を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー (ヘキサン:酢酸エチル=5:1) で精製し、下記物性値を有する本発明化合物 (1.69 g) を得た。

TLC: Rf 0.46 (ヘキサン: 酢酸エチル=4:1);

NMR (CDCl₃): δ 8.01-7.94 (m, 2H), 7.46-7.37 (m, 3H), 7.18 (t, J= 8.0 Hz, 1H), 6.89-6.72 (m, 3H), 4.23 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 4.12 (q, J = 7.0 Hz, 2H), 3.79 (s, 2H), 2.97 (t, J = 6.8 Hz, 2H), 2.38 (s, 3H), 1.53 (s, 6H), 1.26 (t, J = 7.0 Hz, 3H)_o

実施例5~実施例5(1)

実施例1で製造した化合物の代わりに実施例3および実施例4で製造した化合物を用いて、実施例2で示される方法と同様に操作し、さらに必要に公知の 15 方法によって相当する塩に変換して、以下に示す本発明化合物を得た。

実施例5

2-(3-(2-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル) エチルチオ) フェニル) 酢酸

20

25

5

10

TLC: Rf 0.50 (木:メタノール:クロロホルム=1:10:100);
NMR (CDCl₃): δ 7.94 (m, 2H), 7.45-7.35 (m. 3H), 7.30-7.15 (m, 3H), 7.07 (m, 1H), 3.58 (s, 2H), 3.25 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 2.81 (t, J = 7.0 Hz, 2H), 2.25 (s, 3H)₀

実施例 5 (1)

5

TLC: Rf 0.53 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:3);

NMR (CDCl₃): δ 8.00-7.94 (m, 2H), 7.46-7.41 (m, 3H), 7.15 (t, J = 7.8 Hz, 1H),

7.08 (m, 1H), 6.84-6.74 (m, 2H), 4.29 (t, J = 7.2 Hz, 2H), 3.88 (s, 2H), 2.99 (t, J = 7.2 Hz, 1H), 2.38 (s, 3H), 1.58 (s, 6H)_o

2-(3-(2-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル) エト キシ) フェニルメチルチオ) -2-メチルプロパン酸・ナトリウム塩

15

TLC: Rf 0.53 (ヘキサン: 酢酸エチル=1:3);

NMR (CD₃OD): δ 7.98-7.93 (m, 2H), 7.49-7.43 (m, 3H), 7.13 (t, J = 7.4 Hz, 1H),

20 6.92-6.85 (m, 2H), 6.78-6.70 (m, 1H), 4.23 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 3.78 (s, 2H), 2.96 (t, J = 6.6 Hz, 2H), 2.36 (s, 3H), 1.46 (s, 6H).

<u>参考例 6</u>

3 - (2 - (5 - メチル - 2 - フェニルオキサゾール - 4 - イル)エトキシ)ベンズアルデヒド

5

2 - (5 - メチル-2 - フェニルオキサゾールー4 - イル) エタノール (1.02 g)、3 - ヒドロキシペンズアルデヒド (0.73 g) およびトリフェニルホスフィン (1.57 g) を塩化メチレン (10 m l) に溶解し、1, 1' - (アゾジカルボコル) ジピペリジン (1.74 g)を0℃で加え、室温で2時間撹拌した。反応混合溶液にヘキサンを加え、固体をろ別した。ろ液を濃縮した。残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー (メタノール:クロロホルム=1:100) で精製し、下記物性値を有する標題化合物 (1.30 g)を得た。

TLC: Rf 0.77 (397 - w : 917 - 327 + 327);

15 NMR (CDCl₃): δ 9.96 (s, 1H), 7.98 (m, 2H), 7.50-7.35 (m, 6H), 7.17 (m, 1H), 4.31 (t, J = 6.0Hz, 2H), 3.01 (t, J = 6.0Hz, 2H), 2.38 (s, 3H).

参考例 7

20 マンデロニトリル

参考例 6 で製造した化合物(135 mg)およびヨウ化亜鉛(13 mg)を塩化メチレン(3 ml)に溶解し、0℃でトリメチルシリルニトリル(0.14 ml)を加え、0℃で4時間撹拌した。反応混合溶液に冷水および飽和炭酸水素ナトリウム水溶液を加え、有機層を分取した。有機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮した。残留物をジオキサン(3 ml)に溶解し、2 N −塩酸(0.5 ml)を加え、室温で一晩撹拌した。反応混合溶液を冷水に加え、酢酸エチルで抽出した。抽出液を水および飽和食塩水で順次洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮し、下記物性値を有する標題化合物(140 mg)を得た。

TLC: Rf 0.27 (酢酸エチル: ヘキサン=1:2);

NMR (CDCl₃): δ 7.94 (m, 2H), 7.45-7.35 (m, 3H), 7.29 (dd, J = 8.0, 8.0Hz, 1H), 7.10-7.00 (m, 2H), 6.90 (m, 1H), 5.49 (d, J = 6.0Hz, 1H), 4.73 (d, J = 6.0Hz, 1H), 4.16 (t, J = 6.5Hz, 2H), 2.92 (t, J = 6.5Hz, 2H), 2.37 (s, 3H)_o

15

10

5

参考例8

 α - シアノ-3 - (2 - (5 - メチル-2 - フェニルオキサゾール-4 - イル) エトキシ) ベンジルクロリド

20

参考例7で製造した化合物(93mg)を塩化メチレン(3ml)に溶解し、室温で塩化チオニル(61ml)およびジメチルホルムアミド(1滴)を加え、室温で30分間撹拌した。反応混合溶液を冷水に加え、酢酸エチルで抽出した。

抽出液を飽和炭酸水素ナトリウム水溶液および飽和食塩水で順次洗浄し、無水 硫酸マグネシウムで乾燥後、濃縮し、下記物性値を有する標題化合物 (99 mg)を得た。

TLC: Rf 0.74 (酢酸エチル: ヘキサン=1:1);

5 NMR (CDCl₃): δ 7.97 (m, 2H), 7.50-7.35 (m, 3H), 7.33 (dd, J = 8.0, 8.0Hz, 1H), 7.10-7.00 (m, 2H), 6.98 (m, 1H), 5.75 (s, 1H), 4.23 (t, J = 6.5Hz, 2H), 2.93 (t, J = 6.5Hz, 2H), 2.36 (s, 3H)_o

実施例6

10 5-(3-(2-(5-x)+v-2-7)+v+v)-v-4-4v) x+v+v

15 参考例8で製造した化合物(99mg)をエタノール(1ml)に溶解し、 チオウレア(26mg)を加え、3時間還流した。反応混合溶液に2N-塩酸 (1.5ml)を加え、一晩還流した。反応混合溶液を冷水に加え、酢酸エチルで 抽出した。抽出液を水および飽和食塩水で順次洗浄し、無水硫酸マグネシウム で乾燥後、濃縮した。残留物をメタノールで再結晶し、下記物性値を有する本 20 発明化合物(60mg)を得た。

TLC: Rf 0.31 (酢酸エチル: ヘキサン=1:1);

NMR (d₆-DMSO): δ 7.90 (m, 2H), 7.60-7.40 (m, 3H), 7.31 (dd, J=8.0, 8.0Hz, 1H), 7.00-6.90 (m, 3H), 5.75 (s, 1H), 4.23 (t, J = 6.5Hz, 2H), 2.93 (t, J = 6.5Hz, 2H), 2.36 (s, 3H)_o

[製剤例]

製剤例1

以下の各成分を常法により混合した後打錠して、一錠中に100mgの活性 成分を含有する錠剤100錠を得た。

5	・2 - (3 - (4 - (4 - メチルフェニル)チアゾールー2	ーイル	メトキシ)
	フェニルメチルチオ)酢酸	•••••	10.0 g
	・線維素グリコール酸カルシウム(崩壊剤)	•••••	0.2 g
	・ステアリン酸マグネシウム(潤滑剤)	•••••	0.1 g
	・微結晶セルロース	•••••	9.7 g

10

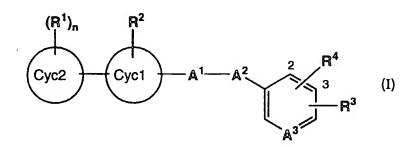
製剤例 2

以下の各成分を常法により混合した後、溶液を常法により滅菌し、5mlずつ、アンブルに充填し、常法により凍結乾燥し、1アンブル中、20mgの活性成分を含有するアンブル100本を得た。

15	・2- (3- (4- (4-メチルフェニル)	チアゾールー2ーイルメ	トキシ)
	フェニルメチルチオ)酢酸	•••••	2 g
	・マンニット	•••••	5 g
	・蒸留水	100	0m l

請求の範囲

1. 一般式(I)



5

(式中、

 A^1 は $C1\sim4$ アルキレン基または $C2\sim4$ アルケニレン基を表わし、

A²は一〇一基または一S一基を表わし、

A³はCH基またはN基を表わし、

10 nは1~5を表わし、

R1は

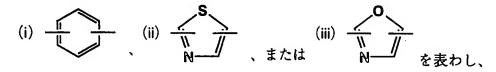
- (i) 水素原子、
- (ii) C1~8アルキル基、
- (iii) ハロゲン原子、
- 15 (iv) C1~4アルコキシ基、
 - (v) ニトロ基、
 - (vi) トリハロメチル基、
 - (vii) トリハロメトキシ基、
 - (viii) トリハロメチルチオ基、
- 20 (ix) シアノ基、
 - (x) C1~4アルキルチオ基、
 - (xi) NR 5 R 6 基(基中、R 5 および R 6 はそれぞれ独立して、水素原子またはC 1 2 4 アルキル基を表わす。)、

- (xii)炭素環基、または
- (xiii) ヘテロ環基を表わし、

R2II

- (i) 水素原子、
- 5 (ii) C1~4アルキル基、
 - (iii) ハロゲン原子、または
 - (iv) トリハロメチル基を表わし、

Cycl基は



- 10 Cyc2基は
 - (i) 炭素環基、または
 - (ii) ヘテロ環基を表わし、

R3H

- (i) 水素原子、
- 15 (ii) C1~8アルキル基、
 - (iii) ハロゲン原子、
 - (iv) C1~4アルコキシ基、
 - (v) ニトロ基、
 - (vi) トリハロメチル基、
- 20 (vii) トリハロメトキシ基、
 - (viii) トリハロメチルチオ基、
 - (ix) シアノ基、または
 - (x) C1~4アルキルチオ基を表わし、

R 4 は

(ii) 2, 4ーチアゾリジンジオン-5-イル基を表わし、

A 4 は

- (i) 単結合、
- 5 (ii) C1~4アルキレン基、
 - (iii) -C1~4アルキレン-O-基、または
 - (iv) -C1~4アルキレン-S-基を表わし、

 R^7 、 R^8 および R^9 はそれぞれ独立して、水素原子、または $C^1 \sim 4$ アルキル基を表わす。

10 ただし、

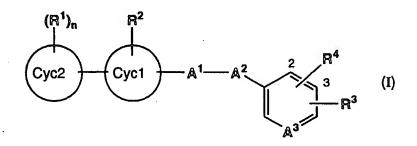
25

- (1) R4は2位または3位に結合するものとし、
- (2) R 4 が 3 位に結合し、A 4 が単結合またはメチレンを表わし、A 3 がC H を表わし、C y c 1 がペンゼンを表わすとき、A 1 はメチレン、エチレン、またはビニレンを表わすものとする。)で示されるカルボン酸誘導体、それらの非 毒性塩、またはそれらの水和物を有効成分として含有するペルオキシソーム増殖薬活性化受容体制御剤。
- 2. 請求の範囲1記載の一般式(I)で示される化合物、それらの非毒性塩、またはそれらの水和物を有効成分として含有する血糖降下剤および/または脂20 質低下剤である請求の範囲1記載のペルオキシソーム増殖薬活性化受容体制御剤。
 - 3. 請求の範囲1記載の一般式(I)で示される化合物、それらの非毒性塩、またはそれらの水和物を有効成分として含有する糖尿病、肥満、シンドローム X、高コレステロール血症、高リポ蛋白血症等の代謝異常疾患、高脂血症、動脈硬化症、高血圧、循環器系疾患、過食症、虚血性心疾患の予防および/また

は治療剤、HDLコレステロール上昇剤、LDLコレステロールおよび/またはVLDLコレステロールの減少剤、糖尿病またはシンドロームXのリスクファクター軽減剤である請求の範囲1記載のペルオキシソーム増殖薬活性化受容体制御剤。

5

4. 一般式(I)



10 (式中、

 A^1 は $C1\sim 4$ アルキレン基または $C2\sim 4$ アルケニレン基を表わし、

A²は一〇一基または一S一基を表わし、

A³はCH基またはN基を表わし、

nは1~5を表わし、

- 15 R 1 は
 - (i) 水素原子、
 - (ii) C1~8アルキル基、
 - (iii) ハロゲン原子、
 - (iv) C1~4アルコキシ基、
- 20 (v) ニトロ基、
 - (vi) トリハロメチル基、
 - (vii) トリハロメトキシ基、
 - (viii) トリハロメチルチオ基、

- (ix) シアノ基、
- (x) C1~4アルキルチオ基、
- (xi) NR 5 R 6 基(基中、R 5 および R 6 はそれぞれ独立して、水素原子またはC $1\sim4$ アルキル基を表わす。)、
- 5 (xii) 炭素環基、または
 - (xiii) ヘテロ環基を表わし、

R21

- (i) 水素原子、
- (ii) C1~4アルキル基、
- 10 (iii) ハロゲン原子、または
 - (iv) トリハロメチル基を表わし、

Cycl基は



Cyc2基は

- 15 (i) 炭素環基、または
 - (ii) ヘテロ環基を表わし、

R3は

- (i) 水素原子、
- (ii) C1~8アルキル基、
- 20 (iii) ハロゲン原子、
 - (iv) C1~4アルコキシ基、
 - (v) ニトロ基、
 - (vi) トリハロメチル基、
 - (vii) トリハロメトキシ基、
- 25 (viii) トリハロメチルチオ基、

- (ix) シアノ基、または
- (x) C1~4アルキルチオ基を表わし、

R 4 は

5 (ii) 2, 4ーチアゾリジンジオン-5-イル基を表わし、

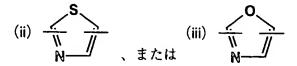
A 4 は

- (i) 単結合、
- (ii) C1~4アルキレン基、
- (iii) -C1~4アルキレン-O-基、または
- 10 (iv) $-C1 \sim 4$ アルキレン -S -基を表わし、

 R^7 、 R^8 および R^9 はそれぞれ独立して、水素原子、または $C^1 \sim 4$ アルキル基を表わす。

ただし、

- (1) R 4 は 2 位または 3 位に結合するものとし、
- 15 (2) R 4 が 3 位に結合し、A 4 が単結合またはメチレンを表わし、A 3 が C H を表わし、C y c 1 がベンゼンを表わすとき、A 1 はメチレン、エチレン、またはビニレンを表わすものとする。) で示されるカルボン酸誘導体、それらの非毒性塩、またはそれらの水和物。
- 20 5. 請求の範囲 4 記載の一般式 (I) で示される化合物のうち、Cycl基が



を表わす請求の範囲の4記載の化合物、それらの非毒性塩、またはそれらの水 和物。

- 6. 化合物が、
- 1) 5-(3-(ビフェニル-4-イルメトキシ)フェニル)ペンタン酸·メチルエステル、
- 5 2) 4-(3-(ビフェニル-4-イルメトキシ)フェニル)ブタン酸・メチル エステル、

 - 4) 6-(3-(2-(5-x)+v-2-7)x-v+v)x-v-4-v)x
- 10 トキシ)フェニル) ヘキサン酸・メチルエステル、
- 15 7) 5-(2-(2-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニル) ペンタン酸・メチルエステル、

 - 9) 5-(3-(3-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル) プ
- 20 ロポキシ) フェニル) ペンタン酸・メチルエステル、
 - 10) 2-(3-(2-(5-x)) ない 2-(4-x) ない 2-(
- 25 12) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-プロピルフェニル) オキサゾールー4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸・メチルエステル、
 - 13) 2-(3-(2-(5-x)+v-2-(4-4)))

サゾールー4ーイル)エトキシ)フェニル)酢酸・メチルエステル、

- 14) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-(2-)3+)2-(3-(3-)3+(3
- 15) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-t-ブチルフェニル) オキサ
- 5 ゾールー4ーイル)エトキシ)フェニル)酢酸・メチルエステル、

 - 17) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(3,4-)3+)3+ キサゾール-4-(3-(5-)3+)3+ では、 すい では、 すい では、 すい では、 すい では、 すい こう では、 すい こう では、 こう では、 こう では、 こう では、 こう では、 こう では、 こう にんしょう はい こう にんしょう こう にんしょう にんしょく にん
- 10 18) 2-(3-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル)メトキシ)フェニル) 酢酸・メチルエステル、

 - 20) $2 (3 (3 (5 \lambda + \mu 2 \tau + \mu + \tau + \mu + \mu 4 4\mu))$
- 15 プロポキシ)フェニル)酢酸・メチルエステル、

 - 22) 2-(3-(2-(5-x)) 2-(3-2) 2
- 20 23) 2-(3-(2-(5-x+2)-2-x+2) (3-(2-(5-x+2)-2-x+2) (3-(2-x+2)-2-x+2) (3-(2-x+2)-2-x+2
 - 24) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)7+(4-)7+)2-(4-)7+(4
 - 25) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-クロロフェニル) オキサゾー
- 25 ルー4ーイル)エトキシ)フェニル)酢酸・メチルエステル、
 - 26) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(2-)3+)3+ かつ 2-(3-(2-)3+)3+ かつ 3-(2-)3+ かい 3-(2-)3+ かい

27) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(3-)3+)3+ 2-(3-)3+(3-

- (28) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-トリフルオロメチルフェニル) オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸・メチルエステル、
- 5 29) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)2+)3+ する 2-(4-)2+3+ ない 2-(4-)2+ ない 3-(4-)2+ ない
 - 30) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)2-(4-)2-(3-)3+)3-(3-)3-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)2-(4-)2-(3-)3-(2-)3-(3-)3-(3-)3-(4-)2-(4-)2-(4-)2-(12-)3-
 - 31) 2-(3-(2-(5-)3+))-2-(3-)-4-)3+)
- 10 オキサゾールー4ーイル)エトキシ)フェニル)酢酸・メチルエステル、
 - 32) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)3+ では、 (4-)3+(3-)3+(
 - 33) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)3+ かつ (4-)3+(3
- 15 34) 5-(3-(ピフェニル-4-イルメトキシ)フェニル)ペンタン酸、
 - 35) 4-(3-(ビフェニル-4-イルメトキシ)フェニル)ブタン酸、
 - 36) 4-(3-(2-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル) エトキシ)フェニル)プタン酸、
 - 37) $6 (3 (2 (5 \cancel{5} + \cancel{5}$
- 20 エトキシ)フェニル)ヘキサン酸、
 - 38) 5-(3-(2-(5-x)) カーション (3-(5-x)) ストキシ) フェニル) ペンタン酸、
- 25 40) 5-(2-(2-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル) エトキシ)フェニル) ペンタン酸、
 - 41) 2 (3 (2 (5 x + y + u 2 z + z + y + u 4 4 u))

エトキシ) フェニル) 酢酸・メチルエステル、

- 43) 2-(3-(2-(5-x)+w-2-(4-x)+w)+w)
- 5 ルー4ーイル)エトキシ)フェニル)酢酸、
 - 44) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)3+ かつ (4-)3+(3
 - 45) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-プロビルフェニル)) オキサゾ -ル-4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸、
- 10 46) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)4-(4-)3+(4-)4-(4
 - 47) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-(2-)3+)2-(4-(2-)3+)2-(2-)3+(2-)3
 - 48) 2-(3-(2-(5-x)+w-2-(4-t-x)+w-2+w))
- 15 ゾールー4ーイル)エトキシ)フェニル)酢酸、
 - 49) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-メトキシフェニル) オキサゾ -ル-4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸、
 - 50) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(3,4-ジメトキシフェニル)) オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸、
- 20 51) 2-(3-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル)メトキシ)フェニル) 酢酸、

 - 53) $2 (3 (3 (5 \cancel{5} + \cancel{5}$
- 25 プロポキシ)フェニル) 酢酸、
 - 54) 2-(3-(2-(2-7 x = n x + + + y n 4 4 n x + + y n 4 4 n x + + y n 4 n x + x + y n 4 n x + y y x + y x + y y x + y x + y y x +

55) 2-(3-(2-(5-x+n-2-(3-p-n-4-x+n-2-n))オキサゾールー4ーイル) エトキシ) フェニル) 酢酸、

- 56) 2-(3-(2-(5-x+n-2-x+n+y-n-4-x+n)) エトキシ) フェニル) 酢酸、
- 5 57) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-プチルフェニル)) オキサゾール-4-(4-7-1) エトキシ)フェニル) 酢酸、
 - 58) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-クロロフェニル) オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸、
 - 59) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(2-メチルフェニル) オキサゾー
- 10 ルー4ーイル)エトキシ)フェニル)酢酸、

- 60) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(3-)3+)3+ かつ (3-)3+ かい (3
- 61) 2-(3-(2-(5-)3+)) 2-(4-トリフルオロメチルフェニル) オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸、
- 15 62) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-フルオロフェニル) オキサゾ -ル-4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸、
 - 63) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)2
 - 64) 2-(3-(2-(5-x)+v-2-(3-x)+v-4-x)+v-2x-v)
- 20 オキサゾールー4ーイル)エトキシ)フェニル)酢酸、
 - 65) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)3+ では、(4-)3+(3
- 25 67) 2-(3-(2-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル)エチルチオ) フェニル) 酢酸・メチルエステル、
 - 68) 2-(3-(2-(5-x)+v-2-7)x-v+4)v-v-4-4v)

エチルチオ)フェニル)酢酸、またはそれらの非毒性塩、またはそれらの水和物である請求の範囲4記載の化合物。

- 7. 化合物が、
- 5 1) 2-(3-(4-(4-メチルフェニル) チアゾール-2-イルメトキシ)フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、
 - 2) 2-(3-(3-(ビフェニル-4-イルメトキシ) フェニル) プロビルチオ) 酢酸・メチルエステル、
 - 3) $2 (3 (3 (4 (4 \cancel{y} + \cancel{y} \cancel$
- 10 キシ)フェニル)プロピルチオ)酢酸・メチルエステル、
 - 4) 2-(3-(ビフェニルー4-イルメトキシ)フェニルメチルチオ) 酢酸・ メチルエステル、
 - 5) 2-(3-(2-(5-)3+))-2-(3-(2-(5-)3+))-2-(3-(2-(5-)3+))-2-(3-(2-(5-)3+))-2-(3-(2-(5-)3+))-2-(3-(2-(5-)3+))-2-(3-(2-(5-)3+))-2-(3-(2-(5-)3+))-2-(3-(2-(5-)3+))-2-(3-(2-)3+))-2-(3-(2-)3+(2-)3+(2-)3
- 15 6) 2-(3-(3-(2-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニル) プロピルチオ) 酢酸・メチルエステル、
 - 7) 2-(3-(2-(ビフェニル-4-イル)エトキシ)フェニルメチルチオ)酢酸・メチルエステル、
 - 8) 2-(4-クロロ-3-(2-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-
- 20 4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、
 - 9) 2-(4-0) -(4-(4-x) -(4-x) -
 - 10) 2-(3-(ピフェニル-4-イルメトキシ)-4-クロロフェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、
- 25 11) 2-(3-((2E)-3-(ビフェニル-4-4ル)) プロペニルオキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、
 - 12) 2-(3-(3-(ビフェニル-4-イル) プロポキシ) フェニルメチル

チオ) 酢酸・メチルエステル、

- 13) 2-(3-(ビフェニル-4-イルメトキシ) ピリジン-5-イルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、
- 14) 2-(3-(4'-プロピルビフェニル-4-イルメトキシ) フェニルメ
- 5 チルチオ) 酢酸・メチルエステル、
 - 15) 2-(3-(4-(ピリジン-4-14)) フェニルメトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、
 - 16) 2-(3-(4-(ピリジン-3-4ル)) フェニルメトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、
- 10 17) 2-(3-(4-(1, 3-ジオキサインダン-5-イル) フェニルメトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、
 - 18) 2-(3-(4-(ピリジン-2-4ル)) フェニルメトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、
 - 19) 2-(3-(4-(1, 3-ジオキサインダン-4-イル) フェニルメト
- 15 キシ)フェニルメチルチオ)酢酸・メチルエステル、
 - 20) 2-(3-(2-フェニルチアゾール-4-イルメトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、
- 20 22) 2-(3-(2-(2-7)) エルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、

 - 24) 2-(3-(2-(5-x)+v-2-(1, 3-v)+v+1)+v+1)
- 25 イル)オキサゾールー4ーイル)エトキシ)フェニルメチルチオ)酢酸・メチ ルエステル、
 - 25) 2 (3 (5 3) + (

フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、

- 27) 2-(3-(2-(5-x)+u-2-(2-x)+u)+u)
- 5 ルー4ーイル)エトキシ)フェニルメチルチオ)酢酸・メチルエステル、
 - 28) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(3-)3+)3+ (3-) 2-(3-)3+ (3-) 3-3+ (3
- - 32) 2-(3-(2-(5-x))-2-7x-2+y)-2-4-4v
- 15 -1-メチルエトキシ)フェニルメチルチオ)酢酸・メチルエステル、
 - 33) 2-(3-(2-(5-)3+)2-2-)3+) では、 (3-(2-(5-)3+)2-2-)3+(3
- 20 35) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-エチルフェニル) オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、

 - 37) $2-(3-(2-(5-x)+u-2-(4-4y)^2)^2)$
- 25 サゾールー4ーイル)エトキシ)フェニルメチルチオ)酢酸・メチルエステル、
 38) 2ー(3-(2-(5-メチルー2-フェニルチアゾールー4ーイル)エトキシ)フェニルメチルチオ)酢酸・メチルエステル、

- 40) 2-(3-(2-(5-x+2)-2-x+2) + y+2 + y+2
- 5 41) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-ペンチルフェニル)) オキサゾ $-\nu-4-4\nu$ エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、
 - 42) 2-(3-(2-(5-)3+)2-2-2) ない 2-(3-(5-)3+)2-2-2 イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、
 - 43) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-(2-メチルプロピル) フェ
- 10 ニル) オキサゾールー4ーイル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、
 - 44) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-t-プチルフェニル)) オキサ ブールー4ーイル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、
 - 45) 2-(3-(2-(5-)4+))-2-(4-)20
- 15 キサゾールー4 ーイル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、
 - 46) 2-(3-(5-x+n-2-(1,3-y+n+1)) すキサゾールー 4-(1,3-y+n+1) 酢酸・メチルエステル、
- 20 47) 2-(3-(5-x)+v-2-(4-x)) ない 2-(3-x) ない 2-(3-x
 - 48) 2-(3-(2-(4-)3+) 2-)
 - 49) $2 (3 (2 (5 \cancel{y} + \cancel{v} 2 (3, 4 \cancel{y} \cancel{y} + 7 + \cancel{y} + 7)))$
- 25 キサゾールー4 ーイル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、
 - 50) $2 (3 (2 (5 \lambda + \mu 2 (4 \lambda + \mu + \mu + \mu + 2 1 4\mu)))$

オキサゾールー 4 ーイル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、

- 51) 2-(3-(2-(5-x)) カー 2-(2-x) かい 2-(
- 5 52) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(チオフェン-2-イル) オキサゾ ール-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、
 - 53) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+) す 3-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+) す 3-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+) す 3-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+) す か 3-(3-(3-(5-)3+)2-(4-)3+) す か 3-(3-(3-(5-)3+)2-(4-)3+) す か 3-(3-(5-)3+)2-(4-)3+ か 3-(5-(5-)3+)2-(5-(5-)3+(5-(5-)3+)2-(5-(5-)3+(5-(5-)3+(5-)3+(5-(5-)3+(5-(5-)3+(5-(5-)3+(5-)3+(5-(5-)3+(5-(5-
- 10 54) 2-(3-(2-(5-メチル-2-シクロペンチルオキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、

 - 56) 2-(3-(2-(5-)4+))-2-(4-(1, 2, 3-)4)
- 15 ルー4ーイル) フェニル) オキサゾールー4ーイル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、
 - 57) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-(4-メチル-1, 2, 3- チアジアゾール-5-イル) フェニル) オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、
- 20 58) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(7-)3+)3+ では、-4-(7-)3+(7-)3+ では、-4-(7-)3+(7-)3+ では、-4-(7-)3+(7-)3+ では、-4-(7-)3+(7-)3+ では、-4-(7-)3+(7-)3+ では、-4-(7-)3+(7-)3+ では、-4-(7-)3+(7-)3+ では、-4-(7-)3+(7-)3
 - 59) 2-(3-(2-(5-x+n-2-(ピリジン-4-4n))) オキサゾールー4-4ル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、
 - 60) 2-(3-(2-(5-x)+v-2-7)+v+v-v-4-4v)
- 25 エトキシ) フェニルメトキシ) 酢酸・t-ブチルエステル、
 - 61) 2-(3-(2-(5-x)) カー 2-(2-(2-x)) かい 2-(2-x) かい

- 63) 2-(3-(3-(ビフェニル-4-イルメトキシ) フェニル) プロピル ・ チオ) 酢酸、
- 5 64) 2-(3-(3-(4-(4-メチルフェニル) チアゾール-2-イルメトキシ) フェニル) プロピルチオ) 酢酸、
 - 65) 2-(3-(ビフェニル-4-イルメトキシ)フェニルメチルチオ)酢酸、
- 10 67) 2 (3 (2 (5 メチル 2 フェニルオキサゾール 4 イル) エトキシ) フェニル) プロピルチオ) 酢酸、
 - 68) 2-(3-(2-(ビフェニル-4-4ル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、
- 15 -4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、
 - 70) 2-(4-0) -(4-(4-x) -(4-x) -(4-x)
 - 71) 2-(3-(ビフェニルー4-イルメトキシ)-4-クロロフェニルメチルチオ) 酢酸、
- 20 72) 2-(3-((2E)-3-(ビフェニル-4-1) プロペニルオキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、
 - 73) 2-(3-(3-(ビフェニル-4-4ル)) プロポキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、
 - 74) 2 (3 (ピフェニルー4 イルメトキシ) ピリジンー5 イルメチル
- 25 チオ) 酢酸、
 - 75) 2-(3-(4'-) つプロピルビフェニル-4- イルメトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、

76) 2-(3-(4-(ピリジン-4-1) フェニルメトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、

- 77) 2-(3-(4-(ピリジン-3-4ル)) フェニルメトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、
- 5 78) 2-(3-(4-(1, 3-ジオキサインダン-5-イル) フェニルメトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、
 - 79) 2-(3-(4-(ピリジン-2-4ル)) フェニルメトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、
- 80) 2-(3-(4-(1,3-i)) オン) フェニルメト 10 キシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、
- 15 83) 2-(3-(2-(2-フェニルチアゾール-4-イル) エトキシ) フェ ニルメチルチオ) 酢酸、
 - 84) 2-(3-(2-(2-) エニルオキサゾール-4-) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、
 - 85) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(1, 3-ジオキサインダン-5-
- 20 イル)オキサゾールー4ーイル)エトキシ)フェニルメチルチオ)酢酸、
 - 86) 2-(3-(5-)メチル-2-)フェニルオキサゾールー4ーイルメトキシ)フェニルメチルチオ) 酢酸、
 - 87) 2-(3-(3-(5-)3+)2-2-) では、 2-(3-(5-)3+)2-2-1 では、 2-(3-(5-)3+)2-2-1 では、 2-(3-(5-)3+)2-2-1 では、 2-(3-(5-)3+)2-2-1 では、 2-(3-(5-)3+)2-2-1 では、 2-(3-(5-)3+)2-2-1 では、 2-(3-(5-)3+)2-1 では、2-(3-(5-)3+)2-1 では、2-(3-(5-)3+
- - 89) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(3-メチルフェニル) オキサゾー

ルー4ーイル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、

- 91) 2-(3-(2-(5-)3+))-2-7
- 5 エトキシ) 5 クロロフェニルメチルチオ) 酢酸、
- 10 94) 2-(3-(2-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル) プロポキシ)フェニルメチルチオ) 酢酸、
 - 95) 2-(3-(2-(5-)3+)) フェニルメチルチオ) プロパン酸・ナトリウム塩、
 - 96) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-エチルフェニル) オキサゾー
- 15 ルー4ーイル)エトキシ)フェニルメチルチオ)酢酸、
 - 97) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)7-(2-(4-)7-2-)3+) する (4-)7-(2-)3-(2
- 20 99) 2-(3-(2-(5-メチル-2-フェニルチアゾール-4-イル) エトキシ)フェニルメチルチオ) 酢酸、
 - 100) 2-(3-(2-(5-x)) 2-(4-x) + 2-(4-x) +
 - 101) 2 (3 (2 (5 x + y 2 y + y + y + y y 4 4 4 y))
- 25 エトキシ)フェニルメチルチオ)酢酸、
 - 102) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)3+ では、(4-)3+(3-)3+(

103) 2-(3-(2-(5-メチル-2-シクロヘキシルオキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、

- 104) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-(2-)3+)2-(2-)3+)2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-(2-)3+)2-(3-(2-)3+(
- 5 105) 2-(3-(2-(5-x)) 2-(4-t-x)) オキサ ゾールー4ーイル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、
 - 106) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-シクロヘキシルフェニル)) オ キサゾールー4ーイル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、
 - 107) 2-(3-(5-x)+u-2-(1, 3-y)+v+1)
- 10 オキサゾールー4ーイルメトキシ)フェニルメチルチオ)酢酸、
 - 108) 2-(3-(5-)3+) 2-(4-)7 (4-)
 - 109) 2-(3-(2-(4-)3+)2-2-7) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、
- - 112) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(ピリジン-2-イル) オキサゾー
- 20 ルー4ーイル)エトキシ)フェニルメチルチオ)酢酸、
 - 113) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(チオフェン-2-イル)) オキサゾ -ル-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、
- 25 115) 2-(3-(2-(5-)3+)2-2-2) 115) 2-(3-(2-(5-)3+)2-2-2) 116) 117 (3-(3-(2-(5-)3+)2-2) 117 (3-(2-(5-)3+

イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、

- 117) 2-(3-(2-(5-x+n-2-(4-(1, 2, 3-+ring) Times 2-(4-(1, 2, 3--ring) Tim
- 5 118) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-(4-メチル-1, 2, 3-チアジアゾール-5-イル) フェニル) オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、
- 10 120) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(ピリジン-4-イル) オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、
 - 121) 2-(3-(2-(5-x)) 121) 2-(3-(2-(5-x))) 121) エトキシ)フェニルメトキシ)酢酸、
 - 122) 2-(3-(2-(5-x))-2-(2-(2-3))+3-4)
- 15 ルー4ーイル)エトキシ)フェニルメチルチオ)酢酸、
 - 123) 2-(3-(2-(5-x)) 2-(3-x) 2-(3-(5-x)) 2-(5-x) 2-(5
 - 124) 2-(3-(2-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) -2-メチルプロパン酸、
- 20 125) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(1,3-ジオキサインダン-5-イル)オキサゾール-4-イル)エトキシ)フェニルメトキシ)酢酸・t-ブ チルエステル、
- 25 それらの非毒性塩、またはそれらの水和物である請求の範囲 4 記載の化合物。
 - 8. 化合物が、

1) 6-(3-(4-(4-)3+)7+)7+(3-)3+(3-

- 2) 4-(3-(4-(4-メチルフェニル) チアゾール-2-イルメトキシ)フェニル) ブタン酸・メチルエステル、
- - 4) 2-(5-(ビフェニル-4-イルメトキシ)-2-ニトロフェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、
- 5) 2-(3-(ビフェニルー4-イルメトキシ)-4-ニトロフェニルメチル10 チオ) 酢酸・メチルエステル、
 - 6) 2-(3-(2-(5-x+n-2-(4-h)) フェニルメチルフェニル) オキサゾールー 4-4ル)エトキシ)フェニルメチルチオ)酢酸・メチルエステル、
 - 7) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-フルオロフェニル) オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、

15

- 9) 2-(3-(2-(5-x)) 2-x) 2-x + 2-x +
- 20 10) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)2-(4-)3+(4-3+)3+3+(4-3+)3+(4-3+3+)3+(4-3+3+)3+(4-3+3+)3+(4-3+3+)3+(4-3+3+)3+(4-3+3+)3+(4-3+3+(4-3+3+)3+(4-3+3+)3+(4-3+3+)3+(4-3+3+)3+(4-3+3+)3+(4-3+3+3+(4-3+3+)3+(4-3+3+)3+(4-3+3+(4-3+3+)3+(4-3+3+)3+(4-3+3+(4-3+)3+(4-3+
 - 11) 2-(1-(3-(2-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニル) エチルチオ) 酢酸・メチルエステル、
 - 12) 2-(3-(2-(5-トリフルオロメチル-2-フェニルオキサゾール
- 25 -4-4ル)エトキシ)フェニルメチルチオ)酢酸・メチルエステル、

チルチオ) 酢酸・メチルエステル、

10

14) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(2,3,5,6-テトラフルオロ-4-メチルフェニル) オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、

- 5 15) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(3-クロロ-4-メチルフェニル) オキサゾールー 4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、
 - 16) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)17)2+17)16 17 2 (4-)17
 - 17) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(3,4,5-)13+)2-(3-(3-4,5-)13+)2-(3-4,5-)13+13-(3-4,5-)13-(3-5,5-)13-(3-5,5-)13-(3-5,5-)13-(3-5,5-)13-(3-5,5-)13-(3-5,5-)13-(3-5,5-)13-(3-5,5-)13-(3-5,5-)13-(3-5,5-)13-(3-5,5-)13-(3-5,5-)13-(3-5,5-)13-(3-5,5-)13-(3-5,5-)13-(3-5,5-)13-(3-5,5-)13-(3-5,5-)1
- 18) 2-(3-(2-(5-)3+))-2-(4-)3+) 非サ 3-(3-(2-(5-)3+)) が 3-(3-(2-(5-)3+)) が 3-(3-)3+
 - オキサゾールー4ーイル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸・メチルエステル、
 - 20) 2-(3-(2-(5-)4+)-2-(1, 3-)3++)4)
- 20 イル)オキサゾールー4ーイル)エトキシ)フェニル)酢酸・メチルエステル、
 - 21) 2-(3-(2-(5-x))-2-(3, 4, 5-y)+2-2-(3, 4, 5-y)
 - ル)オキサゾールー4ーイル)エトキシ)フェニル)酢酸・メチルエステル、

 - ル) オキサゾールー4ーイル) エトキシ) フェニル) 酢酸・メチルエステル、
- 25 23) 2-(3-(2-(5-x+2)-2-(2,2-3)) 3-3 オキサインダン-5-4ル) オキサゾール-4-4ル) エトキシ) フェニル) 酢酸・メチルエステル、

24) 2-(3-(2-(5-x)) 2-(4-x) 2

- 25) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)2-(4-)2-(2-)3+)3+ ルー4-(3-)3+(
- 26) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-シクロヘキシルフェニル) オ キサゾール-4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸・メチルエステル、
- 10 28) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(チオフェン-2-イル)) オキサゾ -ル-4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸・メチルエステル、
 - 29) 2-(3-(2-(5-x)) ない 2-(7-x) ない 2-(7-x) ない 2-(7-x) ない 3-(7-x) ない 3-(
 - 30) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(ピリジン-2-イル) オキサゾー
- 15 ルー4ーイル)エトキシ)フェニル)酢酸・メチルエステル、
 - 31) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)2-(4-)3+)2-(3-(5-)3+)2-(4-)3+(4
 - 32) 2-(3-(2-(5-x)+w-2-(2, 3, 5, 6-x)+5))
- 20 4 メチルフェニル) オキサゾール 4 イル) エトキシ) フェニル) 酢酸・ メチルエステル、

 - 34) $2 (3 (2 (5 \cancel{y} + \cancel{v} 2 \cancel{v} \cancel{v} + \cancel{v} + \cancel{v} + \cancel{v} \cancel{v} 4 \cancel{v} + \cancel{v}$
- 25 イル)エトキシ)フェニル)酢酸・メチルエステル、
 - 35) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(2-(2-)3-)3+)3+ かつ (2-(5-)3+)2-(2-(2-)3-)3+ かつ (2-(5-)3+)2-(2-(2-)3+)3+ かつ (2-(5-)3+)2-(2-(2-)3+)3+ かつ (2-(5-)3+)2-(2-(2-)3+)3+ かい (2-(5-)3+)2-(2-(2-)3+)3+ かい (2-(5-)3+)2-(2-(2-)3+)3+ かい (2-(5-)3+)2-(2-(2-)3+)3+ かい (2-(5-)3+)2-(2-(2-)3+)3+ かい (2-(5-)3+)2-(2-(2-)3+)3+ かい (2-(5-)3+)2-(2-(2-)3+(2-(2-)3+)2-(2-(2-)3+(2-)3+(2-(2-)3+(2-(2-)3+(2-)3+(2-(2-)3+(2-(2-)3+(2-(2-)3+(2-(2-)3+(2-(2-)3

36) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(ピリジン-4-イル)) オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸・メチルエステル、

- 37) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-メチルピペラジン-1-イル)チアゾール-4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸・メチルエステル、
- - 39) 2-(3-(2-(5-メチル-2-シクロプロピルオキサゾール-4-イル)エトキシ)フェニル) 酢酸・メチルエステル、
 - 40) 2-(3-(2-(5-x)+u-2-(4))v-2-4u) x+4v-4
- 10 ルー4ーイル)エトキシ)フェニル)酢酸・メチルエステル、

 - 42) 4-(3-(4-(4-メチルフェニル) チアゾール-2-イルメトキシ) フェニル) プタン酸、
- - 44) 2-(5-(ビフェニル-4-イルメトキシ)-2-ニトロフェニルメチルチオ) 酢酸、
 - 45) 2-(3-(ビフェニル-4-イルメトキシ) -4-ニトロフェニルメチ
- 20 ルチオ) 酢酸、
 - 46) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-トリフルオロメチルフェニル) オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、
 - 47) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)7+)3+ する (4-7)(3-(4-7))3+ ない (4-7)(4-7)(3-(4-7))3+ ない (4-7)(4-7)(4-7) ない (4-7)(4-7) ない (4-7)(
- 25 48) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-クロロフェニル) オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、

エトキシ)フェニル)-2-メチルプロパン酸、

- 50) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)2-(4-)3+ かい 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)3+ かい 3-(4-)3+ かい 3-(4-)3+
- 51) 2-(1-(3-(2-(5-メチル-2-フェニルオキサゾール-4-
- 5 イル) エトキシ) フェニル) エチルチオ) 酢酸、
 - 52) 2-(3-(2-(5-h)) フェニルオロメチルー2ーフェニルオキサゾールー4ーイル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、
- 10 チルチオ) 酢酸、
 - 54) 2-(3-(2-(5-x)) 2-(2, 3, 5, 6-x) 2-(2-x) 2-
 - 55) 2-(3-(2-(5-)3+))-2-(3-)2
- 15 オキサゾールー4ーイル)エトキシ)フェニルメチルチオ)酢酸、
 - **56)** 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-トリフルオロメトキシフェニ
 - ル)オキサゾールー4ーイル)エトキシ)フェニルメチルチオ)酢酸、

 - ル) オキサゾールー4ーイル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、
- 20 58) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)3+ゾール-4-イル) エトキシ) フェニルメチルチオ) 酢酸、
 - 59) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(3-)3+)2-(3-)3+(3
 - 60) 2-(3-(2-(5-)4+))-2-(1, 3-)3++)4)
- 25 イル) オキサゾールー4ーイル) エトキシ) フェニル) 酢酸、
 - 61) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(3,4,5-)13+)3+(3-

- 63) 2-(3-(2-(5-x+n-2-(2, 2-y))n+n-1, 3-y)x+y-2-(2, 2-y)n+n-1
- 5 酢酸、

 - 65) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)2-(4-)2-(4-)2-(4-)2-(4-)2-(4-)2-(12-
- 10 66) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-シクロヘキシルフェニル) オ キサゾール-4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸、
 - 67) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+) まサゾール-4-(4-)3+(4-)3
 - 68) 2-(3-(2-(5-x))+2-(5-x)+2
- 15 ールー4ーイル) エトキシ) フェニル) 酢酸、

 - 70) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(ビリジン-2-イル) オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸、
- 20 71) 2-(3-(2-(5-x)) 2-(4-x) 2-(4-x) 3-4 2 3-4 2 3-4 2 3-4
 - 72) 2-(3-(2-(5-x)) 2-(2, 3, 5, 6-x) 2-(3-(5-x)) 2-(2, 3, 5, 6-x) 2-(3-(5-x)) 2-(3-(5-x)) 2-(3-(5-x)) 2-(3-(5-x)) 2-(2-(5-x)) 2-(2-(5-x
 - 73) 2-(3-(2-(5-x))-2-2)
- 25 イル)エトキシ)フェニル)酢酸、
 - 74) 2-(3-(2-(5-)3+) 2-)

- 76) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(2-(2-)3+)3+)3+(2-3-)
- 5 77) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(4-メチルピペラジン-1-イル)チアゾールー4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸、
 - 78) 2-(3-(2-(5-)3+)2-(4-)3+)3+ プール-4-(4-)3+ でで、
 アン・フェニル)
 すい
 では、
 には、
 では、
 には、
 では、
 には、
 には、
 - 79) 2-(3-(2-(5-メチル-2-シクロプロピルオキサゾール-4-
- 10 イル)エトキシ)フェニル)酢酸、
 - 80) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(キノリン-2-イル)) オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸、
- 15 82) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(3-トリフルオロメトキシフェニル) オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸・メチルエステル、
 - 83) 2-(3-(2-(5-メチル-2-(2-トリフルオロメトキシフェニル) オキサゾール-4-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸・メチルエステル、
 - 84) $2-(3-(2-(4-x)+\nu-2-7)+\nu+1)$
- 20 エトキシ)フェニル)酢酸・メチルエステル、

 - 86) 2-(3-(2-(5-x)+u-2-(2-1)) 7 (2-1) 1 (2
- 25 87) 2-(3-(2-(4-メチル-2-フェニルオキサゾール-5-イル) エトキシ) フェニル) 酢酸、またはそれらの非毒性塩、またはそれらの水和物である請求の範囲 4 記載の化合物。

配列表

Sequence Listing

<110> 0NO Pharmaceutical Co., Ltd.

<120> Carboxylic acid derivatives and medicines containing the same as the active ingredient

<130> ONF-2923PCT

<150> JP 10-058444

<151> 1998-03-10

<150> JP 10-087560

<151> 1998-03-31

<160> 3

<210> 1

<211> 85

<212> DNA

<213> Artificial sequence

<220>

<223> Enhancer sequence including 4 times repeated Gal4 protein response sequences

<400> 1

tcgacggagt actgtcctcc gcgacggagt actgtcctcc gcgacggagt actgtcctcc 60 gcgacggagt actgtcctcc gagct 85

<210> 2

<211> 9

<212> PRT

<213> Unknown

<220>

<223> Nuclear localization signal derived from SV-40 T-antigen

<400> 2

Ala Pro Lys Lys Lys Arg Lys Val Gly
1 5

<210> 3

<211> 9

<212> PRT

<213> Influenza virus

<220>

<223> hemagglutinin epitope

<400> 3

Tyr Pro Tyr Asp Val Pro Asp Tyr Ala 1 5

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP99/01134

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl ⁶ C07C62/34, C07C69/734, C07C323/52, C07D213/30, C07D263/32, C07D277/24, C07D317/54, C07D413/04, C07D417/04, C07D417/12, According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC								
B. FIELDS SEARCHED								
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) Int.Cl ⁶ C07C62/34, C07C69/734, C07C323/52, C07D213/30, C07D263/32, C07D277/24, C07D317/54, C07D413/04, C07D417/04, C07D417/12,								
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched								
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) CAPLUS (STN), REGISTRY (STN)								
C. DOCU	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT							
Category*	Citation of document, with indication, where app	propriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.					
X A	JP, 3-101669, A (Roussel Ucl 26 April, 1991 (26. 04. 91) & EP, 402246, A1	Laf),	4-8 1-3					
A JP, 4-217966, A (Bristlol-My 7 August, 1992 (07. 08. 92) & EP, 434034, A1 & US, 5262		-	1-8					
A	JP, 9-323982, A (Japan Tobacco Inc.), 16 December, 1997 (16. 12. 97) & WO, 98/07699, A1		1-8					
		·	·					
Furthe	er documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.	<u> </u>					
* Special *A" docum conside *E" earlier *L" docum cited to special *O" docum means *P" docum the prior	categories of cited documents: ent defining the general state of the art which is not reed to be of particular relevance document but published on or after the international filing date ent which may throw doubts on priority claim(s) or which is o establish the publication date of another citation or other (reason (as specified)) ent referring to an oral disclosure, use, exhibition or other tent published prior to the international filing date but later than ority date claimed	"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "&" document member of the same patent family Date of mailing of the international search report						
1 Ju	actual completion of the international search ine, 1999 (01. 06. 99)	15 June, 1999 (15.						
	mailing address of the ISA/ anese Patent Office	Authorized officer						
Facsimile No.		Telephone No.						

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP99/01134

A. (Continuation) CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER A61K31/19, A61K31/215, A61K31/42, A61K31/425, A61K31/44, A61K31/36

B. (Continuation) FIELDS SEARCHED

A61K31/19, A61K31/215, A61K31/42, A61K31/425, A61K31/44, A61K31/36

国際調査報告

発明の風する分野の分類(国際特許分類(IPC)) CO7C62/34, CO7C69/734, CO7C323/52, CO7D213/30, CO7D263/32, CO7D277/24, Int. Cl. 4 CO7D317/54, CO7D413/04, CO7D417/04, CO7D417/12, A61K31/19, A61K31/215, A61K31/42, A61K31/425, A61K31/44, A61K31/36 調査を行った分野 調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC)) CO7C62/34, CO7C69/734, CO7C323/52, CO7D213/30, CO7D263/32, CO7D277/24, Int. Cl. 4 CO7D317/54, CO7D413/04, CO7D417/04, CO7D417/12, A61K31/19, A61K31/215, A61K31/42, A61K31/425, A61K31/44, A61K31/36 最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの 国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語) CAPLUS (STN), REGISTRY (STN) 関連すると認められる文献 関連する 引用文献の 引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示 請求の範囲の番号 カテゴリー* $4 \sim 8$ JP. 3-101669. A (ルセルーユクラフ) X $1 \sim 3$ 26.4月.1991(26.04.91) &EP,402246,A1 Α JP.4-217966,A(ブリストルーマイヤーズ スクイブ カンパニー) $1 \sim 8$ Α 7.8月.1992 (07.08.92) &EP.434034, A1 &US, 5262540, A $1 \sim 8$ JP, 9-323982, A (日本たばこ産業株式会社) Α 16. 12月. 1997 (16. 12. 97) &WO, 98/07699, A1 □ パテントファミリーに関する別紙を参照。 □ C棚の続きにも文献が列挙されている。 の日の後に公表された文献 * 引用文献のカテゴリー 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す て出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理 論の理解のために引用するもの 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 以後に公表されたもの 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに 文献(理由を付す) よって進歩性がないと考えられるもの 「O」ロ頭による開示、使用、展示等に含及する文献 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願 「&」同一パテントファミリー文献 国際調査報告の発送日 国際調査を完了した日 01.06.99 15.06.99 特許庁審査官(権限のある職員) 4 H 9049 国際調査機関の名称及びあて先 . [印] 日本国特許庁(ISA/JP) 本堂 裕司 郵便番号100-8915 電話番号 03-3581-1101 内線 3443 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

7/1